

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.160 (広島県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
広島県 001 荒谷土居屋敷跡 (東広島市西条町)	広島県教育委員会『荒谷土居屋敷跡発掘調査概報・国道2号線の改築工事に係る』(1980) PP. 1-15	室町時代 (14-15c)	杭。	_____
広島県 002 大宮遺跡 (深安郡神辺町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『大宮遺跡発掘調査報告書・兼代地区I』(1986) PP. 1-60 広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第51集 (財)広島県埋蔵文化財調査センター『大宮遺跡発掘調査報告書・九戸田地区I・II』(1988) PP. 1-76 広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第66集	弥生時代前期 弥生時代後期-	[兼代地区] 板状品(農具?)板、杭。 [九戸田地区] 梯子状不明品。	_____
広島県 003 福正寺北遺跡 (三次市和知町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『福正寺北遺跡群』(1990) PP. 1-36 広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第87集	江戸時代	棺材(板・角材)。	_____
広島県 004 安宿遺跡 (賀茂郡豊栄町)	豊栄町教育委員会『広島県賀茂郡豊栄町埋蔵文化財基礎調査報告書』(1972)	弥生時代?	削り物(舟舟?)。	_____
広島県 005 道照遺跡 (東広島市西条町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『道照遺跡-西条バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(1982) PP. 1-48	鎌倉時代-室町時代 (13-15c)	井戸枠材(角柱・柱・板柵)、漆器碗、簾(一木造り)、通齒(駄、曲好物(側板・円形板))、折敷、削り物桶、箸、杓?、笠、不明品、柄鉈?。	_____
広島県 006 草戸千軒町遺跡 (福山市草戸町)	広島県教育委員会『草戸千軒町遺跡-第11-14次発掘調査概要』(1974) PP. 1-54 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第18-20次発掘調査概要』(1976) PP. 1-76 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第21-23次発掘調査概要』(1977) PP. 1-64 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第24-26次発掘調査概要』(1978) PP. 1-93 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第28・29次発掘調査概要-1980-』(1982) PP. 1-108 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第30次発掘調査概要-1981-』(1983) PP. 1-90 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第31次発掘調査概要-1982-』(1984) PP. 1-89 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第32次発掘調査概要-1983-』(1985) PP. 1-92 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第33次発掘調査概要-1984-』(1986) PP. 1-55 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第34次発掘調査概要-1985-』(1987) PP. 1-64 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第35・36次発掘調査概要-1986-』(1988) PP. 1-85 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第37-39次発掘調査概要-1987-』(1989) PP. 1-76 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第42・43次発掘調査概要-1989-』(1991) PP. 1-90 草戸千軒町遺跡調査研究所『草戸千軒町遺跡-第44・45次発掘調査概要-1990-』(1992) PP. 1-58	先1期 平安時代 鎌倉時代 Ⅰ期 Ⅱ期 室町時代後半 Ⅲ期 室町時代 Ⅳ期 室町時代後期-江戸時代前期 Ⅴ期 江戸時代-近代	箆、栓、把手、漆器(椀・蓋・托)、曲好物、折敷、堅件、通齒下駄、露卯下駄、板草履、縫、簾、箱、木製品、漆器碗、簾、漆器(椀・皿)、筆、柄、作業台、鍵、物差し?、籠、扇、通齒下駄、露卯下駄、板草履、簾、刷毛、刀柄、箱、模、糸巻き、編綴、鼻緒、形代(人・舟)、塔婆、縫、絹杖、独楽、串状品、加工木、火燭臼、建築部材、勘先。 井戸枠材、椅子、漆器(椀・皿)、箆、笠、曲好物(井筒)、鏡、箆、板草履、通齒下駄、板草履、簾、柄、竹筒、漆器(椀・皿)、筆、通齒下駄、露卯下駄、板草履、簾、刷毛、刀柄、箱、模、糸巻き、編綴、籠、陽物、形代(刀・舟)、堅件、横綱。 井戸枠材、漆器(椀・皿)、箸、箆、笠、曲好物、折敷、通齒下駄、露卯下駄、板草履、簾、縫、籠、陽物、形代(刀・舟)、堅件、横綱。 井戸枠材、漆器(椀・皿)、箸、箆、底板、円盤、漆器(椀・皿・盤)、桶、栓、作業台、鍵、物差し?、籠、扇、通齒下駄、露卯下駄、板草履、簾、刷毛、刀柄、箱、模、糸巻き、編綴、鼻緒、形代(人・舟)、塔婆、縫、絹杖、独楽、串状品、加工木、火燭臼、建築部材、勘先。 井戸枠材、漆器(椀・皿)、箆、底板、円盤、漆器(椀・皿・盤)、桶、栓、作業台、鍵、物差し?、籠、扇、通齒下駄、露卯下駄、板草履、簾、刷毛、刀柄、箱、模、糸巻き、編綴、鼻緒、形代(人・舟)、塔婆、縫、絹杖、独楽、串状品、加工木、火燭臼、建築部材、勘先。 井戸枠材、漆器(椀・皿)、箆、底板、円盤、漆器(椀・皿・盤)、桶、栓、作業台、鍵、物差し?、籠、扇、通齒下駄、露卯下駄、板草履、簾、刷毛、刀柄、箱、模、糸巻き、編綴、鼻緒、形代(人・舟)、塔婆、木箆。 井戸枠材、漆器(椀・皿)、箆、底板、円盤、漆器(椀・皿・盤)、桶、栓、作業台、鍵、物差し?、籠、扇、通齒下駄、露卯下駄、板草履、簾、刷毛、刀柄、箱、模、糸巻き、編綴、鼻緒、形代(人・舟)、塔婆、木箆。	N=? スギ、ヒノキ、カヤ、コウヤマキ、クリ、シイノキ、ホウノキ、イスノキ、トチノキ。 N=? ヒノキ、カシ類。 井戸枠材、漆器(椀・皿)、箆、笠、曲好物(井筒)、鏡、箆、板草履、通齒下駄、板草履、簾、柄、竹筒、漆器(椀・皿)、筆、通齒下駄、露卯下駄、板草履、簾、刷毛、刀柄、箱、模、糸巻き、編綴、籠、陽物、形代(刀・舟)、堅件、横綱。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.161 (広島県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
広島県 007 慶地上組遺跡 (庄原市木戸町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『慶地上組遺跡-庄原地区農村基盤総合整備パイロット事業(木戸地区)に伴う発掘調査報告書』(1984) PP. 1-34	室町時代後期-戦国時代 (16c)	井戸枠(丸木・削木・杭)。	_____
広島県 008 大塚上居前遺跡 (福山市坪生町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『山陽自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告(Ⅱ)』(1984) PP. 1-97	承永時代前期	橋、円形板、不明棒状品(有穴)。	N=1 スギ(1)=橋。
広島県 009 下岡田遺跡 (府中市石井城)	府中町教育委員会『下岡田遺跡発掘調査概報-1983年度-』(1984) PP. 1-15 府中町教育委員会『府中町下岡田古代建築群遺跡調査報告-第二集・第2次発掘調査-』(1963) PP. 1-22	奈良時代-平安時代 (8-9c)	達磨下駄、曲げ物断片、板、杭、削りかす。 達磨下駄、曲げ物、木箇、漆器(皿・匙)、簀条、不明品。	_____
広島県 010 備後國府跡 (府中市元町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『備後國府跡-推定地にかかる第4次調査概報-』(1986) PP. 1-26	奈良時代-平安時代 (8-9c)	井戸枠(角材・削り物)、井筒(曲げ物)、 達磨下駄、木箇。	_____
広島県 011 戸の丸山製鉄跡 (庄原市御川町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『備後國府跡-推定地にかかる第4次調査概報』(1986) PP. 1-26 広島県埋蔵文化財調査センター『調査報告書第62集』	奈良時代-平安時代? ?	炭化材(製鉄炉内)。	N=2 クリ(1)、不明(1)。
広島県 012 是石遺跡 (東広島市西条町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『奥田・是石・鷺田・藤田一一般国道375号線道路改良工事に伴う発掘調査-』(1986) PP. 31-56 広島県埋蔵文化財調査センター『調査報告書第81集』	江戸時代末-明治時代	陰卯下駄、橋、漆器断片。	_____
広島県 013 鷺田遺跡 (東広島市西条町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『奥田・是石・鷺田・藤田一一般国道375号線道路改良工事に伴う発掘調査-』(1986) PP. 57-123 広島県埋蔵文化財調査センター『調査報告書第81集』	中世 江戸時代末-明治時代	棺材(板組み)。 橋、漆器碗、箇。	_____
広島県 014 高屋地区西7地点 (東広島市高屋町)	(財)広島県埋蔵文化財調査センター『賀茂宇都郡市開拓整備事業地内(西高屋地区)遺跡群V』(1990) PP. 1-12	古墳時代後期 (6c)	鐵先、横錐、鐵柄、琴柱、曲げ物、杭。	_____
広島県 015 六の原製鉄場跡点 (比婆郡西条町)	六の原製鉄場跡発掘調査団『広島県史跡六の原製鉄場跡-調査と整備の記録-』(1990) PP. 1-42 広島県教育委員会『広島県史跡六の原製鉄場跡』(1973)	江戸時代後期 (19c)	板(乙池・洗槽底板)。 洗槽底板、箇門。	N=? ホオノキ、カシワ。 _____
広島県 016 宮尻遺跡 (賀茂郡河内町)	広島県教育委員会『広島県埋蔵文化財包蔵地名表』 広島県文化財シリーズ第3	時期不明	板。	_____
広島県 017 中村谷遺跡 (賀茂郡豊栄町)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-近畿・中國地方-』(1976)	時期不明	丸木舟。	_____
広島県 018 尾道遺跡 (尾道市久保町・古野町・長江町)	尾道市教育委員会・草戸千軒町遺跡調査研究所『尾道・市街地発掘調査概要』(1978) 尾道市教育委員会・草戸千軒町遺跡調査研究所『尾道・市街地発掘調査概要』(1979) 尾道市教育委員会『尾道・市街地発掘調査概要』(1980) 尾道市教育委員会『尾道・市街地発掘調査概要』(1981) 尾道市教育委員会『尾道・市街地発掘調査概要』(1982) 草戸千軒町遺跡調査研究所編『尾道中世遺跡発掘調査報告』(1983)	室町時代後半	折敷、曲げ物、箇状品、漆器(桶・皿)、箸、下駄、草履状品、札、加工木、蓋、横錐、呪符木箇、五輪塔形品、形代(人・羽子板状品)、箱、柄、糸巻き、箇、木箇、加工材。	_____
広島県 019 渡瀬遺跡 (深安郡神辺町)	広島県埋蔵文化財調査センター・広島県教育委員会『渡瀬遺跡-広島県深安郡神辺町道上所遺跡の調査-』(1982)	奈良-平安時代	杭、削り物(梢)、構造部材。	_____
広島県 020 洗谷新池遺跡 (福山市木谷町)	福山市教育委員会『福山市文化財年報18-昭和56年度-』(1982)	時期不明	橋、他。	_____
広島県 021 糸井古墓遺跡 (三次市糸井町)	広島県埋蔵文化財センター『糸井2号古墓発掘調査報告』(1983)	江戸時代	棺材。	_____
広島県 022 龜山1号墳 (深安郡神辺町)	広島県教育委員会『龜山遺跡-第2次発掘調査概報-』(1983)	古墳時代	豎轍。	_____
広島県 023 善法寺1号墳 (三次市十日市町)	三次市史料總覧編集委員会『広島県双三澤三次市史料總覧』第5篇(1974)	古墳時代	豎轍。	_____
広島県 024 三ツ城古墳 (広島市西条町)	広島県教育委員会『三ツ城古墳』(1954) 広島県文化財調査報告第1輯	古墳時代	豎轍。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.162 (山口県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
山口県 001 秋根遺跡 (下関市秋根)	山口県教育委員会『駿木古墳・秋根遺跡・石原遺跡』(1973) PP. 13-70 山口県埋蔵文化財調査報告第17集 下関市教育委員会『下関市秋根遺跡』(1977) PP. 1-300	平安時代末-鎌倉時代(12c) 鎌倉時代 室町時代	井戸枠材(板・角材)、箸、楔状、曲げ物? 漆塗桶、砾石台、角材、曲げ物、鉢状品。	_____
山口県 002 下東遺跡 (山口市下東)	山口県教育委員会『国道9号山口バイパス下東遺跡・萩佐遺跡』(1975) PP. 1-210 山口県埋蔵文化財調査報告第30集	古墳時代	炭化材。	N=? ヒノキ、カシ類、スギ、クリ、イヌマキ、ビワ?、ヤマナラシ。
山口県 003 周防国府跡遺跡 (防府市多々良・国吉・蟹田町)	防府市教育委員会『周防国府跡-南限地域-の調査』(1975) PP. 1-37 防府市教育委員会『周防国府跡-北限地域-の調査』(1976) PP. 1-18 防府市教育委員会『防府市文化財調査年報Ⅱ』(1979) PP. 1-114 防府市教育委員会『周防国府跡昭和54年度発掘調査概報』防府市文化財年報Ⅳ (1981) PP. 41-140 防府市教育委員会『周防国府跡昭和55年度発掘調査概報』防府市文化財年報Ⅴ (1980) PP. 13-42 防府市教育委員会『周防国府跡昭和56年度発掘調査概報』防府市文化財年報Ⅵ (1984) PP. 1-51 防府市教育委員会『周防国府跡昭和57年度発掘調査概報』防府市文化財年報Ⅶ (1986) PP. 1-39	鎌倉時代後半-室町時代(14c) 室町時代初頭(14c) 平安時代後期-鎌倉時代(12c) 平安-鎌倉時代室町時代 鎌倉時代後半室町時代 平安時代末 平安時代 11c 平安時代 12c 鎌倉-室町時代 室町時代後期 戦国-江戸時代 江戸時代後期	井戸枠(檜板)、曲げ物、箆、板、箆。 漆器桶、卒塔婆。 漆器桶、箆、折敷、曲げ物、扇、箆、 漆塗下駄、糸巻き、箆、箆、工具柄、付札、 火薙白、衣笠?。 井戸枠(曲げ物)、下駄、加工材。 井戸枠(檜板)、曲げ物。 井戸枠(隅柱・檜板・円形檜板)。 井戸枠(円形檜板)、刀子柄。 井戸枠(檜板)、井筒(曲げ物)。 井戸枠(隅柱・檜板・柱)、箸、薄板。 井戸枠(隅柱・檜板・柱)。 井戸枠(隅柱・檜板・柱)、井戸目(桶)。 井戸枠(隅柱・檜板・柱)。 井筒(箆)。 井筒(檜板円形組)、漆塗下駄。	N=1 ヒノキ(1)。 N=1 スギ(1)。 N=32+ スギ(21)、ヒノキ(8)、カシ(2)、マツ(1) _____
山口県 004 長門国府周辺遺跡 (下関市)	下関市教育委員会『長門国府・長門国府周辺遺跡調査報告』(1977) PP. 1-22 下関市教育委員会『長門国府・長門国府周辺遺跡発掘調査報告Ⅰ』(1978) PP. 1-13	室町-江戸時代(16-17c) 平安時代	木箆、札、箆、楔(土擬)、箆、塔、不 明品。 板、杭。	_____
山口県 005 長門国分寺 (下関市長府 宮の町)	下関市教育委員会『長門国分寺・長門国府周辺遺跡発掘調査報告Ⅵ』(1988) PP. 1-23	鎌倉時代後半(14c)	構造部材、板、漆器(桶・箆)、曲げ物、折 敷、羽子板、箆、箸、箆、漆塗下駄、札、炭 化材。	_____
山口県 006 下安養寺地区 (下関市下安養寺)	下関市教育委員会『長門国分寺・長門国府周辺遺跡発掘調査報告V』(1982) PP. 17-32	平安時代中期	外、井戸枠(曲げ物)、板、杭。	_____
山口県 007 長門国分寺地区 (下関市)	下関市教育委員会『長門国分寺・長門国府周辺遺跡発掘調査報告V』(1982) PP. 5-16	奈良時代中期	代櫓?、板。	_____
山口県 008 小畠遺跡 (山口市墨川)	山口市教育委員会『小畠遺跡』(1988) PP. 1-180 山口市埋蔵文化財調査報告第27集 山口市教育委員会『小畠遺跡Ⅱ』(1991) PP. 1-52 山口市埋蔵文化財調査報告第37集	弥生時代以降 古墳時代(5-6c)	杭・加工材。 炭化材(住居内)。	N=48 コナラ(46)、アラカシ(1)、スギ(1)。 ☆非加工材を含む N=? クヌギ節、ツバキ属。
山口県 009 湯田条里跡遺跡 (山口市泉町)	山口市教育委員会『湯田条里跡-店舗建築に伴う泉町地内の弥生・近代 遺構の発掘調査』(1991) PP. 1-67 山口市埋蔵文化財調 査報告第33集	弥生時代中期後半	矢板、杭。	N=156 コナラ(90)、シラカシ(44)、アカガシ(12) ☆(木片)
山口県 010 吉田遺跡 (山口市吉田)	山口大学埋蔵文化財資料館「吉田構内大学会館新宮に伴う発掘調査」『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅲ』(1985) PP. 5-68 山口大学埋蔵文化財資料館「吉田構内遺跡保存地区の発掘調査」『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅳ』(1987) PP. 85-128 山口大学埋蔵文化財資料館「吉田構内教養部複合棟新宮に伴う発掘調査」『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅴ』(1988) PP. 23-66	古墳時代前期 古代-中世 古墳時代中期 江戸時代(17c)	井戸枠材(板)。 井筒(曲げ物)、漆塗下駄、杓柄、板。 炭化構造材(桁・梁・垂木)。	_____
山口県 011 白石遺跡 (山口市白石)	山口大学埋蔵文化財資料館「教育学部附属山口小学校・幼稚園構内の試 験調査」『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅲ』(1985) PP. 135-168	弥生時代終末-古 墳時代初期	脚軸、腰掛け脚、構造部材、不明品、 形代(鳥)、棒状品(竿)。	N=2 カシ類(2)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.163 (山口県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
山口県 012 寺秋遺跡 (下関市内日)	山口県教育委員会『瀬戸内海沿岸整備事業に伴う発掘調査報告・下関市寺秋遺跡・三井村寺秋遺跡』(1979) PP.1-14 山口県埋蔵文化財調査報告第30集	弥生時代?	構造部材。	_____
山口県 013 岸本遺跡 (豊浦郡周川町)	山口県教育委員会『周川町岸本遺跡』(1974) PP.1-14 山口県埋蔵文化財調査報告第31集	弥生時代前半	杭、横木・板。	_____
山口県 014 瀬戸内木町遺跡 (山口市瀬戸内町)	山口県教育委員会『瀬戸内木町遺跡第II地区発掘調査概報』(1976) PP.1-20 山口県埋蔵文化財調査報告書第5集	奈良時代?	壇状遺構構成材(杭・横板・杭)、板。	N=? シギ・ヒノキ。
山口県 015 下右田遺跡 (府防市右田)	山口県教育委員会『下右田遺跡-第4次調査概報・總括-』(1980) PP.1-124 山口県埋蔵文化財調査報告書第53集	平安時代	井戸枠(隅柱・縦板)。	_____
山口県 016 梶羅木川下流条里遺跡 (下関市)	下関市教育委員会『梶羅木川下流の条里遺構-団体営川中地区開拓整備事業対象地域内条里遺構概報I-』(1983) PP.1-13 下関市教育委員会『梶羅木川下流の条里遺構-団体営川中地区開拓整備事業対象地域内条里遺構概報II-』(1984) PP.1-21	古墳時代 平安時代 室町-江戸時代	畦畔遺構材(板・杭)。 分割杭。 水路杭(丸木)。	_____
山口県 017 舟田条里遺跡 (豊浦郡豊田町)	山口県教育財團『よよーー土地改良総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告I-』(1986) PP.1-24	古墳時代?	畦畔牌?(杭)。	_____
山口県 018 離島光寺跡 (山口市仁保下郷)	山口市教育委員会『離島光寺遺跡-中世墓群の調査-』(1988) PP.1-472 山口市埋蔵文化財調査報告書第28集	室町時代 (15-16c)	棺材、板片。	_____
山口県 019 岩田遺跡 (長毛郡平生町)	山口県教育委員会『岩田遺跡発掘調査概報』(1954)	織文時代	板状品、未加工木。	_____
山口県 020 無田遺跡 (豊浦郡豊浦町)	山口県教育委員会「無田遺跡と周辺の遺跡」『山口県文化財概要』(1971)	弥生時代	歯、田下歎、織機部材?、杭。	_____
山口県 021 周防鷲羽司遺跡 (山口市鷲羽司)	山口市教育委員会『周防鷲羽司遺跡考古学調査概報』(1966) 山口市教育委員会『周防鷲羽司遺跡』	平安時代以降	木軒、曲げ物、縄柄、箸、横櫛、有孔板、形代(刀)、不明品。	_____
山口県 022 江崎遺跡 (阿武郡田万川町)	山口県教育委員会『山口県の文化財』(1968)	時期不明	丸木舟。	_____
山口県 023 鮫ノ上遺跡 (豊浦郡周川町)	山口県教育委員会『鮫ノ上遺跡』(1974)	弥生時代	木片。	_____
山口県 024 宮ヶ久保遺跡 (阿武郡阿東町)	村岡和雄・藤木嘉明・中村徹也「宮ヶ久保遺跡」『山口県文化財』第7号 (1977) 中村徹也「宮ヶ久保遺跡出土の木製武器形祭器」『考古学雑誌』第63巻2号 (1977) PP.70-75 中村徹也「木製動物群と土器に陽彌された動物文-山口県宮ヶ久保遺跡-」『考古学雑誌』第65巻3号 (1979) PP.58-62	弥生時代中期	武器形(劍・槍・戈)、動物形(鳥・猪・蛙?)。	_____
山口県 025 赤堀古墳 (山口市下野町)	弘律史文「周防国赤堀古墳並茶臼山古墳(1)・(2)」『考古学雑誌』第18巻第4・5号 (1928)	古墳時代	堅磐。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 6 4 (徳島県 1)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
徳島県 001	庄遺跡 (徳島市藤木町)	徳島市教育委員会『第6回埋蔵文化財資料展—庄遺跡の人々のくらしと文化—』(1985) PP. 1-37 徳島県教育委員会『埋蔵文化財資料展—媛つたでよ阿波—』(1988) PP. 1-28	弥生時代後期 平安時代 (11c)	広縁、扶桑、多叉脚(直柄)、組合せ又脚脚 、一木脚、横樋、白、削り物(株・削い具、 高杯・匙・蓋・耳付器皿・田舟?)、木製、 形代(劍・刀)、木轍丁。 唐物、盤、箸、匙、横樋、臺車、男根、形 代(人・刀?劍?・鳥・舟)、塔板。	—
徳島県 002	阿波国府跡 (徳島市国府町)	徳島市教育委員会『第7回埋蔵文化財資料展—阿波を掘る最近の発掘調 査—』(1986) PP. 18-21	平安時代前期?	井戸桿(横板・削り貫き井筒)。	—
徳島県 003	城ノ内遺跡 (徳島市徳島町)	徳島県教育委員会『城ノ内遺跡・徳島城跡お花島地点発掘調査報告書— 県武道館・弓道場に伴う発掘調査報告書—』(1988) PP. 1 -323	江戸時代後期 (18-19c)	護岸用施設(杭・板)、橋、漆器椀、下 駄(通駄・駄卯)、鉢物、砾石台、建築材、 舟形?、他。	—
徳島県 004	大山祇神社跡 (鳴門市鳴門町)	徳島県教育委員会『本州四国連絡編建設に伴う大毛島地区埋蔵文化財発 掘調査報告書(上)』(1988) PP. 315-529	江戸時代後期 (19c) 近代?	陰卯下駄、曲げ物、建築材。 漆器椀。	—
徳島県 005	墨谷川宮ノ前遺跡 (板野郡板野町)	徳島県埋蔵文化財センター『徳島県埋蔵文化財センター年報Vol. 2 - 1990年度-』(1991) PP. 71-79	平安時代 (10c) 鎌倉時代 (13-14c) 室町時代 (15-16c)	横樋、横梁、曲げ物、棒状品、物差し、蓋 串、側串。 漆器椀。 人形?。	—
徳島県 006	星間遺跡・京伝地区 (三好郡三好町)	徳島県教育委員会・三好町教育委員会『星間遺跡発掘調査京伝地区略報 』(1976)	弥生時代-中世	非加工木。	—
徳島県 007	大柿遺跡 (三好郡三好町)	徳島県教育委員会・三好町教育委員会『大柿遺跡発掘調査概報』 (1976)	奈良時代	下駄、杭、非加工木。	—
徳島県 008	恵解山2号墳 (徳島市八万町)	徳島県教育委員会『眉山周辺の古墳』(1965) 徳島県文化財調 査報告書第9集	古墳時代	堅樹。	—
徳島県 009	恵解山8号墳 (徳島市八万町)	徳島県教育委員会『眉山周辺の古墳』(1965) 徳島県文化財調 査報告書第9集	古墳時代	堅樹。	—

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 65 (香川県 1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
香川県 001 長浜貝塚 (小豆郡土庄町)	土庄町誌編集委員会『土庄町誌』(1971)	弥生時代	削り物(舟?)、櫛状品。	_____
香川県 002 沖代水田遺跡 (大川郡引田町)	国連一夫「太川郡出土の土器類」『文化財協会報』特別号8 (1967) PP. 1-18 香川県文化財保護協会	古墳時代?	削り物(盆状品?)、杭、板。	N=? マツ?=桟。
香川県 003 泉聖天古墳 (大川郡津田町)	香川県教育委員会「大川郡津田町泉聖天古墳」『香川県文化財調査報告第18号』(1966)	古墳時代	豊巣。	_____
香川県 004 岩崎山1号墳 (大川郡津田町)	香川県史蹟名勝天然記念物調査会「岩崎山古墳」『史蹟名勝天然記念物調査報告第5号』(1930)	古墳時代	豊巣。	_____
香川県 005 大井4号墳 (大川郡大川町)	香川県教育委員会『大井七ツ原第4号墳発掘調査概報』(1964)	古墳時代	豊巣。	_____
香川県 006 北山古墳 (高松市高松町)	岩田隆・西谷れい子「高松市北山古墳発掘調査概報」『文化財協会報』特別号11 (1973) 香川県文化財保護協会	古墳時代	豊巣。	_____
香川県 007 津頭2号墳 (綾歌郡綾町)	香川県教育委員会『新編香川叢書-考古編-』(1983)	古墳時代	豊巣。	_____
香川県 008 塩浜遺跡 (坂出市与島)	香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査概報(Ⅲ)-塩浜遺跡・羽佐島遺跡・花見山遺跡・がんどう遺跡・北浦遺跡-』(1980) PP. 1-23 香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査概報(Ⅳ)-塩浜遺跡・西方遺跡・花見山遺跡・大浦浜遺跡-』(1981) PP. 1-48	縄文時代後期以降	非加工木(立ち木)(流木)。	N=1 クスノキ(1)。
香川県 009 大瀬浜遺跡 (坂出市櫃石島)	香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査概報(V)-西方遺跡・大瀬浜遺跡・羽佐島遺跡-』(1982) PP. 89-312 香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査報告V-大瀬浜遺跡-』(1988) PP. 1-472	鎌倉時代	曲げ物。	_____
香川県 010 大門遺跡 (三豊郡高瀬町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第二回-大門遺跡・矢ノ岡遺跡・利生寺遺跡・利生寺古墳・北条遺跡・道免窓跡-』(1987) PP. 25-287	鎌倉時代-室町時代前期	井筒(桶)、漆器碗。	N=32 ヒノキ(31)、トチノキ(1)。 女桶=ヒノキ、漆器碗=トチノキ。 N=2 マツ(2)。
香川県 011 避免窓跡 (三豊郡三野町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第二回-大門遺跡・矢ノ岡遺跡・利生寺遺跡・利生寺古墳・北条遺跡・道免窓跡-』(1987) PP. 25-287	中世?	井筒(桶)。	_____
香川県 012 矢ノ岡遺跡 (善通寺市吉原町・磯根町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第三回-矢ノ岡遺跡-』(1987) PP. 1-473	中世	漆器碗、柱板。	N=7 ヒノキ?(7)。
香川県 013 作田八丁遺跡 (善通寺市作田町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第五回-石田遺跡・長谷古遺跡・作田八丁遺跡-』(1988) PP. 273-398	江戸時代	曲げ物底板。	_____
香川県 014 一の谷遺跡群 平塚 ・香門地区 (善通寺市吉川町・本大町・中田井町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第七回-一の谷遺跡群-』(1990) PP. 1-672	弥生時代前期	炭化材・木材。	N=12 コナラ節(9)、マツ属複数箇所(2)、カゴノキ属(1)。
香川県 015 豊川五条遺跡 (善通寺市原田町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成元年度-』(1990) PP. 5-12 香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成二年度-』(1991) PP. 5-12	弥生時代前中期	木器未製品、棺材。	_____
香川県 016 豊川四条遺跡 (善通寺市原田町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成元年度-』(1990) PP. 13-23 香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成二年度-』(1991) PP. 13-20	平安時代末-鎌倉時代?	不明未製品。 井筒(曲げ物)。	_____
香川県 017 川西北・鐵治屋遺跡 (丸亀市西町北)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成元年度-』(1990) PP. 31-38	中世以降	井筒(桶底付近のみ)。	_____
香川県 018 中町西井坪遺跡 (高松市中町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成元年度-』(1990) PP. 75-81	弥生時代後期末	漆未製品、杭、棒状品(貯蔵穴内)。	_____
香川県 019 川津東山田遺跡 (坂出市川津町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成二年度-』(1991) PP. 21-34	奈良-平安時代	人形、畜串?。	_____
香川県 020 川津中塙遺跡 (坂出市川津町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成二年度-』(1991) PP. 49-54	平安時代	曲げ物底板。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 6 6 (香川県 2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種																																																																																																																																																																																																																															
香川県 021 下川津遺跡 (坂出市下川津町)	香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書I-下川津遺跡-第1分冊-』(1990) PP.1-776 香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書II-下川津遺跡-第2分冊-』(1990) PP.1-763 香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書III-下川津遺跡-第3分冊-』(1990) PL.1-529 香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報(W)-下川津遺跡・岡宮古墳・聖通寺跡-』(1986) PP.1-74 香川県教育委員会『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報(W)-下川津遺跡II-』(1987) 香川県教育委員会『語りかける埋蔵文化財下川津遺跡』(1987) PP.1-50	弥生時代前半 古墳時代後期-奈良時代 (6-8c)	板。 斧、鎌柄、刀子柄、鑿柄、錐柄、組合せ 鏡柄、鏡盤、堅杵、縫み台、草鞋編 み台?、ティック状品(櫛形品?)、糸番 き、輪軸、壹般、弦、筒物、透巻下板、燒 き物(皿・鉢)、削り物(長方形皿・梢)、 曲げ物、蓋、蓋串、形代(馬・刀・馬・骨・ 人)、男根、鉄素、琴柱、柱、梯子、板、木 籠、札、箆状品、構造部材、不明材、有頭 椎、刻木、鉢状品、舟簡(削り物)、他。	N=3 ヤマグリ(2)、コナラ節(1)。 N=610 ヒノキ(331)、モミ属(32)、クヌギ節(29) ヤブツバキ(21)、アカガシ亞属(19)、ケヤキ(17) 、ツガ属・サカキ(16)、スギ(12)、コナラ節(10) 、タブノキ(9)、マツ属復葉管束亞属(8)、コウヤマキ・ エノキ属(6)、アカマツ・サリガ・イスノキ・ヤマグリ・ スノキ・ヤナギ属(5)、スタジイ・サクラ属(4)、モモ・ イボタノキ属・二舟キ(3)、カヤ・クロマツ・ハイノキ属・ コウリ属・クスノキ科・スノキ属・ウツギ・グミ属(2)、イ ヌガヤ・イスマキ・トチノキ・ヒサカキ・クリ・ユズリハ属・ カキ・カバノキ属・スルデ・カエデ属・ツゲ・タイミンタバ ナ・ニリトコ・広葉樹散(2)。																																																																																																																																																																																																																															
	☆先史の用材 ヤブツバキ(2)。		☆縫織類の用材 アカガシ亞属(5)。	☆樹皮の用材 ケヤキ(1)。																																																																																																																																																																																																																															
	☆堅杵・横棒の用材 アカガシ亞属(4)、ヒノキ(3)、クヌギ節(2)、 ヤブツバキ・イボタノキ属・コウヤマキ(1)。		☆横棒の用材 イスノキ(11)、カナバモ チ属(2)、ツゲ(1)。	奈良時代以前=イスノキ(5)、 平安末-鎌倉時代=イスノキ(6)。																																																																																																																																																																																																																															
	☆縫み縫の用材 ヤブツバキ(11)、クヌギ節(8)、ケヤキ・コナラ節(7)、 サカキ(5)、スノキ属(4)、アカガシ亞属・エノキ属・サクラ属 (3)、スタジイ・イボタノキ属・ヤナギ属(2)、ヒノキ・カキ ノキ(1)。		☆壇鏡の用材 クスノキ(2)、ヤナギ・ケヤキ(1)。																																																																																																																																																																																																																																
	☆祭祀具の用材 蓄串 146 人形 14 鳥馬刀形 8 身 3 ヒノキ 1 モミ属 1 19 16 1 ツガ属 1 2 1 1 スワラ 1 1 コウヤマキ 1 クヌギ・マルデ・マツ属復葉管束亞属・ヤナギ属 1		☆余書き・縫み台の用材 ヒノキ(16)、クヌギ節(1)。																																																																																																																																																																																																																																
	☆下駄の用材 ヒノキ(8)、コウヤマキ(1)、他(2)。		☆琴柱の用材 コウヤマキ・ヒノキ(1)。																																																																																																																																																																																																																																
	☆建築材・棒状品・板等の用材 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>棒状品</th><th>角材</th><th>板材</th><th>部材等</th><th>用途不明品</th><th>加工材</th><th></th><th>棒状品</th><th>角材</th><th>板材</th><th>部材等</th><th>用途不明品</th><th>加工材</th></tr></thead><tbody><tr><td>ヒノキ</td><td>39</td><td>6</td><td>28</td><td>18</td><td>26</td><td>29</td><td></td><td>エノキ属</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>クヌギ節</td><td>1</td><td>6</td><td>1</td><td></td><td>6</td><td>3</td><td></td><td>コウヤマキ</td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>モミ属</td><td>2</td><td>2</td><td>5</td><td>1</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td>ムクロジ</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>アカガシ亞属</td><td>2</td><td>4</td><td>1</td><td></td><td>3</td><td>2</td><td></td><td>モケヤキ</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>サカキ</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>復葉管束亞属</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td></td><td>2</td><td>1</td><td></td><td>ニガキ</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>スギ</td><td>2</td><td></td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td></td><td>ハイノキ属</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td></tr><tr><td>アカマツ</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>8</td><td></td><td></td><td>アキニレ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td></tr><tr><td>タブノキ</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td>4</td><td>1</td><td></td><td>クスノキ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>ヤブツバキ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ツガ属</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>カヤ</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td></td><td>1</td><td>3</td><td></td><td>その他</td><td>8</td><td>2</td><td></td><td></td><td>4</td></tr><tr><td>ヤマグリ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>クロマツ</td><td>2</td><td></td><td>1</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>コナラ節</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>サリラ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr></tbody></table>		棒状品	角材	板材	部材等	用途不明品	加工材		棒状品	角材	板材	部材等	用途不明品	加工材	ヒノキ	39	6	28	18	26	29		エノキ属	1	1			1	クヌギ節	1	6	1		6	3		コウヤマキ		2			1	モミ属	2	2	5	1	3	3		ムクロジ		1			1	アカガシ亞属	2	4	1		3	2		モケヤキ	1	1			1	サカキ	2	2			6								1	復葉管束亞属	2	3	1		2	1		ニガキ	1	1			1	スギ	2		3	3	4	3		ハイノキ属					2	アカマツ	1				8			アキニレ					2	タブノキ	3				4	1		クスノキ					1	ヤブツバキ								ツガ属					1	カヤ	1	1	2		1	3		その他	8	2			4	ヤマグリ					2	1							1	クロマツ	2		1		1								1	コナラ節	1	1	1		1								1	サリラ					2	1							1		
	棒状品	角材	板材	部材等	用途不明品	加工材		棒状品	角材	板材	部材等	用途不明品	加工材																																																																																																																																																																																																																						
ヒノキ	39	6	28	18	26	29		エノキ属	1	1			1																																																																																																																																																																																																																						
クヌギ節	1	6	1		6	3		コウヤマキ		2			1																																																																																																																																																																																																																						
モミ属	2	2	5	1	3	3		ムクロジ		1			1																																																																																																																																																																																																																						
アカガシ亞属	2	4	1		3	2		モケヤキ	1	1			1																																																																																																																																																																																																																						
サカキ	2	2			6								1																																																																																																																																																																																																																						
復葉管束亞属	2	3	1		2	1		ニガキ	1	1			1																																																																																																																																																																																																																						
スギ	2		3	3	4	3		ハイノキ属					2																																																																																																																																																																																																																						
アカマツ	1				8			アキニレ					2																																																																																																																																																																																																																						
タブノキ	3				4	1		クスノキ					1																																																																																																																																																																																																																						
ヤブツバキ								ツガ属					1																																																																																																																																																																																																																						
カヤ	1	1	2		1	3		その他	8	2			4																																																																																																																																																																																																																						
ヤマグリ					2	1							1																																																																																																																																																																																																																						
クロマツ	2		1		1								1																																																																																																																																																																																																																						
コナラ節	1	1	1		1								1																																																																																																																																																																																																																						
サリラ					2	1							1																																																																																																																																																																																																																						
	平安時代前半 平安時代末-鎌倉時代 鎌倉時代	縫み縫、曲げ物、蓋串、形代(舟・人)。 透巻下駄、漆器柄、盆、形代(馬)、蓋串、 鏡具、蓋串、		N=62 ヒノキ(22)、イスノキ(6)、スギ(5)、モミ属・ マツ属復葉管束亞属・トチノキ(4)、コウヤマキ・コナラ節・ アキニレ(2)、ツガ属・サワラ・カヤ・クヌギ節・ アカガシ亞属・ケヤキ・クリ・ムクロジ・ムクノキ・センダン・ スイカズラ(1)。																																																																																																																																																																																																																															
		捷き物、曲げ物、蓋。		N=14 ヒノキ(3)、スギ(2)、マツ属復葉管束亞属・アカマツ・クロマツ・クヌギ節・サカキ・トチノキ・クリ・ムクロジ・カキノキ(1)。																																																																																																																																																																																																																															

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.167 (香川県3)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
香川県 022	川津下縫遺跡 (坂出市川津町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成1年度-』(1991) PP. 55-58 片桐孝浩「香川県坂出市川津下縫遺跡」『日本考古学年報-43-』(1992) PP. 579-582	弥生時代前期	井樋構成材(杭・横木)。	—
香川県 023	川津一ノ又遺跡 (坂出市川津町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報-平成2年度-』(1991) PP. 73-88	奈良-平安時代	埴(水田水口)、柱根。	—
香川県 024	正箱・蒸王子遺跡 (高松市櫛郷町)	香川県教育委員会『香川県埋蔵文化財調査年報-平成2年度-』(1991) PP. 24-29	奈良-平安時代	曲げ物、漆器片。	—
香川県 025	浴・松ノ木遺跡 (高松市林町)	香川県教育委員会『香川県埋蔵文化財調査年報-平成2年度-』(1991) P. 52	弥生時代後期	櫛状品。	—
香川県 026	浴・長池遺跡 (高松市林町)	山本英一・山元敏裕「香川県高松市浴・長池遺跡」『日本考古学年報-42-』(1991) PP. 543-545	凸帯段階-弥生時代前期	スプーン状品。	—
香川県 027	太田下須田遺跡 (高松市太田下町)	香川県教育委員会『国道バイパス建設に伴う発掘調査概況』『香川県埋蔵文化財調査年報-平成2年度-』(1991) PP. 62-63	弥生時代	不明品。	—
香川県 028	前田東中村遺跡 (高松市前田東町)	香川県教育委員会『国道バイパス建設に伴う発掘調査概況』『香川県埋蔵文化財調査年報-平成2年度-』(1991) PP. 62-63	弥生時代-古代?	曲げ物。	—
香川県 029	鴨部川田遺跡 (志度町鴨部)	香川県教育委員会『国道バイパス建設に伴う発掘調査概況』『香川県埋蔵文化財調査年報-平成2年度-』(1991) PP. 62-63	弥生時代-古墳時代	鐵、斧、石斧柄、建築部材、不明品。 畜串。	—
香川県 030	延命遺跡 (二豈郡曾中町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第八冊-延命遺跡-』(1990) PP. 1-452	鎌倉時代	井筒(曲げ物・割り物)	N=1 クスノキ(1)=割り物井筒。
香川県 031	金蔵寺下所遺跡 (善通寺市金蔵寺町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第八冊-延命遺跡-』(1990) P. 2	奈良時代	畜串、形代(人・馬・刀・舟)、曲げ物。	—
香川県 032	永井遺跡 (善通寺市中村町・下吉田町)	香川県教育委員会『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第九冊-永井遺跡-』(1990) PP. 1-1326	鎌倉時代後期	割り物(梳)漆器(鉢)、加工材、分割材、杭。	N=40 ネムノキ・ムクノキ(4)、ヒノキ・アカマツ・ツガ属・アカガシ・ヤマモチ(3)、モミ属・ムクロジ・ヤマグリ・ヤマザクラ(2)、スギ・トガサリラ・トチノキ・イヌガヤ・ニリトコ・クスノキ・カエデ属・ツタ・ハコヤナギ属・カゾノキ・エノキ属・オキ(1)。 ☆漆器の用材 トチノキ・クスノキ(1)。
			鎌倉時代後期	分割材、板状、梳。	N=3 ヒノキ・クリ・ヤマグリ(1)。
香川県 033	林・坊城遺跡 (高松市林)	庄源常雄・宮崎哲治「香川県高松市林・坊城遺跡」『日本考古学年報-41-』(1990) PP. 575-578	凸帯段階	諸手綱、櫛状品、スプーン状品、他。	—

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.168 (愛媛県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
愛媛県 001 土居屋遺跡 (松山市柳谷)	岡本龍児「愛媛県土居屋遺跡」『日本農耕文化の生成』(1961) PP. 211-222	弥生時代中期	店板、(櫛状品)、組合せ櫛、組合せ又櫛、棒状品、構造部材、杭。	N=1 イチイガシ(1)=広葉。
愛媛県 002 竹ノ下遺跡 -福音寺遺跡- (松山市福音寺)	松山市教育委員会『国道ハイバス埋蔵文化財発掘調査報告書-枝松・福音寺・星ノ岡・北久米-』(1975) PP. 1-117	古墳時代中-後期	店板、泥避け、組合せ櫛、組合せ又櫛、櫛、横柾、鐵柄、铁横斧、鐵柄、長柄鎧、農具直柄、横柾、編み継ぎ、劍物(両耳垂・長方形盤・四脚付き長方形盤)、弓、不明品。	N=10 カン属(10)、他は広葉樹・針葉樹という記載。 ☆櫛状品の用材=カシ類(7)。
愛媛県 003 久米窪田V遺跡 (松山市 久米窪田町)	愛媛県教育委員会『来往V遺跡、久米窪田I・II・III・IV遺跡』『一般国道11号松山東道路関係遺跡埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』(1981) PP. 1-261	奈良時代	木箇、柵串、人形、曲切物、横柾、下駄、須恵器宛て具、叩き具、編み継ぎ。	N=? 宛て具=二葉松類、横柾=イスノキ・ツゲ、曲切物=ヒノキ、
愛媛県 004 久米窪田IV遺跡 (松山市 久米窪田町)	愛媛県教育委員会『来往V遺跡、久米窪田V・VI・VII遺跡』『一般国道11号松山東道路関係遺跡埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』(1981)	古墳時代-中世	木箇、杭。	——
愛媛県 005 宮内遺跡 (今治市宮内町)	今治市教育委員会『宮内遺跡』(1975)	弥生時代	柱根。	——
愛媛県 006 釜ノ口遺跡 (松山市小坂町)	松山市教育委員会『釜ノ口遺跡発掘調査報告書』(1974) 松山市文化財調査報告書V	弥生時代	根、柱根。	——
愛媛県 007 古照遺跡 (松山市新江戸町)	松山市教育委員会『古照遺跡報告書』(1974) PP. 1-99 松山市文化財調査報告書IV 松山市教育委員会『古照遺跡』(1976) PP. 1-61	古墳時代前期	櫛状材(杭・横木)=建築材軸用脚在り、垂木、柱、他。	N=? スギ、ヒノキ、コウヤマキ、ヤナギ属、オニグルミ、アラカシ、ジラカシ、アカガシ重属、コナラ、クヌギ、アベマキ、エノキ、ユズリハ。
愛媛県 008 船ヶ谷遺跡 (松山市船ヶ谷)	愛媛県教育委員会『松山市・船ヶ谷遺跡-愛媛県青果農業共同組合連合会関連埋蔵文化財調査報告書-』(1984) PP. 1-43 金子裕之「特殊な木漆器-愛媛県船ヶ谷遺跡の場合-」『月刊文化財』No.218 (1981) 長井教秋・米倉豊・八木武弘「松山市船ヶ谷遺跡の調査」『月刊考古学ジャーナル』No.112 (1975)	鐵鉄時代晚期	漆器(櫛状品・椀、容器突起部?・済曲板・済曲内面削り削材)、別り物柄、不明影彫部材、櫛状品、加工材(板・棒)、環状品。椀、浮子状品、分割材、角材、板材、櫛状品、他。	N=17 クスノキ(14)、アオキ(1)、ケンボナシ(1)、サカキ(1)。 ☆不明影彫品の用材 クスノキ(4)。 ☆容器突起部?の削材 アオキ(1)。 ☆櫛状品の用材 クスノキ(3)、ケンボナシ(1)。 ☆加工材(板・棒)の用材 クスノキ(7)。
愛媛県 009 大見遺跡 (越智郡大三島町)	大三島町教育委員会『大見遺跡-大三島町大見遺跡発掘調査報告書-』(1985) PP. 1-79	奈良時代末-平安時代前期	井經構成材(杭・板)、人影?。	——
愛媛県 010 前川遺跡 (松山市前川)	愛媛県埋蔵文化財センター『一般国道11号松山東道路関係遺跡埋蔵文化財調査報告書I』(1981) PP. 1-125	奈良-平安時代	曲切物、横柾、構造部材、杭、形代(人)。	——
愛媛県 011 平井遺跡 (松山市平井)	愛媛県埋蔵文化財センター『一般国道11号松山東道路関係遺跡埋蔵文化財調査報告書II』(1982) PP. 1-385	弥生時代-中世	棺材、杭。	——
愛媛県 012 宮前川遺跡 (松山市北有院町)	愛媛県埋蔵文化財センター『宮前川遺跡-麿の埋蔵文化財2集-』(1985) 愛媛県埋蔵文化財センター『宮前川遺跡-中小河川改修事業埋蔵文化財調査報告書I』(1986) PP. 1-366	弥生時代末-古墳時代初期 古墳時代末-奈良時代	組合せ櫛、 叩き板、下駄、折敷、椀、蓋、漆器片、円形板、建築部材、杭、形代(刀)。	——
愛媛県 013 片山内福間遺跡 (今治市片山)	愛媛県埋蔵文化財センター『一般国道12号松山東道路関係埋蔵文化財調査報告書I』(1984)	鐵倉時代	曲切物、杭、棟材。	——
愛媛県 014 大湊遺跡 (松山市太山寺町)	松山市教育委員会『大湊遺跡』『松山市埋蔵文化財調査年報』昭和62年度』(1989) PP. 1-4	凸帯坡期	漆結香堅脂。	——
愛媛県 015 北斎院地内遺跡 (松山市北斎院町)	松山市教育委員会『北斎院地内遺跡』『松山市埋蔵文化財調査年報』昭和62年度』(1989) PP. 13-14	室町時代-江戸時代	漆器碗、杯、合子蓋、棺材。	——
愛媛県 016 南江戸桑田遺跡 (松山市南江戸)	松山市教育委員会『南江戸桑田遺跡』『松山市埋蔵文化財調査年報』昭和62年度』(1989) PP. 15-16	江戸時代	棺材(桶・箱)、漆器碗、瓶、盆。	——
愛媛県 017 古照G遺跡 (松山市南江戸)	松山市教育委員会『古照G遺跡(3次)』『松山市埋蔵文化財調査年報』昭和62年度』(1989) PP. 17-18	弥生時代末-古墳時代初期 鎌倉-室町	櫛、板状品、棒状品。 井筒(曲切物)。	——
愛媛県 018 道後鷲谷遺跡 (松山市道後鷲谷町)	松山市教育委員会『道後鷲谷遺跡』『松山市埋蔵文化財調査年報』昭和62年度』(1989) PP. 33-34	弥生時代中期	組合せ櫛、板状品、棒状品、杭。	——
愛媛県 019 横谷六丁場遺跡 (松山市横谷)	松山市教育委員会『横谷六丁場遺跡』『松山市埋蔵文化財調査年報』昭和62年度』(1989) PP. 35-38	弥生時代中期	欅(形状不明)。	——
愛媛県 020 福音寺川村遺跡 (松山市福音寺)	松山市教育委員会『福音六丁場遺跡』『松山市埋蔵文化財調査年報』昭和62年度』(1989) PP. 67-68	江戸時代	棺材(桶)。	——
愛媛県 021 久米高柳遺跡 (松山市南久米町)	松山市教育委員会『久米高柳遺跡(2次調査)』『松山市埋蔵文化財調査年報』昭和62年度』(1989) PP. 79-80	弥生時代 中世	欅(形状不明)、板状品、棒状品。 井筒(曲切物)。	——

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.169 (愛媛県2)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
愛媛県 022	南久米才歩行遺跡 (松山市南久米町)	松山市教育委員会「南久米才歩行遺跡」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅱ昭和62年度』(1989) PP. 91-92	弥生-古墳時代?	加工木。	_____
愛媛県 023	八町遺跡 (今治市八町)	愛媛県埋蔵文化財センター『一般国道今治道路埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ』(1989) PP. 1-321	室町時代末-戦国時代	曲物、長柄鎧。	_____
愛媛県 024	中寺州尾遺跡 (今治市中寺)	愛媛県埋蔵文化財センター『一般国道今治道路埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ』(1989) PP. 1-321	弥生-古墳時代	組合せ又緑脚、広縁、炬、杭、建築材、扉板	_____
愛媛県 025	山越遺跡 (松山市山越)	松山市教育委員会「山越遺跡2次調査」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅲ平成元-2年度』(1991) PP. 12-13	弥生時代前期	広縁。	_____
愛媛県 026	西天山遺跡 (松山市小坂)	松山市教育委員会「西天山遺跡」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅲ平成元-2年度』(1991) PP. 66-67	平安時代?	加工木。	_____
愛媛県 027	桜谷アリ遺跡 (松山市桜谷)	松山市生涯学習振興財團埋蔵文化財センター『松山市道後城北遺跡群桜谷アリ遺跡』(1992) PP. 1-179	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=3 クヌギ節(2)、アカガシ亞属(1)。
愛媛県 028	釜ノ口遺跡 (松山市小坂)	松山市教育委員会「釜ノ口遺跡7次調査地」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅲ平成元-2年度』(1991) PP. 12-13 松山市生涯学習振興財團埋蔵文化財センター『松山市道後城北遺跡群桜谷アリ遺跡』(1992) PP. 1-179	弥生時代	炭化材(住居址内)。	N=6 アカガシ亞属(3)、マツ属(2)、サカキ(1)。
愛媛県 029	椎之尾古墳 (今治市椎井古国分)	正岡陸夫『愛媛県前期古墳集成』(1968)	古墳時代前期	堅樹。	_____
愛媛県 030	東宮山古墳 (川之江市妻島町)	斎藤忠『日本古墳文化資料総覧』(1956)	古墳時代	堅樹。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.170 (高知県1)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
高知県 001	田村遺跡 (南国市寺ノ前)	高知県教育委員会『田村遺跡群 1-13分冊』(1986)	中世-江戸時代	漆器塗、棒状品、下駄、譲札、円形板、井戸桿、桶、棺材、他。	_____
高知県 002	芳原城跡 (吾川郡春野町)	高知県教育委員会『芳原城跡発掘調査報告書』(1984) PP. 1-112	室町時代 (15c)	漆器塗、箸、筒、柱根、杭、折敷、箱物(灯明台)、形代(人)、他。	_____
高知県 003	五藤家屋敷跡 (安芸市)	安芸市教育委員会『五藤家屋敷跡発掘調査報告書』(1987) PP. 1-164	江戸時代 (17-18c)	下駄、箸、柱根、杭、折敷、箱物(灯明台)、形代(刀)。	_____
高知県 004	下分遠崎遺跡 (香美郡香我美町)	高知県教育委員会「下分遠崎遺跡」『埋文こうち』第1号(1988) P. 10	弥生時代前期-中期	組合せ脚、堅杵、太型鉈刃用直柄、有頭棒、劍形?(叉歛)?、丸木弓、柱根。	N=2 カシ(2)=組合せ脚・櫛斧用柄。
高知県 005	古津賀遺跡 (中村市古津賀)	高知県教育委員会「下分遠崎遺跡」『埋文こうち』第1号(1988) P. 11 高知県教育委員会『伊佐川・中筋川埋蔵文化財発掘調査報告書I-古津賀遺跡・其同中山遺跡群-』(1988) PP. 1-275	古墳時代中期	柱根。	N=4 ヒノキ(4)。
高知県 006	芳奈遺跡 (宿毛市芳奈)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-中部・四国・九州地方-』(1977)	弥生時代末-古墳時代	杭。	_____
高知県 007	森沢遺跡 (中村市森沢)	元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-中部・四国・九州地方-』(1977)	戰国-江戸時代	圓錐下駄。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.171 (福岡県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 001 辻田西遺跡 (北九州市八幡西区 馬場山)	北九州市教育文化事業団『辻田西遺跡－北九州市八幡西区大字馬場山所 在－』(1982) PP. 1-221 北九州市埋蔵文化財調査報告書第13集	鐵倉時代-室町時代	下駄(陰卯・連唐)、曲げ物(底板)、筍、横笛、えぶり、乾、編み縫、竿棒木、桟、漆器(桶・皿)、木櫃。	_____
福岡県 002 天照神社前遺跡 (北九州市小倉南区 新道寺)	北九州市教育文化事業団『新道寺・天照神社前遺跡－北九州市小倉南区 新道寺所在の中世集落の調査－』(1982) PP. 1-84 北九 州市埋蔵文化財調査報告書第11集	鐵倉時代 (13c)	井首(割り貫き)。	_____
福岡県 003 砥石山遺跡 (北九州市小倉南区 下城野)	北九州市教育文化事業団『砥石山遺跡－北九州市小倉南区下城野所 在－』(1984) PP. 1-92 北九州市埋蔵文化財調査報告書第 28集	江戸時代 (17-18c)	棺材(桶)。	_____
福岡県 004 勝門遺跡-C地点 (北九州市小倉南区 曾根)	北九州市教育文化事業団『勝門遺跡(C地点)－北九州市小倉南区大字 曾根字勝門所在・幹線10号曾根ハイバス開発埋蔵文化財調査報告書－』 (1985) PP. 1-261 北九州市埋蔵文化財調査報告書第41集	弥生時代後期-古 墳時代中期	又歛(直柄用)、組合せ報鑓、ジョッキ形容器、栓?、筋縫車、海い具、編み縫、棒状品、曲げ物板。	_____
福岡県 005 愛宕遺跡 (北九州市小倉北区 菜園場)	北九州市教育文化事業団『愛宕遺跡II－北九州市小倉北区菜園場所在－』 (1986) PP. 1-97 北九州市埋蔵文化財調査報告書第46集 北九州市教育文化事業団『愛宕遺跡IV－北九州市小倉北区菜園場所在－』 (1987) PP. 1-19 北九州市埋蔵文化財調査報告書第74集	平安時代-鐵倉時代 江戸時代	井戸枠(欄柱・縁板・柱)、井首(曲げ物) 窓櫓構造存材。	N=12 マツ(2)、スギ・ハンノキ属・クヌギ・カシ類・シイ ノキ・ハギ・ユズリハ・アカガシ・シヤンヤンボ・タケ 類(1)。
福岡県 006 北方遺跡 (北九州市小倉南区 北方)	北九州市教育文化事業団『北方遺跡－北九州市小倉南区北方所在－』 (1986) PP. 1-197 北九州市埋蔵文化財調査報告書第48集	戦国時代-江戸時代 (16-17c)	露卯下駄、羽子板、	_____
福岡県 007 小糸遺跡 (北九州市小倉南区 億力)	北九州市教育文化事業団『小糸遺跡(第一地点の調査)－北九州市小倉 南区億力所在・幹線5号道路改良建設関係文化財報告－』(1987) PP. 1-110 北九州市埋蔵文化財調査報告書第58集	江戸時代 (17-18c)	漆器碗、横笛、筒、容器底板、曲げ物(杓) 、編み縫、連唐下駄、灯明置台、板、不明品 、棺材、加工材。	_____
福岡県 008 備ヶ追遺跡 (北九州市小倉南区 鶴田)	北九州市教育文化事業団『備ヶ追遺跡・先ノ下遺跡・幹線8号関係埋蔵 文化財調査報告書－』(1987) PP. 1-110 北九州市埋蔵 文化財調査報告書第59集	奈良時代 江戸時代 18c 時期不明(江戸)	形代?(刀状・鎌状)、脚付き盤、 漆器碗、桶(底板・側板)、板、不明品。 桶(底板・側板)、板。	_____
福岡県 009 長野A遺跡 (北九州市小倉南区 長野)	北九州市教育文化事業団『長野A遺跡(2)－II・V・VI区の調査－九 州縱貫自動車道関係文化財調査報告書11-』(1987) PP. 1 -348 北九州市埋蔵文化財調査報告書第54集 北九州市教育文化事業団『長野A・E遺跡調査概報－北九州市小倉南区 長野所在－』(1984) PP. 1-64 北九州市埋蔵文化財調査 報告書第24集 北九州市教育文化事業団『上清水遺跡2(V区の調査)－九州縱貫自動 車道関係文化財調査報告書22-』(1990) PP. 1-55 北九州市埋蔵文化財調査報告書第91集 収録 長野A遺跡補遺	古墳時代後期 鐵倉時代 (12-13c) 古墳時代後期 古墳時代後期	組合せ報鑓、田下駄、工具藤柄、一木鈴、斧 柄、編み縫、牛鼻環、縫ぬ具、削り物(蓋) 、建築材(ほぞ部材、鼠廻し)、杭、加工材 、板。 箸状品、呪符、容器底板、折敷、横笛、柄、 建築材、加工材、杭。 削り物(皿)、形代(矢?)。	N=43 スギ・カシ類(6)、ヒノキ・シキミ・ヤブツバキ(4) ヒサカキ・モミ・ハンノキ類・シイノキ属(3)、 シャンポンボ(2)、キハダ・二葉松類・サカキ・ヌルデ ・クスノキ(1)。 ☆編み縫=シキミ・ヤブツバキ・ヒサカキ。般轆轤=斧柄=カシ類 N=18 ヒノキ(7)、スギ(6)、ヒサカキ・ムクロジ・イスマ キ・ウルシ属・クスノキ科(1)。
福岡県 010 菊水町遺跡 (北九州市小倉南区 横代新町)	北九州市教育文化事業団『菊水町遺跡(1区の調査)－九州縱貫自動車 道関係埋蔵文化財調査報告書13-』(1988) PP. 1-76 北九州市埋蔵文化財調査報告書第68集	古墳時代後期 奈 良時代	組合せ報鑓、加工材。	N=1 カシ類(1)。
福岡県 011 寺田遺跡 (北九州市小倉南区 貫)	北九州市教育文化事業団『寺田遺跡』(1988) PP. 1-132 北九州市埋蔵文化財調査報告書第70集	奈良時代-平安時代中期 平安時代後期以降	下駄(陰卯・連唐)、曲げ物(側板・底板) 、折敷、横笛、梯子、棒状品。 轆轤先?、井首(割り貫き)、杭列(木道様)。	N=47 スギ(18)、クスノキ(6)、カシ類・ヒサカキ(4) ヒノキ・カヤ(3)、ウツギ・サカキ・二葉松類(2)、 クリ・イヌマキ・イヌマキ(1)。 ☆下駄=カヤ・クスノキ・スギ ☆轆轤=イヌマキ ☆削り物=クスノキ ☆井首=イヌマキ・クスノキ ☆曲げ物=スギ
福岡県 012 貢川遺跡 (北九州市小倉南区 貫)	北九州市教育文化事業団『貢川遺跡1－貢川都市小河川改修工事に伴う 埋蔵文化財調査報告書1-』(1988) PP. 1-130 北九州市埋蔵文化財調査報告書第73集 北九州市教育文化事業団『貢川遺跡2－貢川都市小河川改修工事に伴う 埋蔵文化財調査報告2-』(1989) PP. 1-226 北九州市埋蔵文化財調査報告書第85集 北九州市教育文化事業団『貢川遺跡3－貢川都市小河川改修工事に伴う 埋蔵文化財調査報告3-』(1990) PP. 1-97 北九州市埋蔵文化財調査報告書第92集 北九州市教育文化事業団『貢川遺跡4－貢川都市小河川改修工事に伴う 埋蔵文化財調査報告4-』(1991) PP. 1-94 北九州市埋蔵文化財調査報告書第104集	織紋時代晚期以前 弥生時代中期 古墳時代後期 時期不明 中世?	エリ構成材(杭)。 井櫃構成材(丸木杭・板杭)。 平隠(直柄)、棹とま部分、紡縫車。 漆器蓋(丸木杭・板杭)、櫛構成材。 杭列(丸木杭・板杭)。	N=2 カシ(2)。
福岡県 013 高津尾遺跡 (北九州市小倉南区 高津尾)	北九州市教育文化事業団『高津尾遺跡1(2区の調査)－九州縱貫自動 車道関係文化財調査報告書15-』(1989) PP. 1-177 北九州市埋蔵文化財調査報告書第80集	弥生時代前期後半 -中期 鐵倉時代 12c	水溜め造構構成材(杭・板)、織未製品、堅 件、泥封未製品、火漆白、斧藤柄、削り物 (堅・糊)、箆状品、加工材。 折敷(黒漆)、箆状品。	N=12 カシ類(8)、ヒノキ・スギ・クスノキ・イヌマ キ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.172 (福岡県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 014 開運跡 (北九州市小倉南区 山本)	北九州市教育文化事業団『開運跡-九州縦貫自動車道関係文化財調査報告書16-』(1989) PP. 1-109 北九州市埋蔵文化財調査報告書第82集	弥生時代中期中葉 -後半	板面い遺構(木質遺物附用)、割り版、板 未製品、丸木杭、割り杭。	_____
福岡県 015 上築力遺跡 (北九州市小倉南区 篠原)	北九州市教育文化事業団『上築力遺跡-2-都市モノレール小倉線関係-』(1989) PP. 1-96 北九州市埋蔵文化財調査報告書第77集	弥生時代後期末-古墳時代初頭 近世?	組材(台?)、板、棒状品。 桶。	_____
福岡県 016 下築力遺跡 (北九州市小倉南区 篠原)	北九州市教育文化事業団『下築力遺跡-都市モノレール小倉線及び国道322号線整備工事に伴う発掘調査-』(1989) PP. 1-201 北九州市埋蔵文化財調査報告書第79集	弥生時代後期	漆塗櫛、櫛構成材(杭・板・横木)。	_____
福岡県 017 香月遺跡 (北九州市八幡西区 香月)	北九州市教育文化事業団『香月遺跡-第3地点-』(1989) PP. 1-28 北九州市埋蔵文化財調査報告書第86集	古墳時代-室町時代	柱根。	_____
福岡県 018 石田遺跡 (北九州市小倉南区 石田)	北九州市教育文化事業団『石田遺跡-石田停車場駅道路改良工事に伴う調査報告-』(1990) PP. 1-166 北九州市埋蔵文化財調査報告書第88集	奈良時代-平安時代	臺階、割り物、曲げ物(底板)、横櫛、継め 具、機鉋、箱物、板、加工材。	N=46 アカガシ重属(9)、シイ属(6)、クリ・コナラ属・ ヒノキ属(5)、ヤブツバキ・サカキ(3)、キブシ・クス ノキ科(2)、ケヤキ・シキミ・チヤノキ属、エゴノキ属 ・アリブキ・カキノキ属、イヌガヤ・イヌキ・ブナ科・モ ミ属・ヒサキ(1)。
☆豈能ニケヤキ 横櫛ニイソノキ 曲げ物底板ニヒノキ(3) ☆横櫛ニイソノキ 箱物ニヒノキ属				
平安時代末-室町 時代				
福岡県 019 上清水遺跡 (北九州市小倉南区 横代)	北九州市教育文化事業団『上清水遺跡I区(奈良時代以降編)-九州縦貫自動車道関係文化財調査報告書21-』北九州市埋蔵文化財調査報告書第90集	室町時代 (14-15C)	井筒(削り書き)、漆器柄、横櫛、曲げ物(底板・側板)、横櫛、連唐下駄。	_____
福岡県 020 室町遺跡 (北九州市小倉北区 室町)	北九州市教育文化事業団『室町遺跡-小倉御物館に関する遺跡の調査-』(1990) PP. 1-152 北九州市埋蔵文化財調査報告書第95集	江戸?17-18 c 18-19c	井戸底枠(縫板)。 土壤内伴材(板・角材)。	_____
福岡県 021 寺内遺跡 (北九州市小倉南区 北方)	北九州市教育文化事業団『寺内遺跡-第3・4・5・6・7地点-北方築改善事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告-』(1990) PP. 1-96 北九州市埋蔵文化財調査報告書第106集	弥生時代後期-古 墳時代? 江戸時代?	三叉鍼・又鉤(直柄)、板、広鍼?。 漆器(椀・蓋)、連唐下駄、曲げ物(側板)、 板(有孔脚あり)、杭、加工材。	_____
福岡県 022 長行遺跡 (北九州市小倉南区 長行)	北九州市教育文化事業団『長行遺跡-北九州市小倉南区大字長行所在地-』(1983) PP. 1-220 北九州市埋蔵文化財調査報告書第20集	弥生時代後期末- 後期	鐵未製品、長柄鍼、件?、J字形、一木櫛、 継打ち具、泥避け、継め具、箆、有孔円板、 丸木杭、割り杭、板材。	N=219 クリ(58)、シイノキ(48)、モミ(47)、 カシ類(26)、カヤ(14)、クスノキ(7)、クヌギ・ シヤシヤンボ(3)、スギ・タラノキ・シキミ・サカキ (2)、カゴノキ・ヒノキ・マツ・ムクロジ・タイマンチ バ(1)。
☆杭と板の用材 杭=○ 板=● ●=1 ●=5 カヤ ○○○○○ モミ ○○ クリ ○○○○○○ ○○○○○○○ シイノキ ○○○ ○○●●●●				
杭=カヤ・クリ多い 板=モミ・シイノキ多い				
☆ 繩鑓類・長柄鍼・泥避け=カシ類(17) 箆=スギ(2)				
福岡県 023 津古藍田遺跡 (小郡市津古)	小郡市教育委員会『三国の鼻遺跡IV・津古藍田遺跡-福岡県小郡市津古所在遺跡の調査報告-』(1987) PP. 53-80 小郡市文化財調査報告書第39集	平安時代後期?	板目板(両頭)、付札。	_____
福岡県 024 堂の前遺跡 (小郡市小郡)	小郡市教育委員会『小郡堂の前遺跡-小郡市小郡字堂の前所在遺跡の調査-』(1989) PP. 1-44 小郡市文化財調査報告書第51集	奈良時代?	円板状品、杭列構成材(丸木杭・割り杭)。	N=33 シイ属(26)、カシ類(7)。 ☆円板状品=カシ類、杭=シイ(26)、カシ類(6)
福岡県 025 旧山木郡条里 (久留米市山本町)	久留米市開発公社『旧山木郡条里-福岡県久留米市山本町・善導寺町に所在する条里の調査報告-』(1974) PP. 1-45	近世?	杭列(丸木)。	_____
福岡県 026 筑後国府跡 (久留米市鶴井戸町)	久留米市教育委員会『筑後国府跡(1)』(1976) PP. 1-113 久留米市文化財調査報告書第12集	鎌倉時代以前?	建築材?。	_____
福岡県 027 松ヶ木遺跡 (久留米市山川町)	久留米市教育委員会『東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財調査報告書第5集』(1986) PP. 36-39 久留米市文化財調査報告書第45集	鎌倉時代 (13c)	杭列(丸木杭・割り杭・竹)。	_____
福岡県 028 久留守キリシタン聖 物出土地 (田川 郡方崎町弁城)	方崎町教育委員会『方崎町文化財調査報告書-追・野添石棺墓群・平原 横穴墓・久留守出土キリシタン聖物-』(1986) PP. 14-24	江戸時代 (17c)	十字架・宝珠。	N=2 スギ(2)。
福岡県 029 小倉遺跡 (鞍手郡若宮町下)	若宮町教育委員会『下遺跡群-福岡県鞍手郡若宮町大字下所在遺跡の調査-』(1989) 若宮町文化財調査報告書第7集	奈良時代	柱根。	_____
福岡県 030 豊前国府跡 (京 都郡豊津町惣社)	豊津町教育委員会『豊前国府-昭和59年度発掘調査概報-』(1985) PP. 1-24 豊津町文化財調査報告書第3集	平安時代末 (12c)	円形板(容器蓋?)、棒状品、呪符木簡。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.173 (福岡県3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 031 神鏡第2号墳 (宇美町西明寺)	宇美町教育委員会『神鏡古墳群一福岡県宇美町西明寺所在神鏡第2号墳の調査』(1984) PP. 1-24 宇美町文化財調査報告書	古墳時代中期 (5c)	堅樹。	_____
福岡県 032 葦葉1号墳 (船屋郡志免町)	志免町教育委員会『葦葉古墳群一福岡県船屋郡志免町大字志免所在古墳群の調査』(1984) PP. 1-54 志免町文化財調査報告書第2集	古墳時代中期 (5c)	堅樹、刀子柄、木棺材。	_____
福岡県 033 志登遺跡跡 (糸島郡前原町志登)	前原町教育委員会『志登遺跡群-第4次発掘調査報告』(1985) PP. 1-47 前原町文化財調査報告書第20集	鐵倉時代 (13c)	櫟、有孔円板、曲好物側板、漆器柄、加工材。	_____
福岡県 034 高田遺跡 (糸島郡前原町高田)	前原町教育委員会『高田遺跡群-第1次発掘調査報告』(1986) PP. 1-18 前原町文化財調査報告書第23集	弥生時代前期	礎盤?、加工材、角材。	_____
福岡県 035 池田東遺跡 (糸島郡前原町池田)	前原町教育委員会『今宿ババイス関係埋蔵文化財調査概報』(1991) PP. 1-26 前原町文化財調査報告書第37集	古墳時代中期 (5c)	多又歛(直柄)、一木歛、板状品、棒状品、杭。	_____
福岡県 036 井原遺跡群丁の坪地 区 (糸島郡前原町井原)	前原町教育委員会『井原遺跡群-福岡県糸島郡前原町大字井原字丁の坪地所在遺跡調査報告』(1991) PP. 1-50 前原町文化財調査報告書第35集	古墳時代前期 (4c)	斧柄?、建築材、杭。	N=1 カシ(1)=斧柄。
福岡県 037 西小田遺跡A地点 (筑紫野市西小田)	筑紫野市教育委員会『西小田地区遺跡-珊瑚整備事業に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査』(1985) PP. 1-71 筑紫野市文化財調査報告書第11集	平安時代末-鎌倉 時代(12c)	井戸枠(丸木隔柱・縦板・柱)、井戸枠(竹 柱・竹籠材)、井筒(曲げ物)。	_____
福岡県 038 仲島遺跡 (大野城市仲島)	大野城市教育委員会『仲島遺跡IV-福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』(1984) PP. 1-46 大野城市文化財調査報告書第12集 大野城市教育委員会『仲島遺跡VI-福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』(1987) PP. 1-38 大野城市文化財調査報告書第20集 大野城市教育委員会『仲島遺跡VII-福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』(1988) PP. 1-26 大野城市文化財調査報告書第24集 大野城市教育委員会『仲島遺跡VIII-福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』(1989) PP. 1-30 大野城市文化財調査報告書第27集	鐵倉時代 (13c) 古墳時代後期末 奈良時代 奈良時代	檜構成材=魚捕獲施設?(丸木杭・削り杭・横木・竹)。 通廊下駄。 井戸枠(横板せいろ組)。 井戸枠(隔丸柱・縦板)。	_____ _____ _____
福岡県 039 太宰府条坊跡 (筑紫野市條原) (太宰府市通古賀) (同 聰音寺)	筑紫野市教育委員会『太宰府条坊跡-第86次発掘調査』(1991) PP. 1-24 筑紫野市文化財調査報告書第27集 筑紫野市歴史民俗博物館『太宰府条坊跡-第89次発掘調査-ちくしの古代遺跡歩』(1991) PP. 1-26 太宰府町教育委員会『太宰府条坊跡-般世音寺土地区画整理に伴う発掘調査(1)』(1982) PP. 1-34 太宰府市の文化財第5集 太宰府市教育委員会『太宰府条坊跡III』(1984) PP. 1-119 太宰府市の文化財第8集	奈良時代 奈良時代-平安時代(8-9c) 奈良時代(8c) 平安時代 11c 奈良時代(8c) 鎌倉時代(12)	井戸枠(縦板・柱・横板せいろ組) 井戸枠(縦板)、井筒(曲げ物)。 桧扇、挽き物(轆)、箸、箒、横槌、糸巻き 、輪廊下駄。 椎柄、丸木弓・箭矢、斧柄、棒状品、加工品 、形代(舟)。 漆器柄。 井戸枠(削り貫き)。 通廊下駄。	_____ _____ N=1 カシ類(1)。
福岡県 040 須久・永田遺跡 (春日市日の出町)	春日市教育委員会『須久・永田遺跡群の調査』(1987) PP. 1-68 春日市文化財調査報告書第18集	弥生時代後期末	二脚椅子(赤色顔料)、建築材(柱・檼)、 曲好物(側板)、不明柄、形代(舟)、加 工材。	N=10 クスノキ・シイノキ(2)、コウヨウザン・ウリミヅク ラ・カゴノキ属・オヒヨウ・ホルノキ・チシャノキ(1) ☆椅子=ウリミヅクラ 柄=シイノキ。
福岡県 041 東町遺跡 (船屋郡古賀町)	九州大学文学部考古学研究室編・日本住宅公司『鹿部山遺跡-福岡県船屋郡古賀町所在遺跡群の調査報告』(1973) PP. 1-253	弥生時代前期-中 期	諸手綱未製品、俵綱、組合せ報繩、叉縄、柱 状石斧藤柄、片刃石斧藤柄、鐵柄、丸木弓? 、削り物(高杯・削り具)、横槌、構造部材 、板、棒状品、他。	_____
福岡県 042 下津田遺跡 (行橋市下津田)	行橋市教育委員会『下津田遺跡調査報告Ⅲ』(1982) PP. 1-89 行橋市文化財調査報告書第11集 下津田遺跡調査指導委員会『豊前下津田遺跡』(1985) PP. 1-740 行橋市文化財調査報告書第7集	弥生時代前期-中 期	平綱、平綱未製品、諸手綱(直柄)、堅件、 箋子、小型臼、板、柄、削り物(椀)、構造 部材、杭、矢板、棒状品。	N=33 カシ類(11)、シイノキ(8)、マンサク(4)、バリ バリノキ・ニワトコ(2)、コナラ属・マテバシイ・エノキ ・ヤマグリ・カジノキ・フサザクラ・クスノキ・カゴノキ ・カラスザンショウ・スルデ・カエデ属・ヒメヤラ・コシア ブラ・ヤマボウシ・アセビ・エゴノキ・ガマズミ(1)。 ☆櫛=カシ類(3)、バリバリノキ(2)。
福岡県 043 守恒遺跡 (北九州市小倉南区 守恒)	北九州市教育文化事業団『守恒遺跡-国道322号線整備工事に伴う発 掘調査』(1986) PP. 1-92 北九州市埋蔵文化財調査報 告書第50集	弥生時代中期後半	水溜め施設構成材、農具未製品(平鋤・泥漬 け)、櫛子。	_____
福岡県 044 長野丘遺跡 (北九州市小倉南区 長野)	北九州市教育文化事業団『長野丘遺跡調査報告書-九州自動車道関係文 化財調査報告書7-』(1985) PP. 1-89 北九州市埋蔵文 化財調査報告書第42集	古墳時代後期 鎌倉時代以降	一木歛。 鐵柄、板状、木質。	カシ類?
福岡県 045 本城南遺跡 (北九州市八幡西区 本城)	北九州市教育文化事業団『本城南遺跡-北九州市八幡南区本城所在遺 跡群の調査』(1984) PP. 1-93 北九州市埋蔵文化財調査 報告書第33集	平安時代12c末 鎌倉時代13c	井戸枠(縦板・柱)。 井戸枠(横板・杭)、杭列。	N=4 スギ(4)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.174 (福岡県4)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 046 太宰府史跡 (太宰府市太宰府 觀音寺)	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和51年度発掘調査概報－』 (1977) PP.1-103	奈良時代後半 平安時代前期－中期 鎌倉時代 鎌倉－室町時代	井戸枠(欄板・柱)、井筒(曲げ物)、 井戸枠(欄柱・欄板・柱)、井筒(曲げ物)、 檜材(板・下丸太)、 刀子柄、扇、円形板(有孔)、糸巻き、鉢、 組合せ檜、横樋、挽き物(圓)、札。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和52年度発掘調査概報－』 (1978) PP.1-123	平安時代－鎌倉時代 (10-13c)	井戸枠(石組下欄柱・欄板・柱)、井筒(曲 げ物・桶)、塔婆、漆器皿、豎櫛(馬櫛?)、 不明品。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和53年度発掘調査概報－』 (1979) PP.1-95	鎌倉時代－室町時代 (13-15c)	漆器(碗・圓・蓋・筒)、掬い具、曲げ物、 舟物、横樋、連唐下弦・笠、栓、鉢柄、札、 物差し、部材、人形。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和54年度発掘調査概報－』 (1980) PP.1-67	飛鳥時代－奈良時代 (7-8c)	笠、編み縄、綿め具、杵、刻木、構造部材台 部。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和55年度発掘調査概報－』 (1981) PP.1-109	鎌倉時代－室町時代 室町時代 (15c)	下駄(唐駄)、漆器皿、鍔柄、舟物、形代(矢羽・籠)。 漆器皿、折敷、舟物、棒状品、有孔円板、刻 木、笠状品、鍔把手、鍔柄、連唐下弦、有頭 株、形代(舟・ノミ・舟)=地獄奈良。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和56年度発掘調査概報－』 (1982) PP.1-197	鎌倉時代－室町時代 奈良時代	有頭棒、笠、漆器碗、有孔円板、下駄(連唐 ・陰卯腰止め)、方形板、棒状品。 形代(人・矢?)、舟串、男根、扇、題簽、 代模、扇、下駄(道駄?)、曲げ物、木駒、 漆器(圓)、下駄(連唐?)、笠、曲げ物、 陰卯下駄(腰止め)、編み縄、形代(不明)、 井筒(円形板)、刃(腰)。	N=2 マツ(1)、スギ(1)。
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和57年度発掘調査概報－』 (1983) PP.1-83	平安時代後期 鎌倉－室町時代 (13-16c)	井戸枠(角柱・欄板・柱)、井筒(曲げ物) 鍔柄?、漆器(碗・圓)、笠、円形板、盆、 銘杖、卒塔婆、位牌、引り物(錦・香具)、 箸、掬い具、杓、下駄(連唐・陰卯)、板草 履、刀子柄、部材、横樋、刀鞘、車輪轂、鬼 抜足、踏脚、有孔円板、形代(舟?)、仮面 、匁。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和58年度発掘調査概報－』 (1984) PP.1-106	奈良時代前期	形代(人)、笠、刻木、円形板(蓋?)、棒 状品、不明有孔圓状品。木駒。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和59年度発掘調査概報－』 (1985) PP.1-146	奈良時代 平安時代(9c) 平安時代 (10-11c)	井筒(曲げ物)。 井筒(曲げ物)、井戸枠(欄柱・欄板・柱) 舟串、形代? (刀・琴柱状・曾状)、連唐下 駄、引り物(乳手村き縫)、井戸枠(欄柱・ 欄板・柱、下部横板)、曲げ物、挽き物等、 井戸枠(横板せいろ組・欄柱・欄板・柱)。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和60年度発掘調査概報－』 (1986) PP.1-76	平安時代(9c) 房生時代後期末	井戸枠(欄板・柱・下部横板せいろ組)、柱 根、曲げ物底板、有頭棒、棒状品。 排列・横木。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和61年度発掘調査概報－』 (1987) PP.1-94	奈良時代前期	形代(人)、舟串、横樋、曲げ物、不明品、 木駒。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和62年度発掘調査概報－』 (1988) PP.1-98	室町時代 (14-15c)	漆器(碗・圓・蓋)、仏像、容器蓋、刀柄、 鞘、灯明臺、横樋、陰卯下駄、栓、板草履 、鍔櫛部材、装飾部材(雲形)、形代(人)	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－昭和63年度発掘調査概報－』 (1989) PP.1-110	平安時代 (9-10c) 鎌倉時代 (13c)	井戸枠(欄柱・欄板・柱)。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－平成元年度発掘調査概報－』 (1990) PP.1-148	平安時代 (11c) 鎌倉時代 (12-14c)	井筒(欄板)、卒塔婆、柿絆、漆器(碗・圓) 、笠、盆、独楽状品、編み縄、八角板、円 形板、装飾部品、下駄(連唐・陰卯)、 箸、棒状品。	_____
	九州歴史資料館『太宰府史跡－平成2年度発掘調査概報－』 (1991) PP.1-94	飛鳥時代－奈良時代 (7-8c)	挽き物(碗)、編み縄、横樋、加工材、棒状 品、木駒。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 75 (福岡県 5)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 047 大野城跡 (太宰府市太宰府)	福岡県教育委員会『特別史跡大野城跡Ⅰ-太宰府口城門発掘調査報告』(1991) PP. 1-22	飛鳥時代 (7c末)	柱根。	N=1 コウヤマキ(1)。
福岡県 048 水城跡 (太宰府市分国)	福岡県教育委員会『特別史跡水城跡-昭和54年度史跡環境整備事業実施報告書Ⅱ-』(1980) PP. 1-28	鎌倉時代	土型内模・轆。	—
福岡県 049 道浜遺跡 (八女市室町)	福岡県教育委員会『福岡県八女市室町所在遺跡群調査報告』(1972) PP. 1-27	古墳時代前期	炭化材。	N=14 クロバイノキ・シナノキ・オオタモ(3)、エノキ(2)、ブナ科・シオソ・サワグルミ(1)。
福岡県 050 鋸笠川南条坊遺跡 (太宰府市太宰府)	福岡県教育委員会『福岡南バイパス関係埋蔵文化財調査報告第2集-筑紫郡太宰府町所在鋸笠川南条坊遺跡(1)-』(1975) PP. 1-75 福岡県教育委員会『福岡南バイパス関係埋蔵文化財調査報告第3集-筑紫郡太宰府町所在鋸笠川南条坊遺跡(2)-』(1976) PP. 1-108 福岡県教育委員会『福岡南バイパス関係埋蔵文化財調査報告第6集-筑紫郡太宰府町所在鋸笠川南条坊遺跡(3)-』(1977) PP. 1-100 福岡県教育委員会『福岡南バイパス関係埋蔵文化財調査報告第8集-筑紫郡太宰府町所在鋸笠川南条坊遺跡(4)-』(1978) PP. 1-219 福岡県教育委員会『福岡南バイパス関係埋蔵文化財調査報告第9集-下荒紫郡太宰府町所在鋸笠川南条坊遺跡(4)-』(1978) PP. 1-67	鎌倉時代 平安時代前期 (9c) 平安時代末 (12c)	井筒(円形板)、形代(立体人・舟)、漆器塗、横断、円形板、折敷、下駄(運転・駕脚止砂・露卯)、板草履、糸巻き、不明品 運転下駄、簀車、井筒(円形板)。 井戸枠(隅柱・縦板・棟)。 井筒(円形板)、横断、堅船(馬蹄)、絨、露卯下駄。 撻き物輪、横断、絨、糸巻き、運転下駄、扇、簀、円形板、簀、容器板、形代(刀)、火薙白、板草履、部材、折敷。	N=17 ヒノキ(6)、イスノキ・スギ(3)、クロバ・ニレ属・アカガシ・エゴノキ属・サカキ(1)。 ☆下駄=ヒノキ(4)、イスノキ(1)。 ☆曲形板=ヒノキ(1)。 ☆漆器塗=ニレ属(1)。
福岡県 051 湯納遺跡 (福岡市西区六丁目 湯納)	福岡県教育委員会『今宿バイバス関係埋蔵文化財調査報告第4集-福岡市西区六丁目湯納遺跡の調査-』(1976) PP. 1-159 福岡県教育委員会『今宿バイバス関係埋蔵文化財調査報告第5集-福岡市西区・糸島郡前原町所在遺跡の調査-』(1977) PP. 5-76	縄文時代前-中期 弥生時代後期	非加工木。	N=5 スダツイ(2)、コズリハ・クスノキ・ヤマモモ(1)。
		古墳時代前期	平塚(直柄)、一木轆、非加工木。	非加工木 N=9 マンサク・アカメガシワ(2)、カソノキ・ウリハガキエ・カナメモチ・ツラヅイ・シナノガキ(1) 加工材 N=5 シナノガキ・タイミンタチバナ・チシャノキ・アカボシ・ウバガシ(1)。
		平安時代	広塚(直柄)。	製品 N=17 クスノキ(3)、アラガシ・イチイガシ・スギ(2)、アカガシ・マルバオオタモ・クリ・コズリハ・イスノキ・カソリ・ヒノキ・二葉松類(1) 非加工木 N=13 アラガシ(2)、オオタモ・シナノガキ・アワブキ・ヤマグリ・ヒサカキ・チシャノキ・二葉松類・クヌギ・ユズリハ・ヒメコマツ・ウバガシ(1)。 加工材 N=7 クリ・アラガシ・サンゴジュ・二葉松類・シキミ・イイギリ・イヌエンジュ(1)。 製品 N=4 二葉松類(2)、アカガシ・クリ(1)。 建築材 N=31 二葉松類(8)、ツラヅイ(4)、スダツイ・スギ属(3)、ヤブツバキ・アカメガシワ・ヤマモモ・サンゴジュ・ミツバツツジ・コナラ属・クロガネモチ・ビワ属・モチキ・クリ・クスノキ・シラカシ・キハグ属(1)。
福岡県 052 渡多江遺跡 (糸島郡前原町)	福岡県教育委員会『今宿バイバス関係埋蔵文化財調査報告第6集-糸島郡前原町所在「渡多江遺跡」の調査-』(1982) PP. 1-199	鎌倉時代 (16世紀)	下駄(露卯・運転)、漆器塗、簀、絨目板、不明品、柱根。	不明品 N=2 カシリ・クリ(1)。 柱根 N=20 五葉松類(7)、チョウセンゴヨウ(3)、二葉松類・カシ(2)、イスノキ・イヌブナ・クスノキ・サクラ・ナツツバキ・アカガシ(1)。
福岡県 053 門田遺跡 (春日市上白木)	福岡県教育委員会『山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告第11集-春日市大字上白木字門田・辻田所在門田遺跡谷地区の調査-』(1979) PP. 1-166	弥生時代後期末 古墳時代初期	平塚、又輪・三叉輪(直柄)、臼、掬い具、部材、加工材、貯藏穴付属材、杭。	N=21 クリ(6)、クスノキ(3)、チシャノキ・シノノキ属(2)、アカガシ・アラガシ・シラガシ・イスノキ・スダツイ・イヌガヤ・アスナロ・スギ(1)。
		古墳時代-中世	曲げ物側板、部材。	N=6 ヒノキ(4)、スギ(2)。
福岡県 054 小郡正尻遺跡 (小郡市小郡)	福岡県教育委員会『九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告7-小郡市所在小郡正尻遺跡の調査-』(1986) PP. 1-180	古墳時代後期-奈良時代	古列構成材(杭・横木)、建築材、掬い具、板。	N=25 シイノキ(5)、カシ(4)、フサザクラ・ミキ(3)クリ(2)、ハンドイ・ガマズミ属・マンサク・アリキ属・イスノキ・サカキ・クロバイ・タブノキ(1)。
福岡県 055 井上乘新堂遺跡 (小郡市井上)	福岡県教育委員会『九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告10-小郡市所在井上乘新堂遺跡の調査-』(1987) PP. 1-139	古墳時代後期-奈良時代	縫板、横板、組み縫、組合せ側板、横隣(縫合状)、田下駄、大足、刺繍物(円形縫・方縫・耳付縫)、笠頭、簀、扇、運転下駄、横隣、衝入れ、曲げ物側板、火薙白、有孔円板、建築部材、工字形品、梯子?。ほか	N=46 スギ(22)、ヒノキ(6)、アスナロ・モミ属(4)、シノノキ・クロバイノキ(2)、カシ・カヤノキ・ツラヅイ・ナツツバキ・クロバ・イスノキ(1)。
福岡県 056 高松家墓地 (小郡市井上)	福岡県教育委員会『九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告16-小郡市所在高松家墓地の調査-』(1990) PP. 1-120	江戸時代 (18c)	棺材、數珠。	N=7 アスナロ(7)。
福岡県 057 大鳴寺跡 (鞍手恵若宮町)	福岡県教育委員会『大鳴寺-福岡県鞍手恵若宮町大鳴寺の調査-』(1991) PP. 1-258 福岡県文化財調査報告書第94集	江戸時代前期 (17c)	炭化材。	N=? コナラ類。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.176 (福岡県6)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 058	安武・深田遺跡 (築上郡築城町)	福岡市教育委員会『龍田ハイバス関係埋蔵文化財調査報告書4(上巻) - 福岡県築上郡築城町所在安武・深田遺跡、安武・上井の内遺跡』(1991) PP.1-374	弥生時代後期 古墳時代後期-奈良時代	陶い具、又歯(直柄)。 割り板、杭、曲げ物底版、棒状品、矢板、扁み板、堅件、横板、別り物(耳付き盤・田舟?)、建築材(部材・扉)、編み台、田下駄、壺蓋、鐵柄、小円形板(笠蓋縁?)、十字組材、加工材。	N=3 カシ(2)、クスノキ(1)。 N=11 ヒノキ(3)、チャンチンモドキ・ヤブツバキ・リョウブ・ツツジ・カツラ・カシ・クスノキ・ユズリハ(1)。 ☆編み縁=ヤブツバキ・リョウブ・ツツジ(1)。
福岡県 059	箱崎遺跡 (福岡市東区箱崎)	福岡県教育委員会『福岡市東区箱崎1丁目所在遺跡の調査』(1987) PP.1-53 福岡県文化財調査報告書第79集 福岡市教育委員会『箱崎遺跡2-箱崎遺跡群第3次調査の報告-』(1991) PP.1-30 福岡市埋蔵文化財調査報告書第262集 福岡市教育委員会『箱崎3-箱崎遺跡群第5次調査の報告-』(1992) PP.1-24 福岡市埋蔵文化財調査報告書第273集	鎌倉-室町時代 (13-15c) 鎌倉-室町時代 (13-15c) 鎌倉-室町時代 室町時代 江戸時代	井筒(桶)。 井筒(桶)。 井筒(桶)。 井筒(縫板組)。 井筒(瓦下桶)。	—— —— ——
福岡県 060	辻田遺跡 (春日市上白水)	福岡県教育委員会『山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告第12集-春日市大字上白水所在辻田遺跡の調査-』(1979) PP.1-184	弥生時代後期-古墳時代	平版、又歯、三叉脚、一木歛、泥蓋付、田下駄、枠、堅件、鉢、横板、鐵斧、斧、別り物(四脚盤・敷り具・円形盤・長方形盤・田舟?)、鐵柄(横)、筈、紡錘車、漆器(高杯?)、鐵鎧部材(腰当?)、部材、琴、建築材(板・柱・瓦・鼠返し・梯子)、曲げ物。	N=50 アカガシ亞属(14)、マンサク(6)、クスノキ・スキ(3)、アスナロ・モミ属・クロベ・ダヅイ・クリ・ユズリハ・マツ・ツバキ属(2)、ヤマモ・カヤ・カゴノキ属・タブキ属・イヌマキ・ハンノキ属・ヒノキ属・竹類(1)。 ☆別り物=ヤマモモ・アカガシ亞属・クスノキ・アスナロ・イヌマキ・ハンノキ属(1)
			奈良-平安時代	木筒、板、連唐下駄。	N=1 シオジ(1)。 下駄=シオジ(1)。
福岡県 061	北牟田遺跡	福岡県教育委員会『九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告XXXI』(1979)	弥生時代中期	一木歛	——
福岡県 062	十郎川遺跡 (福岡市西区石丸 古川)	住宅・都市整備公团『十郎川1-福岡市早良平野石丸・古川遺跡-』(1982) PP.1-135 住宅・都市整備公团『十郎川2-福岡市早良平野石丸・古川遺跡-』(1982) PP.1-168	平安時代前期? 平安時代後期-鎌倉時代 (11-13c)	井戸枠(横板せいろ組)、井筒(曲げ物)。 施設材(板・杭)、陰附下駄(陰卯楔留)、漆器碗、筈、箸、円形板、樽蓋板、折敷、灯明置台、敷居端材、不明板。	N=6 アスナロ(3)、カシ(2)、シノキ(1)。 N=34 アスナロ(18)、スキ(11)、ハリギリ(2)、シノキ・トチノキ・カツラ(1)。 ☆下駄=アスナロ(17) ☆曲げ物=スキ(5)。 筈=スキ(2)。 箸=スキ(2)。
福岡県 063	瑞穂遺跡 (福岡市博多区 博多駅南)	日本住宅公団『瑞穂-福岡市比恵台地遺跡-』(1980)	弥生時代前期 弥生時代中期 古墳時代前期 古墳時代中期	施設材(杭)、諸手綱、広板、板、鐵柄、杓未製品、斧直柄(大型始用)。 杭。 櫛状施設(杭・横木)。 櫛状施設(杭・横木)。	——
福岡県 064	柏田遺跡 (春日市柏田)	福岡県教育委員会『山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告第4集-春日市・柏田遺跡の調査-』(1977) PP.1-335	古墳時代前期	又歯、有穴板、漆器片。	N=3 カシ(3)。
福岡県 065	東町遺跡 (船屋萬古賀町)	日本住宅公団『鹿部山遺跡-福岡県船屋萬古賀町所在遺跡群の調査報告-』(1973) PP.1-252	弥生時代中期	諸手綱未製品、組合せ報縫、狭縫、鐵柄頭、斧直柄(柱状片刃用・扁平片刃用)、横杓、匙、鑓、別り物(高杯)、横板、楔、有頭棒、鉢状品、棒状品。	——
福岡県 066	力ヶ遺跡 (北九州市小倉南区 横代)	北九州市教育文化事業団『力ヶ遺跡(木製品編)-九州縦貫自動車道関係文化財調査報告27-』(1992) PP.1-176 北九州市埋蔵文化財調査報告書第116集	弥生時代後期	平版、三叉脚、組合せ報縫、鐵直柄、一木歛、三叉脚、報縫(具・横縫)、斧直柄(鉄角筋柄)、別り物(横杓・横・泡付き鉢?)、筈、建筑材、扁み板、農具(米割板)、棒状品、杭、加工材、柱根。 木材貯蔵施設(杭)。	N=179 カシ類(84)、シノキ属(23)、サカキ(14)、スキ(12)、ツバキ科(11)、クリ(9)、スキ節(7)、コナラ節(7)、ヒサカキ(3)、イスノキ・センソウ(2)、スキ・ハンノキ・ムクロキ・クマゲ属・シャジヤンボ(1)。 ☆乾燥品=シノキ(4)、サカキ(3)、カシ類(2)、ツバキ科(1)。
			古墳時代前期	平版、広板未製品、三叉脚、多叉脚、横縫、組合せ報縫、一木歛、農具(米割板)、堅件、扁材(貫穴付)、報縫(具)、鐵柄頭、櫛状施設(矢板)、鐵柄、鐵斧用藤柄(鋸斧)、板、棒状品。 櫛状縁(杭・横木)、櫛状施設(矢板)。	N=53 カシ類(26)、ツバキ科(8)、シノキ(5)、スキ・イヌガヤ・クスノキ・ヒサカキ(2)、イスノキ・サカキ・シキミ・コナラ節・ホリノキ・アワブキ(1)。
			古墳時代後期	平版、横板、建築材(組材・鼠返し・板)、不明品、加工材。	N=26 シノキ属(5)、モミ属・カシ類(4)、スキ(3)、クヌギ節・サカキ(2)、ヒノキ・ブナ科・クリ・アワブキ・ツバキ・クルミ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.177 (福岡県7)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡市 067 (福岡市博多区 板付)	福岡市教育委員会『板付一市営住宅建設にともなう発掘調査報告書1971-1974-上・下巻』(1976) PP.1-678 福岡市埋蔵文化財調査報告書第35集	凸面期 弥生時代中期	矢板、杭、櫛状遺構(杭・横木)。 非加工木。	N=56 シノキ(31)、クスノキ(6)、カシ(4)、サキ・ヤナギ・カヤノキ・アワブキ(2)、クヌギ・タブノキ・ヒキ・エゴキ・コナラ・トチノキ・針葉樹(1)。 N=42 ヤナギ(16)、シノキ(6)、カシ(4)、クスノキ・アワブキ(3)、タブノキ(2)、カヤ・コジアラ・ナナカマド・ザイフリホク・エゴノキ・ムクノキ・タビ・シタチバケ・コナラ(1)。 N=283 シノキ(82)、クリ(53)、カシ(33)、ユズリハ(22)、アワブキ(20)、スギ(9)、クスノキ(7)、クヌギ・タブノキ(6)、カキノキ(5)、ムクロジ・ゴンズイ・リョウブ・ムクノキ(4)、エゴキ・ヤナギ(3)、ヒノキ・二葉松類・タイミンタチバナ(2)、チシャキ・エキ・ウリミズクラ・ケヤキ・モモ・イヌガヤ・カマツカ(1)。
	☆櫛形=カシ(3) ☆斧藤柄=クヌギ類(1) ☆田下駄=スギ(1)		矢板、杭、 三叉駄、又駄、平駄、田下駄、櫛柄、劍?(儀杖)、角材、斧藤柄、割り物(椀)、編み縫。	
		弥生時代後期	非加工木。	N=126 ヤナギ(30)、シノキ(20)、ムクノキ(15)、エノキ(9)、クリ・カシ(8)、タブノキ(6)、ユズリハ(4)、クスノキ・サイカチ・オダモ・イヌク(3)、チシャキ・カキノキ・ヤマモモ・カマツカ・クヌギ(2)、スギ・二葉松類・カツラ・カゴノキ・ムクロジ・ウリミズクラ・ケヤキ・ウツギ・コナラ・リョウブ・アワブキ・ソヨゴ・エゴノキ・グミ(1)。
		古墳時代後期 江戸時代	三叉駄、又駄、杵、構造部材、杭(削木・丸木)、角材。	N=100 シノキ(42)、スギ(14)、カシ・クリ(9)、カシ(7)、ユズリハ(4)、オノキ・カキノキ・アワブキ・ヤナギ・タブノキ(2)、ヤマザクラ・カキノキ・エキ・クヌギ・クスノキ(1)。
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(4)』(1977) 福岡市埋蔵文化財調査報告書第38集	弥生時代後期-古墳時代	非加工木。	N=49 シノキ・カシ(8)、エギ(6)、サイカチ・アリキ・ヤナギ(5)、ユズリハ(3)、ムクノキ・カマツカ(2)、カゴノキ・ムクロジ・ゴンズイ・クヌギ・エゴノキ(1)。
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(5) 1977-8年度』(1979) PP.1-54 福岡市埋蔵文化財調査報告書第49集	弥生時代後期 古墳時代前期 凸面期	火焔臼、又駄、三叉駄、櫛柄、不明品、杭。 杭、矢板(櫛材)。	
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(6)』(1980) PP.1-98 福岡市埋蔵文化財調査報告書第57集	古墳時代前期	又駄、三叉駄、堅杵、横笛、編み縫、割り物(椀)、畜串状品。	
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(7)』(1981) PP.1-75 福岡市埋蔵文化財調査報告書第73集	凸面期 弥生時代前期 弥生時代中期	横歛(末)、諸手鏡。 広鏡、鏡?。 三叉駄、櫛、杓、弓、棒状品、他。	N=2 クヌギ(2)。 N=2 クヌギ・カシ(1)。 N=5 カシ(4)、カヤ(1)。
		弥生時代後期	杭、矢板。	N=151 カシ(52)、シノキ(27)、クヌギ(13)、サカキ(12)、アワブキ(11)、タブノキ(10)、ユズリハ・タイミンタチバナ(8)、ヒサカキ(3)、マツ・ムクロジ・ヤマグリ・カヤ・ケヤキ・ツバキ・サクラ類(1)。
			三叉駄。 杭、加工材、板。	N=1 カシ(1)。 N=47 シノキ(14)、カシ・ムクノキ(6)、アワブキ(4)、ヒサカキ(3)、ユズリハ・クヌギ(2)、タブノキ・タイミンタチバナ・ムクノキ・サカキ・シロダモ・イスノキ・チシャノキ(1)。
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(8)-1981年度調査概要-』(1982) PP.1-22 福岡市埋蔵文化財調査報告書第83集	弥生時代前期 古墳時代前期	杭、矢板。 杭、鋸、短甲、弓、杵、鎧状品、箆状品、構造部材。	
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(9)-1982年度調査概要-』(1983) PP.1-38 福岡市埋蔵文化財調査報告書第98集	奈良時代 奈良時代	櫛、杭。 木柵、箆状品、曲物側板、形代(舟・馬?)・刀)、男根、畜串、鐵柄、箬状品、不明品	
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(10)-1984年度調査概要-』(1983) PP.1-38 福岡市埋蔵文化財調査報告書第115集	弥生時代 古墳時代中-後期	櫛状遺構構成材。 又駄、三叉駄、平駄、広鏡、組合せ又歛動、一木動、三叉駄、横笛、堅杵。	
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(11)-下水道工事に伴う調査(1984・1985年度)-』(1986) PP.1-56 福岡市埋蔵文化財調査報告書第135集	奈良-平安時代 弥生時代後期 弥生時代中期後半	畜串、塔婆状品、曲物。	
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(14)-1987年度調査食-』(1989) PP.1-14 福岡市埋蔵文化財調査報告書第206集	平安時代末-鎌倉時代	櫛柄頭、斧藤柄。	
			畜串、箸、横笛、曲物底板。	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 78 (福岡県 8)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 068 (福岡市西区 拾六町)	福岡市教育委員会『福岡市城原小学校建設地内遺跡発掘調査報告書・拾六町ツイジ遺跡』(1983) PP.1-117 市埋蔵文化財調査報告書第92集 ☆農具類=カシ ☆管轄類=板材等=スギ・モチノキ・クリ・モミ	弥生時代早期 (凸脊紋期)	諸手縫、堅件、J字状、斧柄、棒状品、槽、高杯、核、構造部材、分割材。	N=15 カシ(6)、イスノキ(3)、ヒノキ・サカキ・ヤマガリ・クヌギ・シデ・モミ・クリ(1)。
		弥生時代前期後半 以降(3号土器の資料を含む)	諸手縫、三叉縫、又縫、組合せ縫、一本縫、堅件、横縫、斧柄、工具柄、槽(把手付き・耳付き・長方形)、盤、耕種車?、輪廻?、不明品、板材、構造部材、J字状。	N=61 カシ(18)、クスノキ(15)、シノキ(5)、タブキ(1)、ヤブツバキ(1)、ヒノキ(1)、スギ(4)、マツ(1)、モチノキ(5)、クリ(3)、ユズリハ(1)、モミ(3)、ムクノキ(1)、ヤマガリ(1)、サカキ(1)。
	☆農具類=カシ・クスノキ ☆板材=スギ	弥生時代後期-古 墳時代	平縫、三叉縫、二叉縫、又縫、組合せ縫、一本縫、えぶり、有花彫曲板、三叉縫、籠大足台?、不明柄付品、J字状、工具柄、突起付き槽、容器把手、小型臼、碗、擲い具、劍形、核、板材、梯子、構造部材。	N=82 カシ(38)、クスノキ(11)、シノキ(8)、チヤ(1)、スギ(13)、モチノキ(2)、ヒノキ(1)、クリ(1)、ヤブツバキ(3)、サワグルマ(1)、ムクノキ(1)、マツ(1)、モミ(1)。
	☆農具類=カシ・イスノキ ☆堅件=ヤブツバキ ☆籠=イスノキ(最多)・モチノキ・チシャ・ タイミンタチバナ	古墳時代中期	広縫、狭縫、三叉縫、二叉縫、多叉縫、一本 筋、えぶり、堅件、横縫、長柄鏡、工具柄、盤、槽、楕、櫛、柄、輪廻?、籠、形代(劍・ 角)、核、板材、鼠返し、構造部材。	N=67 カシ(30)、イスノキ(13)、ヤブツバキ(3)、 クスノキ(2)、スギ(4)、シノキ(3)、イヌビリ(1)、カヤ(2)、ユズリハ(3)、モミ(1)、 サカキ(1)、モチノキ(2)、チヤ(1)、タブ キ・タチバナ(1)。
	☆農具類=カシ・カシ ☆大足盤等=スギ・ヒノキ・モミ ☆容器=シイ・カシ・スギ・ヤブツバキ ☆核・板=スギ・シイ・モミ	奈良時代末-平安 時代	二叉縫、組合せ縫、一本縫、一本又縫、えぶり、 堅件、箆、横縫、長柄鏡、工具柄、盤、梯子、 籠、鼠返し、構造部材、核、板材、加工材、 形代(人・鳥)。	N=163 カシ(24)、スギ(59)、シノキ(31)、モ ミ(15)、ヒノキ(8)、クスノキ(6)、サカ キ・クリ・マツ(4)、タブキ・サクラ類(2)、ケヤ キ・イスノキ・イヌマキ類・トウヒ類・ヤブツバキ・ゴ マキ・エゴノキ・ムクノキ(1)。
	福岡市教育委員会『福岡市民館建設関係埋蔵文化財調査報告書-博多区 那珂遺跡群第7次・西区拾六町ツイジ遺跡第2次・西区拾六町コノリ遺 跡第2次』(1987) PP.61-66 福岡市埋蔵文化財調査報告書第162集	弥生時代後期-古 墳時代	又縫、板、分割材、核。	
福岡県 069 (福岡市西区 原添町)	福岡市教育委員会『福岡市西区原添町遺跡』(1981) PP1-122 福岡市埋蔵文化財調査報告書第71集 福岡市教育委員会『福岡市西区原添町遺跡(別冊)』(1981) PP1-32 福岡市埋蔵文化財調査報告書第71集 ☆斧・鎌=カシ(2)、ユズリハ・ スギ(1)。	古墳時代	又縫、一本縫、横縫(鋸歯)、堅件、横縫、 斧柄柄、櫛(?)、臼、切り物(皿)、梯 子、建築部材、耕種車、核。	N=37 カシ(11)、クスノキ(4)、サンゴジュ(3)、ス ギ・マンサク・ユズリハ・シノキ・ダンコウバイ(2)、 五葉松類・ヒ・キ属・チヤノキ・スタジイ・ハリバノキ ・フサザクラ・シロダモ・クリ・ムクノキ(1)。
	☆根鉢類=カシ(6)。 ☆切り物=カシ(1)。		☆建築材=クスノキ(3)、サンゴジュ(2)、ヒノキ属・マンサ ク・チヤノキ・スタジイ・ユズリハ・カシ・フサザクラ ・シロダモ(1)。	
福岡県 070 (福岡市早良区)	福岡市教育委員会『四箇周辺遺跡調査報告書(1)』(1979) PP.1-96 福岡市埋蔵文化財調査報告書第42集 福岡市教育委員会『四箇周辺遺跡調査報告書(2)』(1980) PP.1-108 福岡市埋蔵文化財調査報告書第47集 福岡市教育委員会『四箇周辺遺跡調査報告書(2)別冊』(1981) PP.1-24 福岡市埋蔵文化財調査報告書第47集 福岡市教育委員会『福岡市早良区四箇遺跡』(1987) PP.1- 202 福岡市埋蔵文化財調査報告書第172集 ☆根鉢類=カシ(16)、クスノキ(1)。諸手縫=カシ(2)、クスノキ(1)。	弥生時代中期 古墳時代中期 弥生時代前期後半 -中期	核、平縫。 又縫、三叉縫、多叉縫、縱直縫、手縫件、削 り物、加工材、串状品、加工材。 三叉縫、陳、削り物、筍、建築部材。 核。	N=9 カシ(4)、スギ・サクラ類・モミ・エゴノキ・ユズリハ (1)。☆農具=カシ(3)。 N=425 シノキ(138)、クリ(54)、カシ(51)、サ カキ(22)、ヤナギ(15)、タブキ・シロダモ(12) ユズリハ・アリブキ・モチノキ類(11)、カキノキ(10) ヒカラギ(8)、リョウウ(6)、クスノキ・セイタン(5) シキミ・ウメモドキ・モミ・イスノキ・クヌギ・ヤブツバキ・ サクラ類・クスノキ・リョウウ(3)、ヒノキ・カヤ・イヌビ リ・ムクノキ・クロゾウ・シヤシヤンボ・ミズキ・ホルトノキ ・アカメガシワ(2)、チヤノキ・ヤマモモ・ヤマザクラ ・エゴノキ・ヤマガシ・ケヤキ・コナラ・アカモチ・イ タノキ(1)。 N=26 カシ(18)、アスナロ(2)、クスノキ・シノキ・イ ヌガヤ・ユズリハ・クリ・チヤノキ(1)。
	【建築部材】 N=? クリ・シノキ・カシ。			
	☆梯子=アスナロ(2)。 ☆弓=イスガヤ(1)。	繩文時代後期	漆器太刀。	
	☆斧柄=カシ(1)。	弥生時代中期	漆器(碗環)、三叉縫、削り物(皿)、核、 板。	N=7 ゴンズイ・クリ・カキノキ属・マツ・イヌマキ・ハイノキ属 ・ツバツバ(1)。
	☆剝り物=チヤノキ(1)。			
	福岡市教育委員会『福岡市四箇遺跡-重留老人福祉センター建設に伴う 埋蔵文化財の調査(四箇遺跡群第22次調査)』(1989) PP.1-61 福岡市埋蔵文化財調査報告書第199集	弥生時代前期	漆材(核・横木)。平縫、籠状品。 ☆根鉢=カシ(2)。	N=29 タブキ(6)、シノキ(7)、イスノキ(3)、サ カキ・ツバキ(2)、イヌガヤ・クリ・クヌギ類・カシ・モ チノキ類・トペラ・タミンタチバナ・ヒサカキ・アリブキ(1)
	福岡市教育委員会『福岡市四箇遺跡群-第23次調査』(1989) PP.1-38 福岡市埋蔵文化財調査報告書第196集	古墳時代後期	漆材(核・横木)。えぶり。	N=8 カシ(3)、シノキ・モチノキ類・コナラ類・サカ キ・クリ(1)。☆エブリ=カシ(1)。
	福岡市教育委員会『四箇遺跡群-24次調査』(1991) PP.1-35 福岡市埋蔵文化財調査報告書第261集	凸脊紋期 弥生時代前期後半 時期不明	漆器片(輪?)。 三叉縫、引込み付け棒状品、核、板。 鼠返し、核、板。	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 79 (福岡県 9)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 071 鶴町遺跡 (福岡市西区免)	福岡市教育委員会『福岡市西区大字免鶴町遺跡(本文)』(1979) PP. 1-82 福岡市埋蔵文化財調査報告書第37集	弥生時代前期 弥生時代後期-古墳時代	諸手綱。 平綱、又綱、鉄斧綱柄、釣綱?、堅件、横綱、 不明品。構造部材。 櫛材=(杭・板・角)。 (横木)。	N=2 カシ(2)。 N=16 カシ(7)、クリ・ユズリハ(2)、シノキ・クヌギ・ ケヤキ・サカキ・クスドイグ(1)。 N=108 スギ(23)、ユズリハ(14)、シノキ(13)、 カシ(12)、クリ・クヌギ(9)、タブノキ(8)、ヒ キ(4)、ヤマモモ(3)、マツ・サガキ(2)、カヤ・モ ミ・アワガキ・タインタチバナ・ガキ(1)、不明。 N=38 シノキ(12)、カシ(6)、クヌギ(5)、タブ ノキ(4)、ユズリハ(3)、ヒガキ(2)、ヒノキ・ヤマ モモ・ナナメノキ・アワガキ(1)、不明。
福岡県 072 比恵遺跡 (福岡市博多区 南多賀南)	福岡市教育委員会『比恵遺跡-第6次調査遺物-』(1986) 福岡市埋蔵文化財調査報告書第130集	弥生時代中期 弥生時代後期	平綱、棒状品、柄2、板、柱、加工材。 平綱、又綱、三叉綱、箒?、把手付き容器、 鍵綱、斧、鍬固定具、建築材、井戸枠(横 板)、不明品、杭、礎盤。	N=1 カシ(1)。 N=15 カシ(5)、スギ(4)、ヒノキ・マツ・アワガキ・クリ ・クヌギ・イヌキ(1)。 ☆綱=カシ(5)、容器=ヒノキ(1)、板・礎盤=スギ(4)。
	福岡市教育委員会『比恵遺跡-第9・10次調査報告-』(1986) PP. 1-78 福岡市埋蔵文化財調査報告書第145集	弥生時代中期後半 弥生時代後期	不明品。 削り物(皿)、漆器品、模倣品、平綱、又綱 、三叉綱、組合せ三叉綱?、串状品、工具 綱柄、杵、横綱、加工材、一木綱(鉤刃用) 工具鉢析?、 曲物(漆器)。	
	福岡市教育委員会『比恵遺跡群(9)』(1990) PP. 1-140 福岡市埋蔵文化財調査報告書第227集	古墳時代前期 平安時代末 弥生時代後期	三叉綱、鍵固定具、一木綱(鉤刃用)、泥瓦 材、削り物(碗・盆皿)、漆器(高杯)、匙 、加工材、板、杵件。	N=43 カシ(27)、スギ(11)、シノキ(3)、ケヤ キ(2)。 ☆板=スギ(11)。
	福岡市教育委員会『比恵遺跡群(10)』(1991) PP. 1- 246 福岡市埋蔵文化財調査報告書第255集	弥生時代前期	加工材、板、分割材、諸手綱、平綱、横綱、 一木綱、泥瓦材、鐵綱、削り物(長方形皿・ 八脚猪内皿・四脚皿・簡杓・蓋・鉢・素材) 、漆器(高杯)、鍵盤、堅件、白、鍼織部材(絞打ち具)、斧直柄、錐柄、箒、火薙白、形 代(劍・鎌・矛?)、石劍柄、有頭棒、板、 加工材、土器調整具?、不明品。	N=7 カシ(7)。 ☆鐵綱=カシ(7)。
	☆綱=カシ(6)。 ☆板=カシ・スギ(4)、ヒノキ(3)、モミ(1)	弥生時代前期後半 -中期	三叉綱、諸手綱(未)、箒、鍵盤、削り物(皿・棍・斧・斧綱)、不明品、板、有頭棒。	N=23 カシ(14)、スギ(4)、ヒノキ(3)、モミ・シ ノキ(1)。
	福岡市教育委員会『比恵遺跡群(11)』(1992) PP. 1- 180 福岡市埋蔵文化財調査報告書第289集	弥生時代中期後半	三叉綱、えぶり、一木綱、三叉綱、削り物(把手付き鉢・掬い具)、丸木弓・鉤盤、 漆器碗、斧・斧綱、工具柄、板、不明部材、加 工材、削りかす。	N=31 カシ(19)、スギ(5)、シノキ(3)、ケヤ キ(2)、クリ・サカキ(1)。
	☆容器=ケヤキ(2)、カシ・クリ・スギ(1)。 ☆板=スギ(5)、シノキ(2)カシ(1)			☆綱=カシ(7)。 ☆斧・斧綱=カシ(4)。
福岡県 073 那珂深才サ遺跡 (福岡市博多区 那珂)	福岡市教育委員会『福岡市博多区那珂深才サ遺跡I』(1981) PP. 1-74 福岡市埋蔵文化財調査報告書第72集	弥生時代中期後半 -古墳時代前期	平綱、又綱、三叉綱、組合せ又綱(ナスピ) 、一木綱、横綱、建築材、有頭棒、矢板、圓 柵串?、串状品、器具部材。	【櫛材】 N=321 シノキ(181)、ユズリハ(32)、サカキ(30)、カ シ(19)、ツバキ(10)、クリ・ヒサカキ(7)、カエデ (5)、ヤガキ・ハンノキ・コナラ・タブノキ・ヤマザクラ (4)、ムクノキ(3)、クヌギ・ミスキ(2)、スギ・クス ノキ・モチキ(1)。
福岡県 074 下山門遺跡 (福岡市西区 下山門)	福岡市教育委員会『福岡市西区下山門・下山門遺跡-付姪浜新町遺跡調 査報告・下山門文書目録(1)-』(1973) PP. 1-93 福岡市埋蔵文化財調査報告書第23集	古墳時代後期	縫い具、壹體、大足棒?、三叉綱、鍼頭部、 長柄箒、鉄斧綱柄、鍼直柄、刀子柄、鍼織部 材(腰当て)、編み箒、有頭棒、部材、鍊状 品、串状品。	
福岡県 075 下山門乙女田遺跡 (福岡市西区 下山門)	福岡市教育委員会『福岡市下山門乙女田遺跡』(1987) PP. 1-54 福岡市埋蔵文化財調査報告書第170集	古墳時代中期 室町時代後期 (15-16c)	又綱、削り物(槽?角?・箱)、建築材、梯 子。 一木綱、又綱、平綱、漆器碗、長柄箒、陰 卯下駄。	
福岡県 076 三筑遺跡 (福岡市博多区 三筑)	福岡市教育委員会『福岡市学校建設地内遺跡調査報告書-三筑遺跡・次 郎丸高石遺跡-』(1981) PP. 1-96 福岡市埋蔵文化財 調査報告書第69集	弥生時代前期 弥生時代時期不明 古墳時代	諸手綱(一端三叉)、諸手綱。 又綱、三叉綱、一木綱、漆器片(脚部) 刻付き棒状品、串状品。 三叉綱?、又綱、堅件、横綱、形代(鉢?) 有頭棒。	N=3 カシ(3)。 ☆綱=カシ(3)。 N=3 カシ(6)。 ☆綱=カシ(3)。 N=2 カシ(1)、イスノキ(1)。 ☆綱=カシ(2)、形代=イスノキ(1)。
福岡県 077 薩崎遺跡 (福岡市西区百道)	福岡市教育委員会『福岡市西区薩崎遺跡』(1982) PP. 1- 112 福岡市埋蔵文化財調査報告書第80集	古墳時代前期	棺材。	N=4 ヒノキ類(4)。
福岡県 078 卓多田遺跡 (福岡市西区野方)	福岡市教育委員会『卓多田遺跡-福岡市西区大字野方字卓多田壳枝中學 改造地区調査報告-』(1974) PP. 1-38 福岡市埋蔵文化 財調査報告書第27集	古墳時代前期	杭列。	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.180 (福岡県10)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 079 田村遺跡 (福岡市早良区田村)	福岡市教育委員会『福岡市早良区田村遺跡-Ⅰ-』(1984) PP.1-90 福岡市埋蔵文化財調査報告書第104集	弥生時代前期後半 弥生時代中期後半-後期初頭	杭列材(丸杭・削杭・角杭・板杭)。 庇樋、三叉樋、一本樋、多叉樋、長柄箆。 杭(櫛状施設構成材)。	N=80 シノキ(45)、クリ・サカキ(6)、シロダモ・ユズリハ(4)、スギ(2)、モミ・スルテ・アワブキ・ゴマキ・カシ・タブキ・シャシャンボ(1)。 N=25 カシ(25)。 N=6 シノキ(5)、クスノキ(1)。 N=472 シノキ(253)、クリ(46)、カシ(44)、ユズリハ(27)、サカキ(17)、タブキ(12)、ヒサカキ(8)、カキノキ・アリキ(7)、ヤブツバキ(6)、シャシャンボ(4)、クスギ(3)、モチノキ類・コナラ・ノリウツギ(2)、シロダモ・マツ・エゴノキ・イヌノキ・ヤナギ・ガマズミ・トネリコ類・アカメガシワ・カエデ類(1)、広葉樹・散(7)、不明(16)。
	福岡市教育委員会『田村遺跡-Ⅲ-』(1987) PP.1-132 福岡市埋蔵文化財調査報告書第167集	弥生時代中期-後期初頭	三叉樋、又樋、梯子、建築材、杭。	N=13 カシ(13)。☆櫛状箆(13)。
	福岡市教育委員会『田村遺跡-V-』(1988) PP.1-112 福岡市埋蔵文化財調査報告書第192集	弥生時代後期-古墳時代中期	三叉樋、横樋、杭。	N=1 カシ(1)。
	福岡市教育委員会『田村遺跡-VI-』(1988) PP.1-112 福岡市埋蔵文化財調査報告書第192集	平安時代末-鎌倉時代	井筒(円形樺板)、杭(護岸用)、横樋、箸、容器蓋、運搬下駄、下駄差し箆。	————
福岡県 080 那珂久平遺跡 (福岡市博多区那珂)	福岡市教育委員会『福岡市那珂久平遺跡I』(1986) PP.1-59 福岡市埋蔵文化財調査報告書第133集	弥生時代後期	施設(帳・梁・杭列)、 庇樋、平樋、棟樋、又樋、三叉樋、横樋(櫛状)、傾固定具、一本樋、組合せ横樋、豊件、 件、横樋、工作台、受け木、削り物(六脚車・長円形車・櫛状品・彎曲具)、簾、斧棒柄(鐵錐斧用)、編み縄、舟、不明品、橋?、 建築材。	————
	福岡市教育委員会『福岡市那珂久平遺跡II』(1987) PP.1-188 福岡市埋蔵文化財調査報告書第163集	————	————	————
福岡県 081 那珂君体遺跡 (福岡市博多区那珂)	福岡市教育委員会『福岡市博多区那珂君体遺跡II』(1984) PP.1-50 福岡市埋蔵文化財調査報告書第106集	古墳時代前期	樋(杭・横木)、畦畔杭、 又樋、三叉樋、構造部材、杭、板。	N=10 カシ(8)、スギ(2)。 ☆櫛状箆=カシ(8)、板=スギ(2)。
	福岡市教育委員会『那珂君体遺跡IV』(1989) PP.1-86 福岡市埋蔵文化財調査報告書第208集	平安末-鎌倉時代(12-14c)	板(橋?)。	N=1 スギ?(1)。
	福岡市教育委員会『那珂君体遺跡V』(1990) PP.1-86 福岡市埋蔵文化財調査報告書第209集	古墳時代後期(6-7c) 古墳時代前期	杭列(畦畔)、露卯下駄、曲げ物底板、編み縄。	N=5 ヒノキ(4)、カシ(1)。 ☆下駄・曲げ物板=ヒノキ(4)、編み縄=カシ(1)。
	☆櫛状箆=カシ(11)。☆容器=クスノキ(1)。 ☆藤柄=サカキ(1)。	弥生時代前期末	樋材(杭・横木)。	N=30 カシ(12)、シノキ(5)、スギ(3)、ムクロジ(2)、マツ・ヒノキ・モミ・サカキ・クスノキ・モチノキ(1)。
	福岡市教育委員会『那珂君体遺跡VI』(1991) PP.1-54 福岡市埋蔵文化財調査報告書第254集	——	樋材(杭・横木)、構造部材。 三叉樋、平樋、一本樋、横樋(櫛状)、手縄柄、削り物(長方形)、建築材(柱・板)、 梯子、有頭棒、尖頭棒、工具藤柄。 三叉樋。	N=1 カシ(1)。
福岡県 082 那珂遺跡 (福岡市博多区那珂)	福岡市教育委員会『那珂遺跡4-那珂遺跡群第23次調査の報告その1-』(1991) PP.1-54 福岡市埋蔵文化財調査報告書第254集	鎌倉時代-室町時代(14c)	井筒(桶状)。	————
	福岡市教育委員会『那珂遺跡5-第10・11・12・14・16・17・21次調査報告-』(1992) PP.1-278 福岡市埋蔵文化財調査報告書第291集	弥生時代中期末 平安時代初頭	工具柄頭、斧藤柄、背負子?、加工材、板。	N=4 カシ(4)。
	福岡市教育委員会『那珂遺跡6-第6・7次・西区若六町ツヅリ遺跡第2次・西区若六町コノリ遺跡第2次』(1987) PP.1-60 福岡市埋蔵文化財調査報告書第162集	奈良-平安時代	斧藤柄、横樋、曲げ物、加工材。	N=6 スギ(4)、カシ・ツゲ(1)。
	福岡市教育委員会『福岡市民防登録埋蔵文化財調査報告(博多区那珂遺跡群第7次・西区若六町ツヅリ遺跡第2次)』(1987) PP.1-60 福岡市埋蔵文化財調査報告書第162集	奈良-平安時代	井戸枠(柱・板・横板)、井筒(曲げ物)。	N=? スギ。
福岡県 083 井相田C遺跡 (福岡市博多区井相田)	福岡市教育委員会『井相田C遺跡I』(1987) PP.1-98 福岡市埋蔵文化財調査報告書第152集	奈良時代後期	挽き物(圓)、曲げ物(底板・側板)、削り物(耳付さく鉢)、箸、板、形代(舟?)、 漆器皿。	N=13 スギ(13)。
	福岡市教育委員会『井相田C遺跡II』(1988) PP.1-64 福岡市埋蔵文化財調査報告書第179集	奈良時代後期 室町時代(15c)	井戸枠(柱・板・横板)、木筒、札。 卒塔婆、笠塔婆、柿鉢、漆器碗、曲げ物、削り物(浅鉢)、露卯下駄、男服?、棒状品。	曲げ物・削り物=スギ(12)。 ————
福岡県 084 高瀬遺跡 (福岡市博多区板付)	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(10)』(1985) PP.34-38 福岡市埋蔵文化財調査報告書第115集	奈良時代	井戸枠(横板)、井筒(削り物)。	————
	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(15)-高瀬遺跡第12次調査地点-』(1985) PP.1-108 福岡市埋蔵文化財調査報告書第115集	弥生時代後期 古墳時代中期	三叉樋、一本樋、漆器皿、板、柱材、籠。平樋、又樋、三叉樋、傾固定具、斧藤柄、横樋、直柄、一本樋、横樋、大足?、籠、籠柄、籠身、編み縄、籠台、筋縫草、削り目、形代(舟・船・島?)、建築材(柱・鼠廻し・垂木)、削りかす、不明削り物。	N=4 カシ(2)、ヒノキ・シノキ(1)。 N=162 カシ(52)、スギ(51)、シノキ(50)、ヒノキ(8)、マツ(1)。
	☆板=スギ(27)、シノキ(23) ヒノキ(7)、カシ(3)、マツ(1)	——	☆櫛状箆=カシ(20)。☆編み縄=カシ・3、シノキ・2	————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.181 (福岡県 11)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 085 諸霊遺跡（福岡市博多区諸霊）	福岡市教育委員会『板付周辺遺跡調査報告書(3)』(1976) PP. 127-148 福岡市埋蔵文化財調査報告書第36集	時期不明	杭。	_____
福岡県 086 高霊遺跡（福岡市西区田）	福岡市教育委員会『福岡市西区大字田一高霊遺跡』(1981) PP. 1-26 福岡市埋蔵文化財調査報告書第70集	古墳時代前期	板(方彫穴)・丸木(豎穴内)。	_____
福岡県 087 吉永遺跡群（福岡市西区吉永）	福岡市教育委員会『吉永遺跡群I-市道田・板敷輪關係埋蔵文化財調査報告書1-』(1986) PP. 1-99 福岡市埋蔵文化財調査報告書第127集 福岡市教育委員会『吉永遺跡群IV-市道田・板敷輪關係埋蔵文化財調査報告書II-』(1989) PP. 1-88 福岡市埋蔵文化財調査報告書第194集	弥生時代後期 古墳時代中期 古墳時代中期	杭列。 平縁、不明品、範状品。 平縁、横組、加工材、板、不明品。	_____
福岡県 088 野多目前田遺跡（福岡市南区野多目）	福岡市教育委員会『野多目前田遺跡調査概報』(1982) PP. 1-31 福岡市埋蔵文化財調査報告書第85集	奈良時代-平安時代 鎌倉時代	護岸用杭列。 樋(杭・横木)、下駄、板。	_____
福岡県 089 野多日祐波遺跡（福岡市南区野多日）	福岡市教育委員会『野多日祐波遺跡-野多日運動公園内遺跡調査報告書-』(1983) PP. 1-64 福岡市埋蔵文化財調査報告書第93集 福岡市教育委員会『野多日祐波遺跡III-野多日中央公園付設道路基盤に伴う発掘調査報告書-』(1987) PP. 1-22 福岡市埋蔵文化財調査報告書第93集	繩文時代後期 繩文時代後期	丸木・削材・杭(貯蔵穴内)。 丸木・削材(貯蔵穴内)。	_____
福岡県 090 野多日遺跡（福岡市南区野多日）	福岡市教育委員会『野多日遺跡群-絆作開始前の水田遺跡の調査-』(1987) PP. 1-144 福岡市埋蔵文化財調査報告書第159集	凸帯波期	杭(樋材)、板、分割材。	_____
福岡県 091 柏原遺跡（福岡市南区柏原）	福岡市教育委員会『柏原遺跡群I-柏原K・L遺跡・中堅居館跡と中世水路の調査-』(1987) PP. 1-190 福岡市埋蔵文化財調査報告書第157集 福岡市教育委員会『柏原遺跡群IV-柏原A-1・E遺跡の調査-』(1987) PP. 1-190 福岡市埋蔵文化財調査報告書第157集	鎌倉時代 繩文時代草創期-早期	漆器碗。	_____
福岡県 092 七反田遺跡（福岡市西区吉武）	福岡市教育委員会『都地・七反田遺跡-市道野方・金武線建設に伴う埋蔵文化財の調査-』(1990) PP. 23-62 福岡市埋蔵文化財調査報告書第223集	奈良時代	木箇、曲げ物、板、構造部材。	_____
福岡県 093 橋本一丁田遺跡（福岡市西区拾六町）	福岡市教育委員会『橋本一丁田遺跡』(1990) PP. 1-28 福岡市埋蔵文化財調査報告書第220集	弥生時代後期末	樋材(杭・矢板)。	_____
福岡県 094 戸裏麦尾遺跡（柏屋群柏屋町）	福岡市教育委員会『柏屋群柏屋町戸裏麦尾遺跡(II)-福岡市多々良浄水場建設に伴う緊急調査-』(1990) PP. 1-196 福岡市埋蔵文化財調査報告書第217集	平安時代末-鎌倉時代	横櫛、一木箇、容器把手、杭、板塀。	_____
福岡県 095 福岡城跡前堀（福岡市中央区天神）	福岡市教育委員会『福岡城跡前堀-市庁舎建設に伴う埋蔵文化財の調査-』(1986) PP. 1-9 福岡市埋蔵文化財調査報告書第131集 福岡市教育委員会『福岡城跡前堀第3次調査報告』(1992) PP. 1-38 福岡市埋蔵文化財調査報告書第293集	江戸時代後期-明治時代	棒柱、円形板、箸、筈、糸巻き、杭、板塀材、船艤。	_____
福岡県 096 原遺跡（福岡市早良区原）	福岡市教育委員会『福岡市西部地区埋蔵文化財調査報告-Ⅰ-』(1989) PP. 1-28 福岡市埋蔵文化財調査報告書第213集 福岡市教育委員会『原遺跡4-第12次調査の報告-』(1990) PP. 1-30 福岡市埋蔵文化財調査報告書第233集	鎌倉時代 朝鮮時代	井筒(桶)、円形板。	_____
福岡県 097 羽根戸遺跡（福岡市西区羽根戸）	福岡市教育委員会『羽根戸遺跡』(1986) PP. 1-124 福岡市埋蔵文化財調査報告書第134集	弥生時代末-古墳時代中期 古墳時代後期	平縁・一木箇(鉄羽固定部あり)、鐵柄、把手付き不明品、杓(横型)、削り物(浅鉢)、進南下駄、白、板。 木箇、下駄、漆器(碗)、削り物(皿・杓)、編み縄。	N=13 クスノキ(3)、カシ類(3)、ツバキ・ケヤキ・スピ(1)。 ☆般翻縄=カシ・2、クスノキ・1、白・ケヤキ・1。 N=4 クスノキ(2)、カシ類・ツバキ(1)。 ☆箇=カシ類・1、削り物=クスノキ・2、編み縄=ツバキ・1
福岡県 098 有田遺跡（福岡市早良区有田）	福岡市教育委員会『有田・小田部-第10集-』(1989) PP. 1-90 福岡市埋蔵文化財調査報告書第212集	室町-戦国時代(15-16c)	井筒(桶)、漆器碗、札?、棒状品、容器蓋	_____
福岡県 099 重留遺跡（福岡市早良区重留）	福岡市教育委員会『入部I-県営圃場整備事業に伴う発掘調査の概要-重留遺跡第1・2次調査-』(1990) PP. 1-64	凸帯波期 弥生時代暮期 古墳時代	削材?。 又駄、廣縁、堅件、鍔直柄。 樋材(杭・横木)、鼠廻し。	_____
福岡県 100 今宿五郎江遺跡（福岡市西区今宿）	福岡市教育委員会『今宿五郎江遺跡』(1991) PP. 1-206 福岡市埋蔵文化財調査報告書第238集	弥生時代中期	平縁、又駄、三叉縁、一木箇、横縁(平刃・鋸歯刃)、堅件、斧狀柄(斧)、手割材、削り物(把手付重量・横杓・碗)、形代(舟)、構造部材、板、杭、加工材。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.182 (福岡県12)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 101 博多遺跡群 (福岡市博多区)	福岡市教育委員会『高速鉄道関係埋蔵文化財調査報告V-博多-高速鉄道調査(2)』(1986) PP.1-176 福岡市埋蔵文化財調査報告書第126集	平安時代後期 (11-12c) 江戸時代前期	井筒(桶・割り物)、井戸枠(横板・曲好物 井筒固定)。 井筒(瓦下桶)。	_____
	福岡市教育委員会『高速鉄道関係埋蔵文化財調査報告VI-博多-高速鉄道調査(4)』(1988) PP.1-224 福岡市埋蔵文化財調査報告書第193集	平安時代末 (12c) 鎌倉時代 (13-14c) 戦国時代-江戸時代初頭	連鎖下駄、板草履、杭列・板・横木。 井筒(曲好物・桶)、井戸枠(横板)。	_____
	福岡市教育委員会『都市計画道路博多駅築港線関係埋蔵文化財調査報告I-博多-』(1988) PP.1-54 福岡市埋蔵文化財調査報告書第183集	平安時代後期 (11-12c) 室町時代 (14-15c) 江戸時代前期	井戸枠(横板)、井筒(桶)。 井筒(桶)。	_____
	福岡市教育委員会『都市計画道路博多駅築港線関係埋蔵文化財調査報告II-博多-』(1988) PP.1-274 福岡市埋蔵文化財調査報告書第184集	江戸時代 鎌倉-室町時代前期 (14c) 平安時代末-鎌倉時代 (12-13c) 平安時代中期 (10c?) 奈良時代	地下倉庫棟(角材・板)、井筒(桶=瓦組・ 石組下部、素掘下部)、桐木角材(石組下) 井筒(桶)。	_____
	福岡市教育委員会『都市計画道路博多駅築港線関係埋蔵文化財調査報告III-博多-』(1989) PP.1-289 福岡市埋蔵文化財調査報告書第204集	室町時代後期-戦国時代 (15-16c) 鎌倉時代後半-室町時代 (14c) 平安時代末-鎌倉時代 (12-13c) 奈良時代後期-平安時代	板・杭(乾蔵穴内)、漆器椀、下駄(陰脚・ 達磨)、板草履、折敷、圓形物底板、箸、糸 巻き、糸押え具、籠柄、簀伏品、籠物、木箱 井筒(桶)。 円形板、板草履、簀伏品、箸、井筒(桶)。	N=1 ヒノキ(1)。※年輪年代資料。 N=1 ヒノキ(1)。※年輪年代資料。
	福岡市教育委員会『博多I』(1982) PP.1-104 福岡市埋蔵文化財調査報告書第86集	江戸時代 鎌倉?	井筒(瓦下桶)。 井筒(曲好物)。	_____
	福岡市教育委員会『博多V』(1985) PP.1-24 福岡市埋蔵文化財調査報告書第120集	江戸時代	井筒(円形板)。	N=? スギ?
	福岡市教育委員会『博多VI-博多遺跡群第26次調査の概要-』(1985) PP.1-23 福岡市埋蔵文化財調査報告書第124集	鎌倉時代	棺材(板・柱・棒)、枕・横櫛、蓋串。	_____
	福岡市教育委員会『博多VII-博多遺跡群第29次調査の概要-』(1987) PP.1-66 福岡市埋蔵文化財調査報告書第144集	江戸時代後期 江戸時代 戦国時代-江戸時代	井筒(桶)、札。 井筒(桶)、竹筒。 護岸施設(杭・板・木材)、漆器椀、折敷、 笠、塔婆、形代(矢)、不明品、下駄(陰脚・ 達磨)、板草履、舟材(极大・清單台・根 櫛・上櫛)。	N=9 イヌキ(4)、イヌマキ(2)、クリ・カシ類・二葉松 【舟材】類(1)。
	福岡市教育委員会『博多VIII-博多遺跡群第30次調査の概要-』(1987) PP.1-33 福岡市埋蔵文化財調査報告書第149集	平安時代末-鎌倉時代	井筒(桶)。	_____
	福岡市教育委員会『博多12-博多遺跡群第35次調査-』(1988) PP.1-47 福岡市埋蔵文化財調査報告書第177集	鎌倉時代-室町時代前期	護岸施設(杭・板)、井筒(桶)。	_____
	福岡市教育委員会『博多14-博多遺跡群第39次発掘調査概報-』(1990) PP.1-131 福岡市埋蔵文化財調査報告書第229集	平安時代 (11c) 平安末-鎌倉時代	井戸枠(横板)、井戸枠?(横板・柱)。 地下施設(隅柱・横板)、棺材?(板・棒)	_____
	福岡市教育委員会『博多15-博多遺跡群第40次発掘調査の概要-』(1990) PP.1-146 福岡市埋蔵文化財調査報告書第230集	室町時代 15c	轆卯下駄、護岸施設(杭・板)。	_____
	福岡市教育委員会『博多15-博多遺跡群第41次発掘調査概報-』(1990) PP.1-146 福岡市埋蔵文化財調査報告書第230集	鎌倉-室町時代 (14c)	護岸施設(杭・板)、漆め樹脂設(杭・ 板)、陰脚下駄(楔留例あり)、漆器椀、 板草履、車輪、舟形品、円形板、箸、不明品 、構材、曲好物。	_____
	福岡市教育委員会『博多19-博多遺跡群第44次発掘調査概報-』(1991) PP.1-42 福岡市埋蔵文化財調査報告書第247集	平安時代末-鎌倉時代 奈良時代後期-平安時代前期	護岸施設(杭・板・横木・編み板)、蓋串? 、車輪、精。	_____
☆続きあり		鎌倉-室町時代? 奈良時代後期-平安時代前期	井筒(桶)。 井戸枠(横板・横板)、井筒(割り物)。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.183 (福岡県13)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種	
福岡県 101 の城	福岡市教育委員会『博多21-博多遺跡群第50次発掘調査報告』(1991)PP.1-108 福岡市埋蔵文化財調査報告書第249集	平安時代末-鎌倉時代 12c後半	井筒(板組合せ)、刀子柄。	—	
	福岡市教育委員会『博多23-博多遺跡群第52次発掘調査報告』(1991)PP.1-32 福岡市埋蔵文化財調査報告書第251集	平安時代後期(11-12c)	板草履、柱?、箸、曲げ物、部材、加工材、削りかす。	N=99 スギ(59)、ヒキ(17)、モミ(7)、カシ・シイノキ・マツ(5)、タケ類(1)。	
	福岡市教育委員会『博多24-博多遺跡群第61次発掘調査報告』(1991)PP.1-46 福岡市埋蔵文化財調査報告書第252集	鎌倉時代後期-室町時代初期(13-14c)	井筒(桶)、湯め杓(板・杭)。特撰舟、墨書き板、形代(魚・刀・六角形)、弓、陰町下駄用頭、板草履、漆器柄、曲げ物、箸、奉承品、部材。	—	
	福岡市教育委員会『博多25-第38次発掘調査報告』(1992)PP.1-84 福岡市埋蔵文化財調査報告書第280集	戦国時代-江戸時代前期 室町時代	井筒(瓦下樋)。	—	
	福岡市教育委員会『博多27-博多遺跡群第48次発掘調査の報告』(1992)PP.1-80 福岡市埋蔵文化財調査報告書第282集	戦国時代-江戸時代前期	井筒(桶)。	—	
	福岡市教育委員会『博多31-博多遺跡群第63次発掘調査報告』(1992)PP.1-76 福岡市埋蔵文化財調査報告書第286集	奈良時代	井筒(曲げ物)。	—	
		平安時代後期	井筒(曲げ物)。	—	
		戦国時代	井筒(曲げ物)。	—	
		近代?	井筒(曲げ物)。	—	
福岡県 102	塙跡 (福岡市博多区塙)	福岡市教育委員会『塙跡1』(1992) PP.1-76 福岡市埋蔵文化財調査報告書第274集	奈良時代	井戸枠(横板)、井筒(曲げ物)。	
福岡県 103	太田遺跡 (福岡市西区太田)	福岡市教育委員会『太田遺跡-市道野方・金武嶺新設道路建設に伴う発掘調査報告書』(1992) PP.1-44 福岡市埋蔵文化財調査報告書第304集	江戸時代後期(18c)	杭列(丸木杭)。	
福岡県 104	拾六町平田遺跡 (福岡市西区拾六町)	福岡市教育委員会『拾六町平田遺跡-第1次調査』(1992) PP.1-36 福岡市埋蔵文化財調査報告書第305集	古墳時代前期-古墳時代中期	削り物(四脚付き長方形皿・把手部片)、又版、建築材、不明品、杭。	
福岡県 105	蓮町遺跡 (福岡市西区蓮)	福岡市教育委員会『篠永遺跡(II)-国道202号線今宿バイパス開係埋蔵文化財調査報告書』(1992) PP.83-121 福岡市埋蔵文化財調査報告書第306集	鎌倉時代-室町時代(14c)	井筒(曲げ物)。	
福岡県 106	臨山A遺跡 (福岡市早良区臨山)	福岡市教育委員会『臨山A-県営閣場整備事業に伴う発掘調査-』(臨山A遺跡第4次調査報告) (1992) PP.1-112	鎌倉時代?	炭化材(焼土壇内) 第3地点SX04 第19地点SX01	N=17 カシ類(17)。 N=8 クスノキ科(8)。
福岡県 107	駅東三丁目遺跡 (福岡市博多区駅東)	福岡市教育委員会『駅東三丁目遺跡調査報告書』(1984) PP.1-42 福岡市埋蔵文化財調査報告書第102集	中世?	杭列。	
福岡県 108	津屋井田遺跡 (福岡市東区津屋)	福岡市教育委員会『山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告』(1975) 福岡市埋蔵文化財調査報告書第32集	弥生時代後期末	平版、三叉頭、腰当?、不明板状品、矢板棒状品。	
福岡県 109	楠市鹿寺 (行橋市福九)	行橋市教育委員会『楠市鹿寺』(1980) 行橋市文化財調査報告書	飛鳥時代	柱根。	
福岡県 110	老司古墳 (福岡市南区老司)	福岡市教育委員会『福岡市老司古墳調査概報』(1969) 福岡市埋蔵文化財調査報告書第5集	古墳時代	豎轍。	
福岡県 111	鷺先古墳 (福岡市西区)	福岡市教育委員会『鷺先古墳』(1984) 福岡市埋蔵文化財調査報告書第112集	古墳時代	豎轍。	
福岡県 112	セドノ古墳 (田川市伊田)	田川市教育委員会『セドノ古墳』(1984) 田川市文化財調査報告書第3集	古墳時代	豎轍。	
福岡県 113	池の上墳墓群 (甘木市堤池の上)	甘木市教育委員会『池の上墳墓群』(1979) 甘木市文化財調査報告書第5集	古墳時代	豎轍。	
福岡県 114	楠原古墳群 (甘木市楠原)	福岡県教育委員会『九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告第4集』(1984)	古墳時代	豎轍。	
福岡県 115	如法寺遺跡 (豊前市山内)	豊前市教育委員会『如法寺』(1983) 豊前市文化財調査報告書第4集	平安末-鎌倉時代	漆器柄。	
福岡県 116	伯太社7号墳 (春日市小倉)	福岡県教育委員会『福岡県伯太社遺跡調査概報』(1968) 福岡県文化財調査報告書第36集	古墳時代	豎轍。	
福岡県 117	菖蒲塚1号墳 (太宰府市菖蒲塚)	太宰府町教育委員会『菖蒲塚古墳群の調査』(1976) 太宰府町の文化財第一集	古墳時代	豎轍。	

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 84 (福岡県 14)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
福岡県 118	神領2号墳 (柏原郡宇美町)	宇美町教育委員会『神領古墳群』(1984) 宇美町文化財調査報告書	古墳時代中期	豎櫛。	_____
福岡県 119	七夕池古墳 (柏原郡志免町)	志免町教育委員会『七夕池古墳発掘調査報告書』(1974) 志免町文化財調査報告書第1集	古墳時代中期	豎櫛。	_____
福岡県 120	壹葉1号墳 (柏原郡志免町)	志免町教育委員会『壹葉古墳群』(1984) 志免町文化財調査報告書第2集	古墳時代中期	豎櫛。	_____
福岡県 121	壹葉2号墳 (柏原郡志免町)	志免町教育委員会『壹葉古墳群』(1984) 志免町文化財調査報告書第2集	古墳時代中期	豎櫛。	_____
福岡県 122	千鳥7号墳 (柏原郡古賀町)	古賀町教育委員会『浜山・千鳥遺跡』(1985) 古賀町文化財調査報告書第5集	古墳時代中期	豎櫛。	_____
福岡県 123	花見2号墳 (柏原郡古賀町)	古賀町教育委員会『花見遺跡墓群』(1984) 古賀町文化財調査報告書第4集	古墳時代	豎櫛。	_____
福岡県 124	花見3号墳 (柏原郡古賀町)	古賀町教育委員会『花見遺跡墓群』(1984) 古賀町文化財調査報告書第4集	古墳時代	豎櫛。	_____
福岡県 125	川原庵山6号墳 (柏原郡古賀町)	福岡県教育委員会「川原庵山古墳群の調査」『九州歴史自動車道関係埋蔵文化財調査報告-N-』(1974)	古墳時代中期	豎櫛。	_____
福岡県 126	坂田3号墳 (糸島市二丈町)	福岡県教育委員会『今宿バイパス関係埋蔵文化財調査報告第7集』(1982)	古墳時代後期	豎櫛。	_____
福岡県 127	塚堂古墳 (糸島郡吉井町)	吉井町教育委員会『塚堂古墳』(1982) 吉井町文化財調査報告書第1集	古墳時代中期	豎櫛。	_____
福岡県 128	野口2号墳 (筑紫郡那珂川町)	那珂川町教育委員会『野口遺跡』(1979) 那珂川町文化財調査報告書第4集	古墳時代	豎櫛。	_____
福岡県 129	油田2号墳 (筑紫郡那珂川町)	福岡県教育委員会『油田古墳群』(1969) 福岡県文化財調査報告書第42集	古墳時代	豎櫛。	_____
福岡県 130	筑前福岡大橋 (福岡市南区)	九州考古学会「箱式棺」『北九州古文化園鑑』第二輯 (1951)	古墳時代	豎櫛。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 85 (佐賀県 1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
佐賀県 001 坂の下遺跡 (西松浦郡 西有田町)	佐賀県教育委員会『佐賀県西松浦郡西有田町遺文遺跡(本文編)』 (1969) PP. 1-83 佐賀県文化財調査報告書第18集 佐賀県教育委員会『佐賀県西有田町坂の下遺文遺跡第二次発掘調査』 (1971) PP. 1-105 佐賀県文化財調査報告書第19集 佐賀県立博物館『坂の下遺跡の研究』(1975) PP. 1-148 差分県立博物館調査研究報告第2集	縄文時代中期末-後期	丸木杭、構造部材、炭化材。 棒状品、加工材、編み物、貯蔵穴内木材。 編み物、貯蔵穴覆い施設材。	N=3 イヌマキ・モミ属・ブナ科(1)。 _____
佐賀県 002 金剛島遺跡 (伊万里市黒川町)	佐賀県教育委員会『金剛島遺跡・源平岩穴遺跡発掘調査報告』 (1973) PP. 1-46 佐賀県文化財調査報告書第23集	縄文時代-鐵倉時代	棒状品、杭、横木、自然木。	_____
佐賀県 003 石木遺跡 (小城郡三日月町)	佐賀県教育委員会『石木遺跡調査報告』(1976) PP. 1-40 佐賀県文化財調査報告書第35集	弥生時代 古墳時代後期 平安時代	三叉歛(直柄)、劍物(三脚型)。 柱根、三叉歛(直柄)、叉歛(直柄)、組合せ歛頭、一木三叉歛、堅件、横組、編み糸、織機部材、木靴、靴、形代(舟)。 井筒(刃引貫き)、旗、横櫓。	N=1 カシ(1)。☆農具=カシ(1)。 N=6 カシ(6)。☆農具=カシ(6)。 N=3 ヒノキ・タケ類・ツゲ(1)。☆樹=ツゲ(1)。
佐賀県 004 土生遺跡 (小城郡三日月町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財確認調査報告書』(1977) PP. 25-130 佐賀県文化財調査報告書第37集	弥生時代中期	三叉歛(直柄)、平歛(直柄)、鉤い具、劍物(四脚型・高杯)、横組、J字歛、不明品。	N=1 タブノキ(1)漆器高杯。
佐賀県 005 土生B遺跡 (小城郡三日月町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財確認調査報告書』(1977) PP. 25-130 佐賀県文化財調査報告書第37集	弥生時代中期	井戸枠(横板せいろ組み)、柱根、礎木。	_____
佐賀県 006 土生C遺跡 (小城郡三日月町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財確認調査報告書』(1977) PP. 25-130 佐賀県文化財調査報告書第37集	弥生時代中期	井戸枠(丸木・板)。	_____
佐賀県 007 赤司遺跡 (小城郡三日月町)	佐賀県教育委員会『赤司遺跡群-小城郡三日月町所在-』(1979) PP. 1-96 佐賀県文化財調査報告書第44集	古墳時代前-中期	平歛(直柄)、一木多叉歛、横組、編み糸、堅件、織機部材、不明品、柱根、横木。	_____
佐賀県 008 田島遺跡 (唐津市柏崎)	佐賀県教育委員会『柏崎遺跡群-唐津市柏崎所在-』(1980) PP. 65-104 佐賀県文化財調査報告書第53集	凸帯紋期-板付II式期	平歛、諸手歛、横組、大型蛤刃石斧直柄、以上未製品、棒状品、分割材。	_____
佐賀県 009 下中村遺跡 (神埼郡三川町)	佐賀県教育委員会『下中村遺跡-神崎郡三川町所在-』(1980) PP. 1-80 佐賀県文化財調査報告書第54集	平安時代 鐵倉-室町時代	鞍。 漆器碗、工具柄、糸巻き、曲物円形板、横彫、連南下駄、横組、管?。	_____
佐賀県 010 川寄吉原遺跡 (神埼郡神埼町竹)	佐賀県教育委員会『川寄吉原遺跡-佐賀県神埼郡神埼町大字竹所遺跡の調査-』(1981) PP. 1-60 佐賀県文化財調査報告書第61集 佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書2』(1984) PP. 64-65 佐賀県文化財調査報告書第74集	弥生時代後期	柱根、横木、平歛(直柄)、鐵柄、堅件、不明品、背負子?。	_____
佐賀県 011 直代遺跡 (三養基郡三根町)	佐賀県教育委員会『直代遺跡-三養基郡三根町-』(1983) PP. 1-29 佐賀県文化財調査報告書第67集	鐵倉時代 (12-13C)	井筒(刃引貫き)、箱物、杓、連南下駄、杭	_____
佐賀県 012 尾崎土生遺跡 (神埼郡神埼町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書1』(1983) PP. 40-43 佐賀県文化財調査報告書第69集 佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書3』(1985) PP. 75-76 佐賀県文化財調査報告書第79集 佐賀県教育委員会『荒後川下流域水稲作業に係る文化財調査報告書1-野田遺跡・川寄吉原遺跡・尾崎土生遺跡-』(1985) PP. 81-14 佐賀県文化財調査報告書第80集	弥生時代後期 古墳時代後期 古墳時代後期 古墳時代後期	平歛(直柄)、斧柄、紡錘車?、糸巻き、発火臼。 把頭飾。 刀柄。 劍把、橫組。	_____
佐賀県 013 川手一本木遺跡 (神埼郡三川町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書1』(1983) PP. 34-35 佐賀県文化財調査報告書第69集 佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書2』(1984) PP. 32-33 佐賀県文化財調査報告書第74集	弥生時代中期 弥生時代後期-古墳時代前期 弥生時代中期? 弥生時代後期	堅件、斧鎌柄。 柱穴内横木・腕木。 堅鐵成材。 加工材。	_____
佐賀県 014 詔田西分貝塚 (神埼郡千代田町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書2』(1984) PP. 38-41 佐賀県文化財調査報告書第74集 千代田町教育委員会『詔田西分貝塚-高志神社遺跡-』(1983) PP. 1-56 千代田町文化財調査報告書第2集	弥生時代中期	鳥形、蝶形、弋形、劍物(把手付き容器)、杓、斧鎌柄、一木叉歛、叉歛(直柄)、堅件、火鑼臼、脚付き壺、腰掛杓?、斧固定具、白、玉。	_____
佐賀県 015 上大津遺跡 (佐賀郡諸富町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書3』(1985) PP. 61-62 佐賀県文化財調査報告書第79集	江戸時代 (17C)	玩具(独楽・人形)。	_____
佐賀県 016 本分三本柳遺跡 (三養基郡三根町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書4』(1986) PP. 57-58 佐賀県文化財調査報告書第83集	中世	棺材。	_____
佐賀県 017 荒塙日遺跡 (神埼郡神埼町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書4』(1986) PP. 63-64 佐賀県文化財調査報告書第83集 神埼町教育委員会『荒塙日遺跡-佐賀県神埼郡神埼町大字本所所在-荒塙日遺跡の調査概要-』(1985) PP. 1-15 神埼町文化財調査報告書第3集	平安時代-鐵倉時代	木筒。 井戸枠(隅柱・横木・桟)。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.186 (佐賀県2)

遺跡名	文獻名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
佐賀県 018 黒井遺跡遺跡 (神埼郡千代田町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書4』(1986) P. 67 佐賀県文化財調査報告書第83集 千代田町教育委員会『黒井遺跡-佐賀県神埼郡千代田町大字黒井所在の遺跡の調査-』(1987) PP. 1-54 千代田町文化財調査報告書第6集	弥生時代後期	梯子。	_____
佐賀県 019 天神崎遺跡 (伊万里市 東山代町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書4』(1986) P. 79 佐賀県文化財調査報告書第83集 伊万里市教育委員会『大神崎遺跡-内川内東方道路-鈴鹿遺跡-伊万里市東山代町及び二里町所在遺跡の調査-』(1985) PP. 1-22 伊万里市文化財調査報告書第17集	室町時代	井戸枠、井筒(桶)、曲げ物、折版、連下駄、杓、札、加工材。	_____
佐賀県 020 本分遺跡 (三養基郡三瀬町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書5』(1987) P. 60-61 佐賀県文化財調査報告書第85集	弥生時代中期	平版。	_____
佐賀県 021 本告半田遺跡 (神埼郡神埼町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書5』(1987) P. 74-76 佐賀県文化財調査報告書第85集 神埼町教育委員会『本告半田遺跡-約60年農業整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査概要-』(1986) PP. 1-14 神埼町文化財調査報告書第13集	中世-近世	漆器碗、曲げ物、桶、下駄、建築材、柱、板、杭。	_____
佐賀県 022 馬込上黒木遺跡 (杵島郡白石町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書5』(1987) P. 82-83 佐賀県文化財調査報告書第85集	中世	杭。	_____
佐賀県 023 名島越後田遺跡 (唐津市枝去木)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書5』(1987) P. 84-85 佐賀県文化財調査報告書第85集 唐津市教育委員会『名島越後田遺跡』(1986) PP. 1-41 唐津市文化財調査報告書第17集	室町時代後期 (15-16c)	桶底、蓋、柱根。 加工材、桶側板、柱根、不明品。	_____
佐賀県 024 馬都遺跡 (神埼郡神埼町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書5』(1987) P. 88-89 佐賀県文化財調査報告書第85集	平安時代	井戸枠(欄柱・横板・棟)、横樋、杭。	_____
佐賀県 025 柴尾遺跡 (神埼郡千代田町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書6』(1988) PP. 70-71 佐賀県文化財調査報告書第89集 千代田町教育委員会『柴尾遺跡II-佐賀県神埼郡千代田町大字用作所在の遺跡の調査-』(1988) PP. 1-54 千代田町文化財調査報告書第8集	中世	横樋、曲げ物(桶?)。	_____
佐賀県 026 池上二木松遺跡 (佐賀郡大和町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書6』(1988) PP. 80-81 佐賀県文化財調査報告書第89集	古墳時代	曲げ物。	_____
佐賀県 027 みやこ遺跡 (武雄市福町大日)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書6』(1988) PP. 82-83 佐賀県文化財調査報告書第89集 佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』(1989) PP. 112-113 佐賀県文化財調査報告書第94集 武雄市教育委員会『みやこ遺跡-六角川河川改修工事に伴う発掘調査報告-』(1981) PP. 1-26 武雄市教育委員会『六角川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(1巻)みやこ遺跡』(1986) PP. 73-240 武雄市文化財調査報告書第15集 武雄市教育委員会『みやこ遺跡I-農業基盤整備事業に伴う発掘調査報告書-みやこ遺跡・小野原遺跡-』(1989) PP. 1-37	弥生時代? 中世 縄倉時代 (12c) 縄倉時代	硬盤、柱根組木。 堅件状品。 板。 板、刃物(焼未製品)、曲げ物底板・側板 連下駄、円形板、堅状品、横樋、漆器碗、 横樋、堅件、伴材。 堅件、連下駄、柱根組木。	_____
佐賀県 028 小野原遺跡 (武雄市福町大日)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書6』(1988) PP. 85-86 佐賀県文化財調査報告書第89集 武雄市教育委員会『小野原遺跡』(1987) 武雄市文化財調査報告書第17集	弥生時代?	硬盤、柱根組木。	_____
佐賀県 029 下六丁遺跡 (神埼郡神埼町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』(1989) PP. 78-79 佐賀県文化財調査報告書第94集 佐賀県教育委員会『筑後川下流水用事業に係る文化財調査報告書2-下六丁遺跡・横武四木黒木遺跡・馬鹿遺跡・杉籠遺跡・小林村中遺跡-』(1989) PP. 5-32 佐賀県文化財調査報告書第93集	室町時代 (14-15c)	横樋、抱い棒?、筒木、不明品。	_____
佐賀県 030 余江西二木松遺跡 (神埼郡千代田町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』(1989) PP. 84-85 佐賀県文化財調査報告書第94集	縄倉時代 (12-13c)	一木櫛、柾、搔き物(焼)、横樋、棺材、柱根。	_____
佐賀県 031 太田木村遺跡 (佐賀郡諸富町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』(1989) PP. 102-103 佐賀県文化財調査報告書第94集	室町-丘戸時代 (15-17c)	木器(詳細記述なし)。	_____
佐賀県 032 小林村中遺跡 (佐賀郡諸富町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』(1989) PP. 104-105 佐賀県文化財調査報告書第94集 佐賀県教育委員会『筑後川下流水用事業に係る文化財調査報告書2-下六丁遺跡・横武四木黒木遺跡・馬鹿遺跡・杉籠遺跡・小林村中遺跡-』(1989) PP. 147-246 佐賀県文化財調査報告書第93集	室町時代?	欅。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.1 87 (佐賀県 3)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
佐賀県 033 福崎東遺跡 (杵島郡白石町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』(1989)P. 120-121 佐賀県文化財調査報告書第94集 佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書8』(1990)P. 120-121 佐賀県文化財調査報告書第98集 佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書9』(1991)P. 140-141 佐賀県文化財調査報告書第101集	古墳時代 弥生時代後期 古墳時代 古墳時代 奈良時代	禮器品、他。 柱根、櫛木、柱根組木、平(狭)版(直柄)、弋形、舟形。 別口物(方形槽)、堅木、棒状品、構造部材 木箇。	_____
佐賀県 034 多田遺跡 (杵島郡白石町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』(1989)P. 122-123 佐賀県文化財調査報告書第94集 佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書9』(1991) 佐賀県文化財調査報告書第101集	古墳時代後期-奈良時代 近世 古墳時代後期-奈良時代	組合せ鍬頭、容器片。 木棺墓(棺物・桶)。 木箇。	_____
佐賀県 035 国広遺跡 (鹿島市中村)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』(1989)P. 124-125 佐賀県文化財調査報告書第94集 鹿島市教育委員会『国広遺跡』(1988) PP. 1-12 鹿島市文化財調査報告書第3集	室町時代 (14-16c)	編み鍵、鉤状品、漆器碗。	_____
佐賀県 036 東福寺遺跡 (三養基郡基山町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書8』(1990) P. 72-73 佐賀県文化財調査報告書第98集	古墳時代後期	鐵機部材、杭。	_____
佐賀県 037 西島二本杉遺跡 (三養基郡三瀬町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書8』(1990) P. 84-85 佐賀県文化財調査報告書第98集	鎌倉時代-室町時代	井戸枠材、建築材(梁・敷居・他)、漆器片	_____
佐賀県 038 橋武城跡 (神埼郡神埼町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書8』(1990) 佐賀県文化財調査報告書第98集	室町-戦国時代 (14-16c)	木製品(詳細不明)。	_____
佐賀県 039 三重櫟ノ木遺跡 (佐賀郡諸富町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書8』(1990) 佐賀県文化財調査報告書第98集	古墳時代前期	木製品(詳細不明)。	_____
佐賀県 040 久治遺跡 (杵島郡白石町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書8』(1990)PP. 122-123 佐賀県文化財調査報告書第98集	古墳時代後期 奈良時代	組合せ鍬頭(ナスピ)、形代(舟)。 一木箇(鉄刃装着用加工)。	_____
佐賀県 041 吉野ヶ里遺跡 (神埼郡三田川町 神埼町)	佐賀県教育委員会『吉野ヶ里遺跡-佐賀県神埼郡三田川町・神埼町に所在する吉野ヶ里遺跡の確認調査報告書-』(1990)PP. 1-60 佐賀県文化財調査報告書第100集 佐賀県教育委員会『環濠集落吉野ヶ里遺跡概報』(1990) PP. 1-95 吉野文館	弥生時代中期末-後期初頭 古墳時代後期 奈良時代 平安時代	白、杭。 又殿、板、加工材。 井戸枠(横板せいわ組)。 井戸枠(隅柱・横板・棟)、曲打物、木箇。	_____
佐賀県 042 貴別当神社遺跡 (神埼郡千代田町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書9』(1991) PP. 118-119 佐賀県文化財調査報告書第101集 千代田町教育委員会『貴別当神社遺跡Ⅱ-佐賀県神埼郡千代田町大字下西所在の遺跡の調査-』(1991) PP. 1-52 千代田町文化財調査報告書第14集 千代田町教育委員会『貴別当神社遺跡Ⅲ-佐賀県神埼郡千代田町大字下西所在の遺跡の調査-』(1991) PP. 1-30 千代田町文化財調査報告書第15集	弥生時代中期 古墳時代 柳子、土壤内木組。	堅件、鉤状品(きぬがさ?)、柱根、加工材 梯子、土壤内木組。	_____
佐賀県 043 南宿遺跡 (佐賀市久保泉町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書9』(1991) PP. 122-123 佐賀県文化財調査報告書第101集 佐賀市教育委員会『南宿遺跡』(1989) 佐賀市文化財調査報告書第28集	弥生時代中期	木製品(詳細不明)堅件?。	_____
佐賀県 044 村櫻永遺跡 (佐賀市久保泉町)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書9』(1991) PP. 124-125 佐賀県文化財調査報告書第101集 佐賀市教育委員会『村櫻永遺跡-J地区の調査-』(1991) PP. 1-186 佐賀市文化財調査報告書第34集	弥生時代中期-後期 鎌倉時代	堅件、平版(直柄)、一木箇、鍵、柱根、組木。 横櫛、杓。	_____
佐賀県 045 唐ノ川高棒遺跡 (唐津市唐ノ川)	佐賀県教育委員会『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書9』(1991) PP. 150-151 佐賀県文化財調査報告書第101集 唐津市教育委員会『唐ノ川遺跡群唐ノ川高棒遺跡』(1990) PP. 1-4	鎌倉時代晚期	分割材、丸木材(集積遺構)。	_____
佐賀県 046 緑ヶ里遺跡 (小城市牛津町)	牛津町教育委員会『緑ヶ里遺跡I』(1991) PP. 1-18 牛津町文化財調査報告書第1集	江戸時代 (17-18c)	漆器碗、露卯下軒、連唐下軒。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.188 (佐賀県4)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種																														
佐賀県 047	安永田遺跡 (鳥栖市楠比町)	鳥栖市教育委員会『安永田遺跡-佐賀県鳥栖市に所在する安永田遺跡編 銅鏡型出土地点の調査-』(1985) PP. 1-585 鳥栖市文化財調査報告書第25集	弥生時代中期	炭化材。	N=29 アセビ(14)、アカガシ重属(5)、マンサク・シテ・アワキ(3)、コナラ節(1)。																														
佐賀県 048	通見道遺跡 (唐津市薺畑 通見道)	唐津市教育委員会『通見道遺跡-唐津市薺畑通見道所在古墳時代集落、埴輪、遺跡の調査-』(1982) PP. 1-38 唐津市文化財調査報告書第3集	弥生時代中期 古墳時代以降	鐵伏構構成材、平脈(直柄)、三叉脚、堅件、建築材(組み穴付き材)、削り物(不明品)、他。 鐵部材(ちきり?)。	N=18 シイキ・クスノキ・カシ(3)、カヤノキ・モミ・コスリハ(2)、ヒノキ・マツ・ヒメユズリハ(1)。 ☆銀=カシ(3)、シイキ(1)。 N=1 カヤノキ(1)。																														
佐賀県 049	菜畑遺跡 (唐津市菜畑 松円寺)	唐津市教育委員会『菜畑遺跡-唐津市菜畑字松円寺所在の纏文・弥生時代船形出土の調査-』(1982) PP. 1-574 唐津市文化財調査報告書第5集	古墳前期	斧直柄、削り物(脚付き容器、長方形皿・未製品)、漆器(蓋?)、割り板、諸手鏡、横扇(えぶり)、丸木弓、舟等。	N=23 カシ(7)、クスノキ(6)、シイ(5)、カヤ(2)、ヒノキ・ヤマグリ・クリ(1)。																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>農具</th> <th>弓</th> <th>斧直柄</th> <th>斧斜柄</th> <th>容器・掛け具</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>凸帯鏡属</td> <td>カシ クスノキ シイ</td> <td>4 1 1</td> <td>カシ 1</td> <td>2 1</td> <td>クスノキ ヤマグリ クリ 3 1 1</td> </tr> <tr> <td>前期初頭</td> <td>カシ クスノキ モチノキ シイ</td> <td>3 1 1</td> <td>カヤ 1</td> <td>カシ クスノキ 1</td> <td>サカキ 1</td> </tr> <tr> <td>前期後半</td> <td>カシ</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>クスノキ ヒノキ ヤマグリ 5 3 2</td> </tr> <tr> <td>中期</td> <td>イスノキ</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>サカキ 1 ヒノキ 2 クスノキ 1 シロダモ?1</td> </tr> </tbody> </table>							農具	弓	斧直柄	斧斜柄	容器・掛け具	凸帯鏡属	カシ クスノキ シイ	4 1 1	カシ 1	2 1	クスノキ ヤマグリ クリ 3 1 1	前期初頭	カシ クスノキ モチノキ シイ	3 1 1	カヤ 1	カシ クスノキ 1	サカキ 1	前期後半	カシ	2			クスノキ ヒノキ ヤマグリ 5 3 2	中期	イスノキ	1			サカキ 1 ヒノキ 2 クスノキ 1 シロダモ?1
	農具	弓	斧直柄	斧斜柄	容器・掛け具																														
凸帯鏡属	カシ クスノキ シイ	4 1 1	カシ 1	2 1	クスノキ ヤマグリ クリ 3 1 1																														
前期初頭	カシ クスノキ モチノキ シイ	3 1 1	カヤ 1	カシ クスノキ 1	サカキ 1																														
前期後半	カシ	2			クスノキ ヒノキ ヤマグリ 5 3 2																														
中期	イスノキ	1			サカキ 1 ヒノキ 2 クスノキ 1 シロダモ?1																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>弥生時代前期初頭</th> <th>弥生時代前期後半</th> <th>弥生時代中期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸手鏡、堅件、石斧直柄、石斧斜柄、丸木弓、舷、ヤス、盤伏品、構造部材、削り物(把手付き皿・碗・高杯・その他の容器・掛け具)不明品。</td> <td>諸手鏡、三叉脚、堅件、削り物(長方形皿・舟形?・漆器片)、フォーク、不明品。</td> <td>組合せ箋、斧斜柄、ヤス、漆器(高杯)、有頭棒、不明品。</td> <td>クスノキ・カシ(11)、シイ(8)、イスノキ(6)、ヒノキ属・クスノキ(3)、イヌマキ?・ユズリハ・カヤ・サクラ類・タブノキ?(2)、カエデ・ウツギ・サカキ・ヤマグリ?・モミ・スギ・モチノキ属・ゴンズイ(1)。</td> </tr> <tr> <td>板材 ・杭材</td> <td>シイ 4 タブノキ 1 カエデ 1</td> <td>シイ 6 タブノキ 2 バケ 1</td> <td>シイ 8 ヤツリ 2 シイ 2 タブノキ 1</td> <td>クリ 4 ユズリハ 3 シイ 2 カシ 1</td> </tr> </tbody> </table>							弥生時代前期初頭	弥生時代前期後半	弥生時代中期		諸手鏡、堅件、石斧直柄、石斧斜柄、丸木弓、舷、ヤス、盤伏品、構造部材、削り物(把手付き皿・碗・高杯・その他の容器・掛け具)不明品。	諸手鏡、三叉脚、堅件、削り物(長方形皿・舟形?・漆器片)、フォーク、不明品。	組合せ箋、斧斜柄、ヤス、漆器(高杯)、有頭棒、不明品。	クスノキ・カシ(11)、シイ(8)、イスノキ(6)、ヒノキ属・クスノキ(3)、イヌマキ?・ユズリハ・カヤ・サクラ類・タブノキ?(2)、カエデ・ウツギ・サカキ・ヤマグリ?・モミ・スギ・モチノキ属・ゴンズイ(1)。	板材 ・杭材	シイ 4 タブノキ 1 カエデ 1	シイ 6 タブノキ 2 バケ 1	シイ 8 ヤツリ 2 シイ 2 タブノキ 1	クリ 4 ユズリハ 3 シイ 2 カシ 1																
	弥生時代前期初頭	弥生時代前期後半	弥生時代中期																																
諸手鏡、堅件、石斧直柄、石斧斜柄、丸木弓、舷、ヤス、盤伏品、構造部材、削り物(把手付き皿・碗・高杯・その他の容器・掛け具)不明品。	諸手鏡、三叉脚、堅件、削り物(長方形皿・舟形?・漆器片)、フォーク、不明品。	組合せ箋、斧斜柄、ヤス、漆器(高杯)、有頭棒、不明品。	クスノキ・カシ(11)、シイ(8)、イスノキ(6)、ヒノキ属・クスノキ(3)、イヌマキ?・ユズリハ・カヤ・サクラ類・タブノキ?(2)、カエデ・ウツギ・サカキ・ヤマグリ?・モミ・スギ・モチノキ属・ゴンズイ(1)。																																
板材 ・杭材	シイ 4 タブノキ 1 カエデ 1	シイ 6 タブノキ 2 バケ 1	シイ 8 ヤツリ 2 シイ 2 タブノキ 1	クリ 4 ユズリハ 3 シイ 2 カシ 1																															
佐賀県 050	後川内遺跡 (唐津市後川内)	唐津市教育委員会『後川内遺跡-県営郷地帯総合土地改良事業にともなう文化財調査報告-』(1983) PP. 1-48 唐津市文化財調査報告書第7集	江戸時代 (17-18c)	杭列構成材(丸木材・分割材・角材・竹)。	—																														
佐賀県 051	見附山の尾遺跡 (唐津市見附)	唐津市教育委員会『見附遺跡群』(1986) PP. 1-106 唐津市文化財調査報告第16集	平安時代末-鎌倉時代	杭列、舟形品、札。	—																														
佐賀県 052	中原遺跡 (唐津市中原)	唐津市教育委員会『中原遺跡』(1987) PP. 1-37 唐津市文化財調査報告第18集	室町時代-江戸時代	井戸下部枠(繩板・臼)。	—																														
佐賀県 053	千ヶ賀古墳遺跡 (唐津市千ヶ賀)	唐津市教育委員会『千ヶ賀古墳遺跡-宅地造成工事に伴う文化財調査報告-』(1991) PP. 1-101 唐津市文化財調査報告書第46集	奈良時代-平安時代(8-9c)	曲げ物底板、削り物(椀・不明品)、構造部材、縫合具、笠・棒伏品、平脉(直柄)、板、構造部材。	—																														
佐賀県 054	大黒町遺跡 (藤津郡大黒町)	塙田町教育委員会『大黒町遺跡発掘調査報告1』(1986) PP. 1-21 塙田町文化財調査報告書第1集 塙田町教育委員会『大黒町遺跡発掘調査報告2』(1987) PP. 1-8 塙田町文化財調査報告書第1集 塙田町教育委員会『大黒町遺跡発掘調査報告3』(1989) PP. 1-208 塙田町文化財調査報告書第3集	奈良時代-平安時代(8-9c) 奈良時代-平安時代(8-9c) 奈良時代-平安時代(8-9c)	漆器椀、扇骨、構造部材(横木)、不明品、杭。 柱根。 柱根。	—																														
佐賀県 055	孤ノ江遺跡 (三養基郡孤根町)	三根町教育委員会『孤ノ江遺跡-佐賀県三養基郡三根町-』(1981) PP. 1-35 三根町文化財調査報告書第1集	鎌倉時代 (13c)	曲げ物(円板・側板)、箆、横彫、漆器片、陰卯下弦(楔止め)、札。	—																														
佐賀県 056	天建寺土井内遺跡 (三養基郡三根町)	三根町教育委員会『天建寺土井内遺跡-佐賀県三養基郡三根町天字天建寺所在遺跡の調査-』(1985) PP. 1-48 三根町文化財調査報告書第2集	江戸時代後期	棺材。	—																														
佐賀県 057	利田柳遺跡 (神埼郡神埼町)	神埼町教育委員会『利田柳団区-佐賀県神埼郡神埼町大字竹所在遺跡調査-』(1980) PP. 1-58 神埼町文化財調査報告書	弥生時代後期	柱根、粗木。	—																														
佐賀県 058	馬高遺跡 (神埼郡神埼町)	神埼町教育委員会『馬高遺跡-佐賀県神埼郡神埼町大字鶴字馬高所在遺跡の調査報告-』(1981) PP. 1-27 神埼町文化財調査報告書第7集 佐賀県教育委員会『筑後川下流用水事業に係る文化財調査報告書2-下六丁遺跡・横武四木黒木遺跡・馬郡遺跡・杉籠遺跡・小杭村中遺跡-』(1989) PP. 55-106 佐賀県文化財調査報告書第93集	鎌倉時代	井戸枠(隅柱・縦丸木・棟)。 轎車車、有頭不明品。	—																														
佐賀県 059	木村瀬遺跡 (佐賀島大和町)	大和町教育委員会『木村瀬遺跡第1次調査-於保三木松遺跡第1次調査-佐賀島大和町大字瀬上所在遺跡の調査報告-』(1990) PP. 1-78 大和町文化財調査報告書第10集	平安時代-鎌倉時代	井筒(削り物組合せ)、曲げ物、板、不明品、杭。	—																														
佐賀県 060	川胜遺跡 (東松浦郡北波多村)	北波多村教育委員会『川胜遺跡-佐賀県東松浦郡北波多村大字律田所在の遺跡の調査-』(1983) PP. 1-40 北波多村文化財調査報告書第1集	鎌倉時代-室町時代	井筒(削り物組合せ)、曲げ物(円形板)、丸木材。	—																														

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.189 (佐賀県5)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
佐賀県 061	鍋島本村南遺跡 (佐賀市鍋島町)	佐賀市教育委員会『鍋島本村南遺跡-1・2区の調査-』(1991) P.1-204。佐賀市文化財調査報告書第35集	弥生時代後期 奈良-平安時代 江戸時代	井戸材(丸木杭・横木)。 井筒(割り物組合せ)。 木棺材。	—
佐賀県 062	田手二木墨木遺跡 (神埼郡三田川町)	三田川町教育委員会『田手二木墨木遺跡』(1990)PP.1-48 三田川町文化財調査報告書第3集	弥生時代中期	堅件、斧鎌柄、御衣具、鍵盤、杭、不明品、 柱受け組木、組み板(土壙内)。	—
佐賀県 063	鏡手遺跡 (武雄市橋町大日)	武雄市教育委員会『六角川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 3-鏡手・板橋・みやこ遺跡-』(1983)P.1-68 武雄市教育委員会『六角川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 書(下巻)茂手遺跡』(1986) PP.139-190 武雄市文 化財調査報告書第15集	中・近世	杓子、組木。 鉢、漆器(折敷?)、履物、横橋、箆、筈、 盆。	—
佐賀県 064	板橋遺跡 (武雄市橋町片白)	武雄市教育委員会『六角川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 3-鏡手・板橋・みやこ遺跡-』(1983)PP.1-68 武雄市教育委員会『六角川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 書(下巻)茂手遺跡』(1986) PP.191-218 武雄市文 化財調査報告書第15集	中・近世	弓、曲物、陰卯下駄、柱材。 漆器碗、盆?、すりこぎ、杭、加工材。	—
佐賀県 065	庄ノ前遺跡 (武雄市橋町片白)	武雄市教育委員会『武雄市庄ノ前遺跡(岡版編)』(1984) PP.1-23 武雄市文化財調査報告書第13集	中世	漆器碗。	—
佐賀県 067	鄧ノ木遺跡 (武雄市橋町大日)	武雄市教育委員会『六角川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 (上巻)みやこ遺跡』(1986) PP.269-311 武雄市文 化財調査報告書第15集	江戸時代以降	平版、陰卯下駄、漆器(蓋?)、円形板、独 楽、柱材。	—
佐賀県 068	野田遺跡 (神埼郡神崎町)	佐賀県教育委員会『筑後川下流水事業に係る文化財調査報告書1-野 田遺跡・川寄吉原遺跡・尾崎土生遺跡-』(1985) PP.11- 54 佐賀県文化財調査報告書第80集	古墳時代後期	輪み錘、大足杵、征目板。	—
佐賀県 069	森の下遺跡 (唐津市森の下)	佐賀県教育委員会『生石・森の下遺跡』(1977) 佐賀県文化財 調査報告書第43集	古墳時代前期	柱根、又版、三叉脚、横鏡、台付き盤状品、 他。	—
佐賀県 071	久藤遺跡 (小城市城町)	佐賀県教育委員会『土生・久藤遺跡』(1973) 佐賀県文化財調 査報告書第25集	古墳時代前期	組合せ鏡(ナスピ)、堅件、織機部材?、 輪み錘。	—
佐賀県 072	経塚山古墳 (東松浦郡浜玉町)	浜玉町教育委員会『経塚山古墳』(1980) 浜玉町文化財調査報 告書第1集	古墳時代前期	堅飾。	—
佐賀県 073	迫頭3号墳 (唐津市鏡町)	岡崎俊・他「迫頭古墳群」『太祖國』(1982) 六興出版 唐津 湾周辺遺跡調査委員会編	古墳時代中期	堅飾。	—
佐賀県 074	旭BS2号墳 (鳥栖市飯塚)	七田忠志・松尾哲作「BS旭自転車工場遺跡」『佐賀県史蹟名勝天然記 念物調査報告』第八編(1949)	古墳時代	堅飾。	—
佐賀県 075	森ノ上古墳 (佐賀郡大和町)	松尾哲作「春日村森の上古墳」『佐賀県史蹟名勝天然記念物調査報告』 第八編(1949)	古墳時代	堅飾。	—

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.190 (長崎県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
長崎県 001 里田原遺跡 (北松浦郡田平町)	長崎県教育委員会『里田原遺跡(附録)』(1972) PP.1-39 長崎県文化財調査報告書第14集 長崎県教育委員会『里田原遺跡略報』(1974) PP.1-101 長崎県文化財調査報告書第18集 長崎県教育委員会『里田原遺跡』(1975) PP.1-116 長崎県文化財調査報告書第21集 長崎県教育委員会『里田原遺跡』(1976) PP.1-85 長崎県文化財調査報告書第25集 長崎県教育委員会『里田原遺跡』(1977) PP.1-103 長崎県文化財調査報告書第32集 長崎県教育委員会『里田原遺跡』(1978) PP.1-68 長崎県文化財調査報告書第32集 田平町教育委員会『中野ノ辻遺跡・里田原遺跡』(1982) PP.78-94 田平町文化財調査報告書第1集 田平町教育委員会『里田原遺跡』(1988) PP.1-211 田平町文化財調査報告書第3集	承生時代前期-中期初頭 承生時代前期 凸輪紋期-承生時代前期 凸輪紋期-承生時代前期 凸輪紋期-承生時代後期 承生時代前-中期 承生時代前期-中期初頭	諸手綱、斧藤柄、貯藏穴棒材。 諸手綱、一本三叉脚、組合せ脚、三叉脚、堅件、堅件、丸木弓、木弓?、劍物(鉢・二脚付直・脚小具・高杯脚部)、劍把、盾、斧藤柄、斧藤柄、鉤伏品、鉤伏品、部材、不明品、他。 堅件、斧藤柄(柱状片刃用・扁平片刃用)、劍物(鉢)、堅件、斧藤柄、丸木弓、堅件、横脚、構造部材。 諸手綱、劍物(鉢)、一大脚、堅件、斧藤柄、丸木弓、堅件、横脚、構造部材。 構造材(板・丸木)、杭。 板、杭。 板、杭。 板、杭。 板、杭。 板、杭。 板、杭。	N=1 クスノキ(1)。 N=1 スギ(1) N=2 イヌガヤ・センダン(1)=漆器。
長崎県 002 唐比塔ノ木遺跡 (北高来郡森山町)	長崎県教育委員会『長崎県埋蔵文化財調査集録Ⅳ-唐比塔ノ木遺跡-』(1980) 長崎県文化財調査報告第50集 長崎県教育委員会『西ノ角遺跡』(1985) PP.1-111 長崎県文化財調査報告第73集	時期不明	丸木舟、杭。	—
長崎県 003 唐比森ノ木遺跡 (北高来郡森山町)	長崎県教育委員会『長崎県埋蔵文化財調査集録X-唐比森ノ木遺跡-』(1990) PP.125-141 長崎県文化財調査報告第97集	時期不明	丸木舟(劍物棺)。	—
長崎県 004 薩野遺跡 (諾早市津久葉町)	長崎県教育委員会『諾早市中核工業団地造成工事伴う埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』(1986) PP.1-392 長崎県文化財調査直管告書第85集	縄文時代早期-前期	炭化材(集石・炉穴出土)。	N=57 クヌギ(24)、コナラ(21)、タイミンチチバナ(6)、カシ(2)、ハンノキ・シイ・ケヤキ(1)、コナラ?シイ?(1)。
長崎県 005 今福遺跡 (南高来郡北有馬町)	長崎県教育委員会『今福遺跡I-県道矢次・南有馬線改良工事に伴う埋蔵文化財調査報告書第1号-』(1984) PP.1-132 長崎県文化財調査報告書第68集 長崎県教育委員会『今福遺跡II-県道矢次・南有馬線改良工事に伴う埋蔵文化財調査報告書第2号-』(1985) PP.1-132 長崎県文化財調査報告書第77集 長崎県教育委員会『今福遺跡III-県道矢次・南有馬線改良工事に伴う埋蔵文化財調査報告書第3号-』(1986) PP.1-224 長崎県文化財調査報告書第84集	承生時代中期-後期 承生時代後期 戦国時代	分割材・丸木材(貯藏穴内)、板(溝内)。 杭、棒状品、分割材。 漆器碗、手胴舟、板、建築材、加工材、杭。 ★ 漆器碗=シロダモ・カゴノキ(1)。 手胴舟=モミ(2)。 板・建築材=二葉松類(5)、スギ(4)。	N=5 シイ(4)、クスノキ(1)。 N=6 カシ(3)、シイ・カヤ・クリ(1)。 N=16 二葉松類(5)、スギ(4)、モミ(2)、シロダモ・カゴノキ・マユミ・シキミ・クロバ(1)。
長崎県 006 宮崎館遺跡 (諾早市小野町)	諾早市教育委員会『宮崎館遺跡等整理確認調査報告』(1987) PP.1-17 諾早市文化財調査報告書第7集 諾早市教育委員会『宮崎館遺跡等整理確認調査報告-第2次-』(1988) PP.1-45 諾早市文化財調査報告書第9集	時期不明 平安時代?	丸木舟、工具藤柄、分割材。 杭(分割・丸木)、横木。	— N=9 スギ(8)、サクラ類(1)。
長崎県 007 床波海底遺跡 (北松浦郡鶴島町)	鶴島町教育委員会『床波海底遺跡-長崎県北松浦鶴島町床浪港改修工事に伴う緊急発掘調査報告書-』(1984) PP.1-38	時期不明	加工材。	N=2 カシ・二葉松類(1)。
長崎県 008 中島遺跡 (福江市浜町)	福江市教育委員会『中島遺跡』(1987) PP.1-108 福江市文化財調査報告書第3集	縄文時代後期後葉	貯藏穴内し切り遺構(板・丸木)。	—
長崎県 009 岡遺跡 (東彼杵郡東彼杵町)	東彼杵町教育委員会『岡遺跡-被杵中央地区埋蔵整備事業にかかる調査-』(1988) PP.1-88 東彼杵町文化財調査報告書第2集	戰国時代 (16c)	漆器碗、曲物底板、塔婆、板材、加工材。	—
長崎県 010 白井川遺跡 (東彼杵郡東彼杵町)	東彼杵町教育委員会『白井川遺跡-被杵中央地区埋蔵整備事業にかかる調査-』(1989) PP.1-88 東彼杵町文化財調査報告書第3集	室町時代 (14-16c)	麻、編み絹、連續下版、加工材。	—
長崎県 011 津吉遺跡群大坪地区 (平戸市津吉町)	平戸市教育委員会『津吉遺跡群発掘調査報告書』(1986) PP.1-188	承生時代前期-中期前半	構造部材、板(貯藏穴内)。	N=6 アカガシ類(2)、イスノキ・スマツ・イヌマキ・二葉松類(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.191 (長崎県 2)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
長崎県 012	伊木力遺跡 (西彼杵郡 多良見町)	多良見町教育委員会・同志社大学考古学研究室『伊木力遺跡-第1次発掘調査概報-』(1985) PP. 1-64 多良見町教育委員会・同志社大学考古学研究室『伊木力遺跡-第2次発掘調査概報-』(1986) PP. 1-60 多良見町教育委員会・同志社大学考古学研究室『伊木力遺跡-長崎県大村湾沿岸における縄文時代低湿地遺跡の調査-』(1990) PP. 1-692	繩文時代前期	丸木舟?、杭。 非加工木。	N=2 タイミンタチバナ(1)=杭 センダン(1)=丸木舟? N=176 マキ属(29)、シイ(28)、アカシア属(27) 松属(20)、イヌガヤ(7)、アカマツ(6)、シャクヤク(5)、クロマツ・グミ属・タイミンタチバナ(4)、イヌビワ・クスノキ・クロモジ属・ヤツバキ・ニシキギ属(3)、他。
長崎県 013	深層遺跡 (長崎市深層町)	長崎市教育委員会『長崎市立深層小学校校舎増築に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』(1984) PP. 1-213	繩文時代前期	杭。	_____
長崎県 014	出島和蘭商船跡 (長崎市出島)	長崎市教育委員会『国指定史跡出島と蘭商船跡範囲確認調査報告書』(1986) PP. 1-126	江戸時代 (18c)	桐木、杭。	_____
長崎県 015	黒丸遺跡 (大村市黒丸)	大村市教育委員会『黒丸遺跡-長崎縣大村市黒丸所在黒丸遺跡の調査報告-』(1980) PP. 1-94	古墳時代中期	橋、棒状品、杭。	_____
長崎県 016	寿古遺跡 (大村市寿古)	大村市教育委員会『寿古遺跡-県営園地整備事業福重地区にかかる遺跡発掘調査報告-』(1992) PP. 1-76	繩文時代?	井筒(削り物・板)。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.192 (熊本県 1)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
熊本県 001	肥後國分寺跡 (熊本市出水町)	熊本県教育委員会『肥後國分寺跡』(1982) 熊本県文化財調査報告書第56集	中世?	塔物底板(漆器)。	_____
熊本県 002	浦大間2号石棺 (鹿本郡鹿央町)	島津義昭「熊本県の墓制」『西日本における方形周溝墓をめぐる諸問題』(1982) 埋蔵文化財研究会	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 003	浦大間3号墳 (鹿本郡鹿央町)	島津義昭「熊本県の墓制」『西日本における方形周溝墓をめぐる諸問題』(1982) 埋蔵文化財研究会	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 004	柿松2号墳 (鹿本郡鹿央町)	原口長之「昭和34年度西日本史学会春季大会考古学関係發表要旨熊本県千田石棺調査報告」『九州考古学』7・8号(1959) P. 15 小池史料(堅樹の集成)『菅妻古墳群』(1984) 志免町文化財調査報告書第2集 志免町教育委員会	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 005	八久保石棺 (鹿本郡植木町)	原口長之「石棺編年上における蕭何形石棺の位置について-熊本県八久保石棺調査報告-」『石人』第2巻10号	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 006	飯塚古墳 (菊池郡西合志町)	佐田茂・高倉洋彰「九州の家形石棺」『筑後古墳山古墳』(1972) 古墳山古墳調査団	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 007	丸尾5号墳 (下益城郡城南町)	熊本県教育委員会『坂原』(1975) 熊本県文化財調査報告書第16集	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 008	古保利石棺群 (宇土市古保利町)	宇土市教育委員会「古保利石棺群」『宇土市の文化財』第3集(1977)	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 009	大鼠藏山古墳 (八代市金剛)	乙益重隆「八代市大鼠藏山古墳-肥後に於ける箱式石棺合葬の例について-」『考古学雑誌』第41巻4号(1956)	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 010	平原1号墳 (阿蘇郡阿蘇町)	島津義昭「阿蘇の古墳」『えとのす』19号(1982) 新日本教育図書	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 011	番出1号石棺 (阿蘇郡一の宮町)	江木直・島津義昭・木村幾太郎「阿蘇谷の石棺-熊本県阿蘇郡一の宮町中坂泉所在番出1号石棺の例-」『九州考古学』53号(1978)	古墳時代	堅樹。	_____
熊本県 012	中大村1号墳 (阿蘇郡高森町)	島津義昭「阿蘇の古墳」『えとのす』19号(1982) 新日本教育図書	古墳時代	堅樹。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.193 (熊本県2)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
熊本県 013 高橋南貝塚 (熊本市高橋町)	熊本県教育委員会『高橋南貝塚』(1978) PP.1-121 熊本県文化財調査報告第28集	鐵倉時代 (13c)	下駄(連齒・露卯)、板草履、箸、漆器柄、挽き物柄、曲げ物底板、箱物(枠)、蓋、糸巻き、他。	N=38 スギ(30)、センダン(3)、ケヤキ(3)、タガキ(1)、アカガシ亜属(1)。 ☆下駄=スギ(5)、センダン(2)。箸=スギ(17)。 漆器柄・挽き物柄=ケヤキ(3)。
熊本県 014 江津瀬苗代津遺跡 (熊本市健軍町)	熊本県教育委員会『江津瀬苗代津遺跡－熊本市健軍町所在－』(1974) PP.1-39 熊本県文化財調査報告第15集	凸奇紋期? 古墳時代後期	板状品(箸?)、杭。	――
熊本県 015 曾畠遺跡 (宇土市花園町・ 岩古町)	熊本県教育委員会『微雨・曾畠遺跡－国道松橋バイパス関係埋蔵文化財調査報告書－』(1976) PP.1-163 熊本県文化財調査報告第19集 熊本県教育委員会『曾畠－熊本県宇土市花園町曾畠貝塚・低湿地の調査－』(1988) PP.1-337 熊本県文化財調査報告第100集	鐵紋時代前期	非加工木。 貯蔵穴内(木材)。 貯蔵穴内(編み物)。	N=4 コナラ属(1)、クスノキ(1)、ヒノキ?(1)、アカガシ亜属(1)。 N=3 イヌマキ(2)、コナラ(1)。 N=6 イヌビリ(2)、ケヤキ(1)、アカガシ亜属(2)、アケビ?(1)。
熊本県 016 北牟田遺跡 (玉名市大牟田町)	熊本県教育委員会『おせき墓地古墳群－中・近世墳墓の調査－』(1979) PP.56-68 熊本県文化財調査報告第36集	平安時代末-鐵倉時代	棺材。	――
熊本県 017 平原野中遺跡 (八代市市岡町中)	熊本県教育委員会『平原・野中遺跡－八代市市岡町中所在の中・近世遺跡の調査－』(1980) PP.1-123 熊本県文化財調査報告第43集	室町時代-江戸時代	棺材(檻底)。	N=2 スギ(2)。
熊本県 018 川田京坪遺跡 (八代市川田町西)	熊本県教育委員会『車塚古墳・川田京坪遺跡・川田小筑遺跡・塙塚古墳』(1980) PP.1-53 熊本県文化財調査報告第46集	江戸時代	棺材(角材・板・桶)。	――
熊本県 019 八代銘山跡(今泉製 鐵遺跡) (八代市坂本村)	熊本県教育委員会『生産遺跡基本調査報告書II－須恵器窯跡・瓦窯跡・陶器窯窯跡－』(1980) PP.1-178 熊本県文化財調査報告第48集	江戸時代 (19c)	炭化材。	N=4 二葉松類(2)、カシ類・スギ(1)。
熊本県 020 六反製鉄遺跡 (玉名市三ツ川)	熊本県教育委員会『生産遺跡基本調査報告書II－須恵器窯跡・瓦窯跡・陶器窯窯跡－』(1980) PP.1-178 熊本県文化財調査報告第48集	平安時代後期-鐵倉時代?	炭化材。	N=3 クリ(2)、コソイ(1)。
熊本県 021 下山西遺跡 (阿蘇郡阿蘇町)	熊本県教育委員会『下山西遺跡』(1987) PP.1-354 熊本県文化財調査報告第88集	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=58 クスギ(25)、コナラ(24)、ケヤキ(2)、 広葉樹・散(6)、広葉樹・県(1)。
熊本県 022 明神山遺跡 (阿蘇郡黒川村)	熊本県教育委員会『下山西遺跡』(1987) PP.355-366 熊本県文化財調査報告第88集	時期不明	又派(直柄)、鋸先?、棒状品、分割材、櫛状品。	N=4 カシ(4)。
熊本県 023 向野田古墳 (宇土市松山町)	宇土市教育委員会『向野田古墳』(1978) PP.1-185 宇土市埋蔵文化財調査報告書第2集	古墳時代前期-中 期(4-5c)	刀劍類付着材。	N=65 サクラ様散孔材A(32)、サクラ様散孔材B(9)、 マコミ様(4)、サクラ属?(6)、シノキ様(3)、 ヤマモモ様(2)、その他(9)。
熊本県 024 八代城跡 (八代市松江城町)	熊本県教育委員会『八代城跡-健康保険八代総合病院の新本館増改築工事に伴う発掘調査報告書-』(1981) PP.1-96	江戸時代末-近代 (19c)	下駄(連齒・露卯)、板。	――
熊本県 025 下屋切遺跡 (八代市豊原下町)	八代市教育委員会『下屋切遺跡I-熊本県八代市豊原下町所在の遺跡の調査概要-』(1988) PP.1-23 八代市文化財調査報告書第3集 八代市教育委員会『下屋切遺跡II-熊本県八代市豊原下町所在の遺跡調査-』(1989) PP.1-60 八代市文化財調査報告書第4集	弥生時代後期	鉄斧柄、又派(直柄)、平(狭)歛(直柄)、 根拏手?、櫛形手部、削り物(皿)、建築部材、加工材、不明品。	N=8 アカガシ亜属(2)、サカキ(2)、サクラ類(2)、 センダン(1)、ハイノキ(1)。 ☆斧柄=サカキ(1)、盤=アカガシ亜属(1)、 建築材=サクラ類・センダン(1)。
熊本県 026 方保田東原遺跡 (山鹿市方保田)	山鹿市教育委員会『方保田東原遺跡』(1982) PP.1-286 山鹿市立博物館調査報告書第2集	弥生時代後期-古 墳時代初頭	炭化材(住居址内・溝内)。	N=4 クスギ節(2)、アカガシ亜属(2)。
熊本県 027 アンモン山遺跡 (人吉市下原田町)	人吉市教育委員会『アンモン山遺跡-馬氷川地区園場整備事業に伴う発 掘調査報告書-』(1981) PP.1-96	時期不明	杭列構成材。	――
熊本県 028 崇ノ木崎遺跡 (牛深市深海町)	牛深市教育委員会『崇ノ木崎遺跡試掘調査報告書-熊本県牛深市深海町所在-』(1989) PP.1-120	鐵紋時代後期	非加工木(丸木)。	――
熊本県 029 上高橋高田遺跡 (熊本市上高橋町)	熊本県教育委員会『上高橋高田遺跡-第1次調査区発掘調査概報I-』(1992) PP.1-43	弥生時代中期 古墳時代前-中期 平安時代初頭 鐵倉時代	又派、平派(直柄)。 平派(直柄)、泥邊付?、櫛状遺構。 平(狭)歛(直柄)、箋、大足、編み縫、箋 状品、横筋、挽き物(桶)、曲げ物蓋板、箸、 下駄、粧根。 横筋、曲げ物、漆器、下駄、木箋。	――
熊本県 030 隣内遺跡 (阿蘇郡阿蘇町)	阿蘇町教育委員会『隣内遺跡』(1982) PP.1-161 阿蘇町文化財調査報告書第2集	鐵倉時代	柱根。	N=5 コナラ類(4)、クスギ(1)。
熊本県 031 荒谷遺跡 (荒尾市金山)	荒尾市教育委員会『金山・棒製鉄遺跡群調査報告書-小岱山麓における 製鉄遺跡の調査-』(1992) PP.138-319 荒尾市文化 財調査報告書第7集	平安時代	ふいご座墳敷木。	N=10 スダジイ(6)、シャシャンボ(1)、ツバキ(1)、モチノキ(1)、タブノキ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.194 (大分県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大分県 001 丹生川遺跡 (一本木中安遺跡) (大分市坂ノ市)	大分県教育委員会『丹生川遺跡の調査』(1964) PP.1-59 大分県文化財調査報告書第10集 大分大学芸芸部「丹生川」大分大学芸芸部総合調査報告書(1963)	弥生時代後期-古墳時代 中世?	平版(直柄)、又彫(直柄)、分割材、加工材。 杭列(丸木杭・横木)。 組合せ又彫彫・組合せ三叉彫。	N=2 カシ(2)。 _____
大分県 002 野中遺跡 (筑紫町早水)	大分県教育委員会『大分県内遺跡詳細分布調査概報3-真豊井中原遺跡・楠ノ原遺跡・早水遺跡群(上の詰遺跡・野中遺跡)-』(1984) PP.1-27	鎌倉時代末?	杭列。	_____
大分県 003 鹿歩田遺跡 (中津市加来)	大分県教育委員会『一般国道10号中津バイパス埋蔵文化財発掘調査概報-中津市加来地区遺跡群-』(1986) PP.19-20 大分県教育委員会『一般国道10号中津バイパス埋蔵文化財発掘調査概報-中津市加来地区遺跡群-』(1987) PP.13-20	弥生時代中期-後期	平版(直柄)、加工材、他。 構造(縦断状えぶり)、縦状品、大足台部、杭、加工材、他。	_____
大分県 004 黒木遺跡 (中津市加来)	大分県教育委員会『一般国道10号中津バイパス埋蔵文化財発掘調査概報-中津市加来地区遺跡群-』(1987) PP.4-11 大分県教育委員会『一般国道10号中津バイパス埋蔵文化財発掘調査報告書(1)』-隠岐野地遺跡・六郷町遺跡・大池南遺跡・清水島原西遺跡・黒木遺跡・大坪遺跡・梅現島遺跡-』(1988) PP.211-294	鎌倉時代-室町時代 (14c)	井筒(曲手物)、漆器塗、曲手物、棒状品。	_____
大分県 005 萩原市遺跡 (大分市市)	大分県教育委員会『萩原市遺跡I-七瀬川河川改修工事に伴う発掘調査概報-』(1988) PP.1-26 大分県教育委員会『萩原市遺跡II-七瀬川河川改修工事に伴う発掘調査概報-』(1989) PP.1-31 大分県教育委員会『萩原市遺跡III-七瀬川河川改修工事に伴う発掘調査概報-』(1990) PP.1-24	古墳時代前期 古墳時代後期 (7c) 江戸時代 (18c)	平版(直柄)。 加工材、杭列、他。 杭列。	_____
大分県 006 薩田遺跡 (宇佐市南宇佐)	宇佐市教育委員会『薩田遺跡-宇佐地区廻場整備関係発掘調査概報-』(1983) PP.1-24 宇佐市教育委員会『宇佐地区廻場整備関係発掘調査概報-薩田遺跡II・萬歳城跡-』(1984) PP.1-19	平安時代末-鎌倉時代	井戸枠(隅角柱・縦板・柱)、連唐下駄、柱根、棊盤、木筒。	_____
大分県 007 白杵石畠地城遺跡 (臼杵市深田)	臼杵市教育委員会『臼杵石畠地城遺跡発掘調査報告書』(1982) PP.1-138	鎌倉時代-室町時代 (13-16)	柱根、不明品。	N=6 シノキ属(5)、マテバシイ(1)。
大分県 008 佐野寺跡 (宇佐市南宇佐)	宇佐風土記の丘歴史民俗資料館『宇佐宮佐野寺-宇佐宮佐野寺旧境内発掘調査概報I-』(1984) PP.1-28 宇佐風土記の丘歴史民俗資料館『宇佐宮佐野寺-宇佐宮佐野寺旧境内発掘調査概報II-』(1985) PP.1-20 宇佐風土記の丘歴史民俗資料館『佐野寺-宇佐宮佐野寺旧境内発掘調査報告書-』(1989) PP.1-194	鎌倉時代 (13c) 室町時代 (15-16c)	井戸枠(隅角柱・縦板・柱)、漆器塗、円形板(曲手物)、連唐下駄、柱根。 横軸、物差し、連唐下駄。	_____
大分県 009 下郡桑苗遺跡 (大分市下郡)	大分県教育委員会『下郡桑苗遺跡-七歩川河川改修工事に伴う発掘調査報告書-』(1989) PP.1-93 大分県文化財調査報告書第80号 ☆彫刻類の用材=アカガシ亜属(10) ☆斧斧柄(柱状片刃用)の用材=コナラ(1)。 ☆農具直柄の用材=ヤマグワ・カジノキ(1)。 ☆骨器類・弓・長柄箇・敷い具の用材=不明。 ☆板材の用材=アカガシ・スギ・シイ(2)、コナラ・トチノキ(1)。 ☆有頭棒・丸木材の用材=サカキ(2)、イヌガヤ・ヤブニッケイ(1)。 ☆生時代の竹器類の用材=アカガシ亜属(31)、ツブライ(1)。 ☆石斧直柄の用材=アカガシ亜属(4)。 ☆堅件の用材=アカガシ亜属・ツバキ属(1)。 ☆丸木弓の用材=イヌガヤ(5)。 ☆農具直柄の用材=アカガシ亜属・チシャノキ(3)。 ☆剣物・刀物の用材=サクランボ(5)、イヌガヤ・ケヤキ・チシャノキ(1)。 ☆装飾付き箱状品の用材=マタタビ属(1)。 ☆板材の用材=ツブライ(12)、カヤ・モミ属・アカガシ亜属(7)、マキ属・スダシイ・タブノキ属(2)、マツ属複数種東亞属・スギ・クリ・ヤマグワ・クスノキ・サクラ属・ニガキ・ムクロジ・クマノミズキ属(1)。	弥生時代前期後半 -中期前半	平版(直柄)、斧斧柄(柱状片刃用)、弓、有頭棒、描い具、剣物(高杯・盾・高台付き)、不明品、長柄箇、構造部材。 広縁、狭縁、織直柄、諸手縁、三叉彫未製品、田下駄、堅件、丸木弓、剣物(輪・高杯・脚付き)、未製品)、割板、棒状品、核、太丸棒刃石斧用直柄、くるり棒、装飾付き箱状品。	N=38 アカガシ亜属(13)、カジノキ・サカキ・スギ(3)、コナラ・ヤマグワ・シイ?・チシャノキ(2)、ヒノキ・ヤマガラ・ヤブニッケイ・イヌガヤ・トチノキ・ユズリハ属・カキノキ・アワブキ属(1)。
				N=143 アカガシ亜属(48)、ツブライ(14)、カヤ・イヌガヤ(8)、モミ属(7)、サクラ属(6)、チシャノキ属(5)、タブノキ属・ツバキ属(4)、マキ属・スダシイ・ヤマグワ(3)、クスノキ・ウドカズラ・カキ・キ属・竹苞(2)、マツ属複数種東亞属・スギ・クリ・ヤマグワ・アキニレ・ケヤキ・サネカズラ・マタタビ属・ヒサカキ・モソコク・ヤマザクラ・ニガキ・センダン・カエデ属・ムクロジ・ヤマヒリ・オオキ・クマノミズキ属・エゴノキ属・クサギ(1)。
				N=143 アカガシ亜属(48)、ツブライ(14)、カヤ・イヌガヤ(8)、モミ属(7)、サクラ属(6)、チシャノキ属(5)、タブノキ属・ツバキ属(4)、マキ属・スダシイ・ヤマグワ(3)、クスノキ・ウドカズラ・カキ・キ属・竹苞(2)、マツ属複数種東亞属・スギ・クリ・ヤマグワ・アキニレ・ケヤキ・サネカズラ・マタタビ属・ヒサカキ・モソコク・ヤマザ克拉・ニガキ・センダン・カエデ属・ムクロジ・ヤマヒリ・オオキ・クマノミズキ属・エゴノキ属・クサギ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.195 (大分県2)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
大分県 010	下郡遺跡 (大分市下郡)	大分市教育委員会「下郡遺跡群-大分市下郡地区土地区画整理事業に伴う発掘調査概報(1)」(1990) 大分市教育委員会「下郡遺跡群-大分市下郡地区土地区画整理事業に伴う発掘調査概報(1)」(1990) PP. 1-69 大分市教育委員会「下郡遺跡群」『大分市埋蔵文化財調査年報1-平成元年度-』(1990) PP. 9-14	平安時代 (9c) 奈良時代	井筒(削り物組合せ)、井戸枠材、曲げ物、檜。 井戸枠(横板せいろ組)、井筒(削り物組合せ)、曲げ物、柾串。	_____
大分県 011	安国寺遺跡 (東国東郡東町)	国東町教育委員会『安国寺遺跡』(1989) PP. 1-235 国東町文化財調査報告書第4集 九州文化総合研究所『大分県国東町安国寺弥生式遺跡の調査』(1958) PP. 1-284 毎日新聞社	弥生時代後期後半 -古墳時代初期 弥生時代後期後半 -古墳時代初期	組合せ柾(椎柄端)、三叉頭(直柄)、平頭(直柄)、泥避け、木刀?、斧柄柄末製品、良柄頭、削り物(耳付き直)、建築部材、梯子、有穴円形板、枕、分割材。 三叉頭・叉頭・平頭(直柄)、組合せ柾(椎)、木盾丁、削り物(ジョウキ形)、梯子、木巻き、便、小型弓、鍛鐵部材?、刻木、有孔円板、構造部材、井桁組製品、角材、枕。	N=51 カシ類(26)、スギ(6)、イタジイ(4)、クリ・ケブライ・ケヤキ・カキノキ属・クス(2)、モミ・ツブラジイ・サカキ・ヒノキ・アワガキ(1)。 ☆ 農具=カシ類(23) 矢板・枕=スギ(6) 建築材=多種類
大分県 012	駒野原1号墳 (中津市相原)	大分県教育委員会『上ノ原遺跡1-中津バイパス関係埋蔵文化財調査概要-1』(1982)	古墳時代	豎轍。	_____
大分県 013	おごもり遺跡 (玖珠郡玖珠町)	玖珠町教育委員会『おごもり遺跡緊急発掘調査概報』(1977)	古墳時代	豎轍。	_____
大分県 014	古後中原古墳 (玖珠郡玖珠町)	小池史哲(監修の集成)『葦葉古墳群』(1984) 志免町文化財調査報告書第2集 志免町教育委員会	古墳時代	豎轍。	_____
大分県 015	寺山北下2号墳 (玖珠郡玖珠町)	小池史哲(監修の集成)『葦葉古墳群』(1984) 志免町文化財調査報告書第2集 志免町教育委員会	古墳時代	豎轍。	_____
大分県 016	千人塚古墳 (玖珠郡玖珠町)	大分県教育委員会『田日市・玖珠町埋蔵文化財分布一覧』(1972)	古墳時代	豎轍。	_____
大分県 017	櫻1号墳 (九重町)	九重町大字野上出土の石棺について』『玖珠歴史誌』3 (1981)	古墳時代	豎轍。	_____
大分県 018	世利門古墳 (大分市木ノ上)	賀川光夫「五遺跡以上合葬の一例-大分村大字木上世利門古墳-」『考古学雑誌』第44巻1号 (1958) PP. 49-60	古墳時代	豎轍。	_____
大分県 019	下山古墳 (臼杵市西町)	賀川光夫「五遺跡以上合葬の一例-大分村大字木上世利門古墳-」『考古学雑誌』第44巻1号 (1958) PP. 49-60	古墳時代	豎轍。	_____

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.196 (宮崎県1)

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
宮崎県001 大荻遺跡 (西都原野尻町)	宮崎県教育委員会『大荻遺跡(2)』(1975) PP.1-57	弥生時代後期末	炭化材(住居址内)。	N=20 シイノキ(9)、コナラ(6)、クサギ(3)、ハンノキ・ヒサカキ(1)。
宮崎県002 野田町八田遺跡 (延岡市野田町)	延岡市教育委員会『野田町八田遺跡-日向・延岡新産業都市計画道路西階段通り線(市道)改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(1978) PP.1-47	弥生時代後期末	炭化材(住居址内)。	N=12 カシ類・モコク(3)、シイノキ(2)、ツバキ・シャンボ(1)、広葉樹・散(2)。
宮崎県003 薄糸平遺跡 (高千穂町田原)	高千穂町教育委員会『薄糸平遺跡-国鉄高千穂線建設埋蔵文化財発掘調査報告書』(1978) PP.1-74	弥生時代後期	炭化材(住居址内)。	N=15 カエデ類(6)、ヤマボウシ(5)、ヤブニッケイ・シデ・ケヤキ(1)、広葉樹(1)。
宮崎県004 上別府遺跡 (児湯郡高鍋町)	宮崎県教育委員会『上別府遺跡-お染ケ岡地区特殊農地保全整備事業に伴う発掘調査報告書』(1979) PP.1-71	古墳時代前期?	炭化材(住居址内)。	N=? コナラ(全資料)。
宮崎県005 祝吉遺跡 (都城市祝吉町)	都城市教育委員会『祝吉遺跡』(1981) PP.1-56	弥生時代後期 中世	炭化材(住居址内)。 炭化材。	N=? ヤダケ、クリ、コナラ、ヤマザクラ、ヒサカキ、ヒメズリハ。 N=? ヤダケ、カシ類。
宮崎県006 鹿野原遺跡 (宮崎市鹿野)	宮崎県教育委員会『宮崎学園都市埋蔵文化財発掘調査概報(IV)』(1983) PP.1-70	弥生時代後期末	炭化材(住居址内)。	N=33 クヌギ(14)、クリ(6)、コナラ・ハイノキ(4)、カシ属・モコク(2)、タブ(1)。
宮崎県007 前原北遺跡 (宮崎市前原)	宮崎県教育委員会『宮崎学園都市埋蔵文化財発掘調査概報(IV)』(1983) PP.1-70	時期不明	炭化材(住居址内)。	N=5 カシ類(3)、タブ・イスノキ(1)。
宮崎県008 洋ノ城遺跡 (宮崎市洋ノ城町)	宮崎市教育委員会『吉村第二土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-洋ノ城遺跡-』(1986) PP.1-24	弥生時代後期	堅材?、板、加工材。	――
宮崎県009 鬼付女西遺跡 (児湯郡新富町)	宮崎県教育委員会『宮崎県文化財調査報告書第32集』(1989) PP.1-32	江戸時代以降	樋(板組)。	N=2 マツ(2)。
宮崎県010 松原第1遺跡 (都城市松元町)	都城市教育委員会『松原地区第1・Ⅱ・Ⅲ遺跡-祝吉・郡元地区区画整理事業に伴う発掘調査-』(1989) PP.1-275	室町時代 (14-15c)	炭化材。	N=5 二葉松類(2)、竹・スギ・クリ(1)。
宮崎県011 松原第4遺跡 (都城市郡元町)	都城市教育委員会『松原地区第1・Ⅱ・Ⅲ遺跡-祝吉・郡元地区区画整理事業に伴う発掘調査-』(1989) PP.1-275	江戸時代後期 (18-19c)	炭化材。	N=4 ヒサカキ・タケ類・スギ?・広葉樹(1)。
宮崎県012 林遺跡 (延岡市伊形町)	宮崎県教育委員会『林遺跡-一般国道10号土々呂バス建設関係発掘調査報告書-』(1990) PP.1-105	江戸時代-近代	丸木柱(水田面杭列)。	――
宮崎県013 紙屋城址遺跡 (西諸県郡野尻町)	野尻町教育委員会『新村遺跡・高山遺跡・東城原第1・2・3遺跡・紙屋城址遺跡-』(1990) PP.105-157	室町時代-戦国時代	柱根。	N=2 イスノキ(2)。
宮崎県014 堀下遺跡 (宮崎市下北方町)	宮崎市教育委員会『堀下遺跡』宮崎市文化財調査報告書(1991) PP.1-86	弥生時代前期-中期 古墳時代後期	平樋(直柄)、縱直柄、長柄箇(一本箇?)、鍵?、割り物(田舟?)。 組合せ縦樋(ナスピ)、鐵板、杭。	――
宮崎県015 三納古墳第21号墳 (西都市三納)	西都市教育委員会『松本遺跡-三納地区井宮園圃整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告』(1987) PP.1-18 西都市埋蔵文化財発掘調査報告書第3集	古墳時代中-後期 (5c末?)	一木又箇。	――
宮崎県016 横屋敷遺跡 (北諸県郡高崎町)	宮崎県教育委員会『海蔵寺遺跡・横屋敷遺跡-国道221号線バイパス建設関係発掘調査報告書-』(1992) PP.83-135	江戸時代	柱根。	――
宮崎県017 風早第1遺跡 (児湯郡新富町)	新富町教育委員会『県営農村基盤総合整備パイロット事業(尾鈴Ⅱ期地区三納代・溜水・尖原工区)に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-三納代・溜水地区遺跡-』(1992) PP.6-10	弥生時代後期末-古墳時代前期	割り物(椿)、組合せ縦樋、組合せ又箇。	N=1 クス?(1)。
宮崎県018 風早第2遺跡 (児湯郡新富町)	新富町教育委員会『県営農村基盤総合整備パイロット事業(尾鈴Ⅱ期地区三納代・溜水・尖原工区)に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書-三納代・溜水地区遺跡-』(1992) PP.11-12	弥生時代後期末-古墳時代前期	櫛構成材(削杭・丸木杭・横木)、組合せ又箇。	N=1 カシ類(1)。
宮崎県019 浄土寺山古墳 (延岡市大貫)	鳥居龍藏『上代の日向延岡』(1935)	古墳時代	堅樹。	――
宮崎県020 吉野神社北方丘古墳 (延岡市吉野町)	石川恒太郎『宮崎県の考古学』(1968) P.214 鳥居龍藏『上代の日向延岡』(1935)	古墳時代	堅樹。	――
宮崎県021 上ノ原9号墳 (西諸県郡須木村)	宮崎県教育委員会『上ノ原地下式古墳群発掘調査』『宮崎県文化財調査報告書第23集』(1981)	古墳時代	堅樹。	――
宮崎県022 西都原110号墳 (西都市西都原)	関根之助「西都原第110・第111号古墳」『考古学雑誌』第3巻第9号(1913)	古墳時代	堅樹。	――
宮崎県023 恒富山口遺跡 (延岡市恒富)	鳥居龍藏『上代の日向延岡』(1935) PP.171-175	古墳時代?	丸木舟。	N=1 クスノキ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.197 (鹿児島県1)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
鹿児島 001	南宮島遺跡 (姶良郡姶良町)	姶良町教育委員会『南宮島遺跡-姶良町都市計画事業に伴う埋蔵文化財報告書一』(1977) PP.1-74	室町時代	唯渠材(削り貫き)。	N=1 二葉松類(1)。
鹿児島 002	在貝塚 (出水市在下)	出水市教育委員会『在貝塚』(1979) PP.1-141 出水市文化財調査報告書1	鎌倉時代?	渡鉢、横棟、杭。	—
鹿児島 003	加栗山遺跡 (鹿児島市川上町)	鹿児島県教育委員会『九州豪貴自動車道開通埋蔵文化財調査報告V-加栗山遺跡・神ノ木山遺跡-』(1981) PP.1-507 鹿児島県埋蔵文化財調査報告書(16)	旧石器時代 縄文時代早期	炭化材(灰燼内)。 炭化材(住居址内)。	N=3 カシ類(1)、広葉樹(2)。 N=36 ナナ科(6)、カン属(4)、クリ属(2)、カヤ属(1)、広葉樹(20)、針葉樹(3)。
鹿児島 004	前橋遺跡 (鹿児島郡原町)	鹿児島県教育委員会『一般国道220号鹿屋バイパス建設に伴う発掘調査報告書(Ⅲ)』(1990) PP.1-234 鹿児島県埋蔵文化財調査報告書(52)	江戸時代	棒檜(墓壇内)。	—
鹿児島 005	中島ノ下遺跡 (指宿市東方中福良)	指宿市教育委員会『中島ノ下遺跡発掘調査報告書』(1990) PP.1-128 指宿市埋蔵文化財調査報告書(7)	江戸時代 平安-鎌倉時代	材(杭利構材)。 木片、竹材。	—
鹿児島 006	中尾田遺跡 (姶良郡横川町)	鹿児島県教育委員会『九州豪貴自動車道菅家原蔵文化財調査報告-V-中尾田遺跡』(1981) PP.1-350	室町時代	漆器部材(金銅製装飾金具付き)。	—
鹿児島 007	釘田遺跡(鹿児島大学構内) (鹿児島市郡元町)	1976年度調査「元興寺仏教民俗資料研究所『出土木製遺物の実態調査報告書-中部・四国・九州地方-』」(1977) 池畠勝一「鹿児島県野木製農耕具」『埋蔵文化財研究会第14回研究集会資料 木製農耕具について』(1983) P.5	古墳時代	護岸構造?(杭)、長柄鍬?、鋤片、矢板。	—
鹿児島 008	田神田遺跡 (鹿児島市小山田町)	池畠勝一「鹿児島県野木製農耕具」『埋蔵文化財研究会第14回研究集会資料 木製農耕具について』(1983) P.5	平安時代前期	- 木箒。	—

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.198 (沖縄県1)

	遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
沖縄県 001	野国貝塚 (嘉手名町兼久)	沖縄県教育委員会『野国-野国貝塚群B地点発掘調査報告書一』(1984) PP.1-278 沖縄県文化財調査報告書第57集	貝塚時代早期	分割材?、非加工材。	N=7 シマグリ(2)、ウルシ属(1)、イヌビリ属(1)、カキノキ属近似種(1)、広葉樹・散(2)。
沖縄県 002	伊是名貝塚 (島尻郡伊是名村)	伊是名貝塚学術調査団『伊是名貝塚発掘調査概報1』(1992) PP.1-14	貝塚時代前期	非加工材。	N=1 ヤブニッケイ(1)。
沖縄県 003	首里城 (那覇市首里)	当真嗣一・上原静「首里城正殿跡の発掘調査」『沖縄県文化遺産記要』4 (1987)	(14-16c)	漆片。	—
沖縄県 004	山田グスク (国頭郡恩納村)	恩納村教育委員会『山田グスク-土地に埋もれた歴史と文化-』(1990)	(14-15c)	漆片。	—